京城日報 六日夕刊

朝鮮兒童の就學難問題 五日の學校費評議會

[illegible]…と要求した、府尹は『それではこの豫算を伺ひしようと思ふのです』か」『さあそれは』で詰まり……[illegible]…議へ數次の懸案があつて……[illegible]…は『京城一新普通學校に……[illegible]…を……して貰ひたい』と言つたが……[illegible]…思ひきや立つて『今日はこれで閉會します明日は午後二時から』でさつさと引揚げるあとに殘つた議……[illegible]…述べる一幕があり……[illegible]…の席上で『本年の普通學校兒童收容の豫算を見て直に四學級だけ……[illegible]

曉八百を並べ 齋藤へ交書

[illegible]…運動を以て官公署を破壞しようと企てゝ居る陰謀團員の一名だ』と……[illegible]…で府內觀……[illegible]…ることゝ知れたので……[illegible]

米國も近く露國を承認する 日露の接觸を冷視は出來まい ジ氏の獨り定め

【レニングラード三日發電】第三インターナショナル首領ジノヴィエフ氏は米國も近く勞農露國を承認するであらうと說き米國も露國が日本と直接接觸を保つを見て之を冷淡に傍觀する事は出來ぬと指摘した、又佛國は法(フラン)紙幣で露國の債務の幾分を受くる事を承諾し以て露國の債務を五分の四に減ずる意向である、然し露國は佛國の要求通り七十億(フラン)を支拂ふ意志はないと言つた

國際阿片會議 小委員會 何れも英國說に傾いてゐる

【ゼネバ四日發電】一名の委員より成る第一第二阿片會議の聯合委員會は印度阿片を十五ヶ年以內に禁止する事に關し何時より其期間を起算すべきかに就て遂に意見の一致を見ず更に之が解決をする爲め日英米佛、伊、支の五國會議を以て小委員會を設け右五ヶ國委員とした結局其努力も何等成案を得るに至らず委員會は其趣旨を聯合委員會に報告することになつた右討議中に於て日本代表杉村陽太郎氏は日米兩國代表の意見の相異を調和すべく努めたが米國代表は三ヶ年の猶豫を與へ即ち十五ヶ年の期間を十八ヶ年となすことを承認したに止まつたが而して英國代表も何時迄も其主張を固執した、が佛國代表は英代表の意見に贊成した、今の形勢では米國の意見に贊成した諸中立國は何れも英國說に傾きつゝある。

ザグルルバシャ落選

【カイロ四日發電】來る三月六日に行はるべき總選擧の選擧代理人選擧は四日行はれたが第一回に選ばれた結果に依ればザグルル、パシャは僅か一票の差で落選した、併し選擧代理人の選擧に洩れたからとて夫れが決して總選擧に當選するの妨げとはならないと

日本へ留學生 近かく出發

【奉天電報】奉天支那中學校卒業生與世英外六名は自費日本留學を出願し教育廳に於て資格審査の上許可され近く出發の筈

朝鮮內の露國財產 總督府で管理

ソビエット露國領事館の設置さるべき箇所に就いては未だ總督府外事課に於いても判明せぬが帝政時代の舊露國領事館所在地中京城、釜山、清津等は彼我國際上の關係地であるため當然繼續さるべきものと思はれてゐる最近駐日露國大使より帝國政府に對して舊露國領事館所在地の各領事に對し國有財產は一應日本政府に管理を委囑し然る後勞農政府に引渡すやう處置方を示達したので京城に於いてもヘフトラー領事は總督府に之れが管理方を依賴した、總督府は之に就き外務省に照會中の處其の回答を得たので總督府の管理さるゝ事となつた。而して露國々有財產と稱すべきものは京城、浦潮、馬山の土地及建物、仁川、鎭南浦、木浦、釜山等の土地で時價にする時は相當なる價格に上るであらうと言はれてゐる又最近迄駐在して居た領事の消息左の如し

▲京城 ヘフトラー氏は近く瑞西に向ふべき豫定

▲清津 トロイツキー氏は昨年一月三十日閉鎖

▲城津、元山 兩館を兼ねたるクリスチヤンセリス氏は十二年十月十四日閉鎖し城津に居住しつゝあり

▲釜山 スコドロモフ氏は十二年十月閉鎖、神戶、領事館に引揚の狀態である。

第一線に送れ 教養ある青年技術者を 滿蒙支那西伯利へ…… 渡邊豐日子氏談る (三)

土地狹少にして天惠に乏しきに拘らず人口密度の稠密なることは世界第三位であるのみならず年々の人口增加の割合は約八十萬人の多きに達して居るされば我國の現在に於て何が最も大切なる問題であるかと云へば此の過剩人口の處分を措いて他に之より大切なる問題はあるまいと思ふ此の過剩人口の處分に就ては色々の方策があるが先づ海外移住が第一である然るに北米合衆國加奈陀濠洲の如き人口稀薄にして收容力の大なる地方は今日何れも白人種の支配下に屬し總體は愈々密にして容易に之を越すことが出來ないので吾々は手近の東洋方面に移住の地を見出す外ないそれには朝鮮から滿蒙シベリヤ方面は最も大切なる場所である

又日本の國力が漸次隆盛に赴き人口が增加すればその衣食住の材料を何れかの土地からか獲得しなければ日本の內地のみにては到底之を供給することは出來ぬ又日本が將來商工業を旺にして其利益に依りて以て澤山の人口を養つて行かむとすればその材料を得ること最も大切であるが之は日本の內地からのみでは到底供給出來ぬ結局は我國隣に位して居つて廣大肥沃の大面積と無盡藏の人口とを有する支那國の人や荒漠たる原野に住するシベリヤの人と共同する外途はないのである、無盡藏とも申すべき支那シベリヤの富源の開發に最も必要なるは資本と技術との輸入である勞力に於ては支那人は世界無比であるから他國から勞働者を移住せしめることは全く不可能である支那の富源と勞力とを利用するに日本內地の資本と技術とを輸入することが出來ればその成功は豫じ期して待つべきである。

日支の親善提攜を言ふは易くして行ふは仲々容易でない然し心を籠めて照顧するに日本の將來をして旺ならしむる途は之を措いて外にない然りとせば先づ我日本の過剩人口が東洋の內人口の稀薄にして富源の大なる所に赴くべきであるが普通勞働者を是等の地方に移すことは容易でない是等の地方には我々日本人よりも生活程度の低くしかも勞働力の旺盛にして賃銀の安き民族が住居して居るので勞力としては之を利用するの外はない我國からは資本と技術とを旺んに是等の地方に移輸出し其地方に在る勞力を利用して富源の開發を計り國家繁榮の實を擧ぐべきである。

又最近條約の成立したるシベリヤの開發は日本內地の資本と技術とを其の地に輸入すると共に朝鮮人や支那人の安き勞銀を利用して千古の寶庫に埋れたる無限の資源を開くの方策に出でねばならぬ一部學者の說に依れば世界の食糧生產地は段々と土地廣大にして人口稀薄なる地方へと移り行くがその最後の地方はシベリヤより中央亞細亞に亙る一帶の地方並びに亞弗利加であると云はれて居る我々東洋民族は今日白人種よりも數に於ては倍以上であるがその領有する土地は至つて少く主なる土地は白人種に占有せられ我々東洋人が今日移住せむとすれば到る所で排斥せられて居る之れ全く我々の立ち遲れた結果である將來二度と此の轍を繰返さぬ樣には今日よりシベリヤ中央亞細亞の方面に我々東洋民族が移住して置くことが最も大切である東洋人種の將來の食糧は此の地方より確保せなければならぬ時期が遠からず來ることは瞭なる事實であると思ふそれには今よりそれ〴〵研究工夫を凝らして相當の施設を行つて置くことが大切である。

日露郵便恢復 當分は普通郵便に限る

【東京電報】日露國交が恢復されたので露國郵政長官は芳澤公使を通じ我國遞信當局に郵便恢復の希望を申入れて來たので我國も喜んで之に應ずる旨回答し愈々兩國間の郵便は普通郵便恢復されることゝなつた但し右は普通郵便丈けで其他の爲替小包等の特殊物は後日協議を開き取り決める筈

極東鐵道は統一される

ソウエート政府は努力節約の目的を以て『ソウエート』極東の諸鐵道を大洋黑龍鐵道と稱する一鐵道に合併統一し其中央管理局を哈府に置く事に決議した而して『ヴエルフネウヂンスク』は西伯利亞鐵道と極東鐵道との境界驛とならんとすべし

船舶無電強制法令 急速實現は困難

日本海員組合長楢崎猪太郎氏は三萬二千の組合員を代表して衆議院其他各方面へ請願書を提出したが其內容は一定の船舶、一定の人員を搭載するもの又は一定の航路を有する船舶には無線電信施設を強制的に制定されたしと云ふにあるがこの船舶に無線電信施設を強制することは既に世界に於ける海運國に實施しつゝある所であつて日本が世界第三位の海運國として數ふるに至れる今日之が實現を期するは啻に其の危でなく殊に船員の爲には人道上の大問題であるのであるが右に關し遞信當局は英、米、佛、伊其の他歐米の諸國に於ては既に實施せる所であつて我國に於ても大勢に順應して近く強制法を制定する意嚮であるらしいが我國は無線の發達歐米に比し多少遲れ之が強制實施をなすに先ち陸上海岸無線局を增設すべき必要がある然るに豫算の關係上急速に之れが實現困難なるを以て強制法を布かんとするも其の實施期は目下の處未定である

府郡主任會議

京畿道に於て財政緊縮に關する諸般の方法に關し六七兩日府郡內務財務主任の打合せ會を開催したが出席者は府內務課長一人、府內務主任一人、郡庶務主任二十人で第一日(六日)は午前中時實知事より訓示あり午後は左の問題に依り打合せを行ひ第二日(七日)午後三時終了の筈である

孫文氏愈よ逝去か 三日朝張作霖氏の下に報があつた

【奉天五日(電)】孫文氏の死去については去る二十六日既に死去したとも云ひ或は未だ昏睡狀態であるとか色々な噂が傳はつて居るが張作霖氏の下には三日朝既に死去の報があつたので同夜楊宇霆、駐奉荒木顧問の一行が北京に急行したので孫文氏の死は事實である孫文氏の死を擁して居ただけ支那の時局には相當の波瀾があらうと

奉津間長電話 東支鐵の機械借用

【奉天電報】張上將軍の設置を急いで居る奉天天津間の長距離電話は遠距離相應に遠隔し強力の機械を要するが之を購入するには時日がかゝるので取敢ず東支鐵道の有する機械を購入する事となり目下同機械の効力につき試驗中である

上海江南機器局 引渡を終る

【上海四日發電】當地江南機器局は支那側の兵務總會の手に引渡すことに決定して居たが今夕兵務總會側の代表者は北京より來江せる陸軍總長吳光新氏の參內にて機器局に至り無事引渡を終へた

廣東軍總攻擊 孫氏の病狀に刺戟されて

【廣東五日發電】廣東政府は孫文氏の病狀甚だ險惡すべきものあるを知り此際東江の陳軍を一掃して民黨の地位を固めんため最後的總攻擊をなすに決し既に增兵、援助戰、總司令部は各方面に分れて進攻し四日梁、寶門、石龍等各方面に戰機を見た東路討伐總司令許崇智氏は二週間以內に惠州を落すべしと豪語し同軍の總兵及タンク……

專任法相は小川氏に決定 故橫田法相の後任として 三黨首意見一致

【東京電報】加藤首相、高橋農相、犬養遞相は五日午後院內に會見協議せる結果高橋犬養兩相は其後任法相として小川平吉氏を推薦し首相も別段異存なく小川氏の入閣決定三派の協調一層鞏固となれる一方貴族院方面へも近く適當方法により遂行する事を申合せたり

親任式は七日擧行

【東京至急電報】七日午前十時親任式を行はせらるべし

任司法大臣 正四位勳二等 小川平吉

島田領事歸朝

【北京五日發電】日露會議の委員として專ら通譯の任に當れる島田領事は今後の細目協定締結に關し外務省と打合せの爲め四日夜北京發歸國の途に上つた

浦鹽莫斯科間 直通列車開通 東支理事會の審議終了近し

浦鹽莫斯科間旅客直通列車開通に關する東支理事會の審議は殆ど終了に近づいたが理事會決定の結果莫斯科との直通聯絡維持の爲には常に運轉旅客列車四、外に豫備列車一、都合五列車を編成する豫定である、ハルビン、莫斯科間の列車運轉里程は七千四百露里にて距離五列車の全線に亘る維持費は年額四十一萬八千四百留にして其內東支鐵道の負擔額は七萬二千八百留で直通列車運轉によつて東鐵が受くる利益は二十五萬留の見込である

通し切符發賣

二月一日より浦鹽莫斯科間の鐵道乘車料金は從來の如く『ヴエルフネウヂンスク』にて中斷せらるゝことなく通し切符を發賣することゝなつた而して三等料金左の如くである(留)

浦鹽 莫市間	五四、二〇
武市 莫市間	四六、四〇
知多 莫市間	三六、六〇
『ヴエルフネ』莫市間	三三、四〇
哈府 莫市間	五〇、〇〇

咸南線促成委員

咸南線沿線の老、上京中[illegible]八哩線の大正十四年度敷設に關し地方民は期成同盟會を組織し達成に努め居れるが七日朝委員大城朝鮮鐵道重役に會見すべし

牧山懲罰を動機に 議院法改正協議 一方に貴院改革案もありて 與黨三派交涉會

【東京電報】與黨三派は五日の交涉會にて議院法改正につき調査を進むることを申合せたるも右は從來より議院法に缺陷多き箇所ありと認められ殊に今期議會の國間の混亂狀態に鑑み懲罰の規定につきても院紀の紊亂につく暴力が起きても議長の職權に依りて措置の適用に困りて不都合を醸す事實あり一方貴族院の改革も決行せんとする際なるよりこれと相俟つて相當の改正を加へたしとの意嚮より出でしものにて三派はそれ〴〵調査を遂げ之れを持寄り三派の協定案を作ることゝなつた

日米奬學資金 一萬三千弗に達す

【紐育五日發電】日米奬學基金は一萬三千弗に達した、右の內在コロンビア大學日本人學生館用の分三千弗及在紐育日本人居留民醵出の分一千弗あり該計畫の目的は在米國の日本人學生及在日本米國人學生に奬學金を與ふるにあつて基金募集が一萬五千弗に達し次第、第一回奬學金の分配を始める筈である

普選案 提出は廿日

【東京電報】五日の樞府普選委員會にては選擧權被選擧權に對する態度は決するに至らなかつたが七、八日の兩日は委員會を休會し其間樞府に於て充分研究を遂げ九日より更に委員會を繼續の豫定である右の如く討議に意外の時日を要する結果樞府は十八日迄延遲するを免れず從つて十一日閣議を經て衆議院へ提出せんとする政府の豫定へ一大齟齬を來し衆議院へ提出するのは多分廿日頃になるう

普通學校兒童の 就學難對策 新學期の模樣を見た上で 特殊の夜學校を開設する

京城府普通學校評議會は事情聽取のため二十四日に打合せ評議會を開き京城府の普通學校收容兒童數に於て府理事者側と評議員側との見解の相違があり會議は二十日中に於て評議員が持ち出した四學級二百四十名を更に增設せられたいとの修正說から會議は一停頓の姿であつたが鮮人側に於ては目下の普通學校入學難緩和のため府民大會を開催せんと猛運動なるも之が輿論は會議の進行と共に高潮しつゝある現狀である、京城府當局では來年度學校費豫算は府財政緊縮に依り非常に切り詰めたる豫算を編成したるにも拘らず就學兒童の收容に就ては積極的方針を採り前年度就學者二千名より更に一千名を增收する計畫を立て評議會に提出したるも評議員中には現在四萬近くの未就學兒童ある今日之にも當らぬ學級を增收しても燒石に水であるから更に四學級二百四十名を增收し、隨つて一部二部教授を布いても現下の就學難を緩和すべしと言ふ議論が熾んである、右に就いて京城府學務當局では來る四月の新學期の就學の要あれば評議員の提案になる四學級二百四十名を採り、之を府內各普通學校に入學せしめて若し十七普通學校に入學せしめて更に餘地なければ大正八九年に實施したる二部若くは三部制とし、該期間內に普通學校全課程を教授する特殊夜學校を開設し將來は道學務當局の諒解を求めて此の特殊學校に普通學校の指定を受け將來は高等普通學校入學に便ずるやうにする計畫である

在鄉軍人進級の途開かる 第一回評議會にて無事可決

第一回帝國在鄉軍人會本部評議員會に出席した朝鮮支部評議員より本會員中功勞顯著なる者に對し進級叙位叙勳の途を開かれたき件(在鄉軍人十九名より提出)は多數にて無事可決された

邦人小學校へ 哈市から補助

【哈爾賓五日發電】哈爾賓市會は十四年度豫算に於て當地日本人小學校に對し一萬七千五百留の補助を決定した

府內屠獸數

京城府內に於ける一月中の屠獸數は總計二千六百三十八頭で前年より四百四十八頭を減じ其內牛四百九頭減である內譯左の如し

牛 一、九一七 二二一、三三二

馬 一

豚 七〇七 一八、五九〇

羊 一 一六

次に一頭の平均肉量は牛の北二三五斤牝九八斤にて右總計に依り京城府民一人當りの需要は一斤當り約二斤三分強にあたる

辭令

道警部 金永培 任道警視(七等)慶尚北道在勤を命す

道技手兼公立師範學校教諭 望月隆 任道技師に任す(高等官七等を以て待遇せらる)全羅北道在勤を命す

道技師 望月隆 依願免本官(四日附)

總督府事務官 水田直昌 總督府所講師を命す(五日附)

珍鳥を土產に 鷹司公近く歸朝

【倫敦五日發電】鷹司公は當地滯在中にて鳥類研究に努力しつゝある米國產の紅ヒワ、アヒワ等の諸鳥を携へ日本に歸る筈にて之等の諸鳥はカナリヤの如く日本に移入したるもので……リヤは元來和蘭から輸入したる者であると云ふ鷹司公は鳥類に付き研究をしてゐると傳へらる

世界の旅へ (三) 松村松盛

奉天にて 霧氷花の思出

長春は寒いけれども、感じの和かな市であつた。領事の西サンに會つてから、附屬地をグル〳〵廻つて、支那街にもチヨツト行つて見た。人道と車道とが、チヤント分れて、奉天のやうな混雜はなかつた。支那官憲は吉林から移る豫定で衙門の建築には餘ほど氣を配つてる樣子であつた。長春を語るに誇るものは他にある。それはこゝ以南には見ない霧氷花であつた。霧が樹々の枝に咲かす花なのである。街路樹や丘の白樺の枝に陽を受けて鮮かなクリスタル、霧國の誇りでなくて何んであらう。五月の花が、紅紫とり〴〵にパット咲き香るまで、霧氷花よ、汝は長い冬の、寂しい北滿の女王である。

奉天では思ひがけなきテー君に會つた。テー君は阿部鐵鬼大將、張作霖の依賴で兵器廠をつくる爲め、日本から派遣されたのであつた。テー君は中學校時代のストライキ仲間、……歐米から歸つたばかりの私に、……〳〵だり洋行前の私に、西洋禮式やエチケツト習慣やらを、說いて聞かせた親切身に泌みて嬉しい。長春では會ひたいと思つてゐたアイ先生に逢へられた。露國の旅に親しい人に會ふほど、樂しいことはない。

私がもし、昔日の記を書くやうなことがあるならば、一番ブリリヤントなページに、現れる立役者は、アイ先生だらう。ペスタロツチやヘルバルトに、強き憧れを持つた前半生教育家のアイ先生。課外に英語と幾何と代數、ベースボールにテニス、詩と劍舞、知つてるものは何んでも教へて與れたアイ先生、大の酒好きの親父が、……を散ろくべなど、こしめして、オイ先生に叱はれたのを復習して歸、わしは數學が好きだナと、御機嫌斜ならず、よく飛び出されたアイ先生。

オー、モ一つ飛び出した、先生のよく吟じた、クロンウエルのダンバー戰の歌……斬れよ斬れ我が友よ、分有限りの世の難め、あすは自由の血に染みて、み國の榮譽へ若……

そのアイ先生に、霧氷花の長春でお目にかゝるとは、運命も妙なものだ。高師を出て、東京で社會教化事業に働いて居られたとき、お會ひした懐しい奧さんは、モー七人のお母サンであつた。赤ン坊のフーチヤンは、モー女學校を出て、お嫁サンにゆけるやうになつてみた。少から子供さんを一人々々紹介された。忘れるから寫眞の裏に書いて下さいは笑はした。奉天から始めた撮影をする、山のやうな蔬菜を取り出して貰ふ、御馳走を頂戴する、昔話をする。汽車がたつまで、餘り時がないので、大車輪で片付けて了つた。かうした場合に、事務敏捷はいさゝか不便な場合とは知りつゝ。

人事消息

▲鈴木軍司令官 六日午前七時龍山發國境地方より歸任

▲服部侍從武官 國境地方視察中の所六日午前七時十五分京城驛着入城巴城館へ

▲國友總督府警務課長 國境警備の爲め出張中右同上

▲鈴木文次郎少將(軍馬補充部本部附)同部雄基支部慰問使と共に國境視察中六日午前七時十五分歸任

▲田路軍參謀(同上)

▲赤井軍參謀長 六日午前六時五十分南鮮方面より歸任

▲渡邊寧少佐 在鄉軍人會大邱聯合分會發會式參列のため十四日より三日間大邱に出張

▲山田中將(第二十師團長)九日より一泊の豫定にて平壤へ出張

▲和田一郎氏(鮮銀頭取)風邪にて五日より引籠中

▲飯島北京駐在外交官補 日露條約文を携へて中央政府に手交し歸任の途五日午後七時京城驛着列車にて京城通過北京に向ふ

▲小山遞信局長 同夜木浦より歸城

▲李軫鎬氏(學務局長)六日午前十時發東上

▲熊本利平氏 七日午後七時釜山より入城の筈

對山錄

今でこそ最高幹部と納まつてゐても、その昔は皆一と癖の野次將、懷擾に徳光の功名をあげたものが多い。故橫田法相など大隈內閣當時やつぱり狼將軍へ突擊した仲間だ。一緒に武者を驅かした牧田翁なども、もう處からは河岸を變へる事だ。」

◇ 惡黨が重ければ惡い黨、その幹部では功勞者として猶ほ勞がよくなる。コレでは幾ら議會の解散を叫んでも駄目の皮。現に床次總裁は、遺憾なく奮鬪して現れたとねぎらつて御座る。

◇ 橫田氏が、エライといつても、その死によつて今すぐ政友會の分裂、政黨の招來と早合點してはならぬ。それは『政權』といふもの〻政黨に對する絕大な魔力を知らぬから。

◇ 考へても御覧、假りに現內閣が倒れたら床次さんに大命が降ると思ひますか。矢張り聯合內閣の改造といふのが一番可能性が多いのだ。でなければ政黨を基礎とした中間內閣。

◇ いや、政本合同の機運の熟するのは、現在の聯立內閣が倒れる時といふ政說が、いよ〳〵眞剣に動いてくる時であらう。

◇ 尾崎敬義君は頻りに鮮米增收計畫を叫んでゐるが、どうも反響が、ぼやけてゐる。選擧區に肥たごを運ぶ鐵道を引張つても、鮮鐵問題などはまアちよつぴり位の手の彈ひ位。產米增殖といつても、鮮鐵振興といふ旗印はない。

天氣豫報 (七日)

曇 小雪後晴

六日正午 攝氏 零下 二度

六日最高 攝氏 四、五度

五日最低 攝氏 零下 一三度〇

知らぬ間に腎臟炎ー心臟痲痺ー 腎臟病が 岸本博士推賞 ネブグラミン でメキ〳〵ヨクなる

化學と醫術が非常な進步をしてゐる現代に於て無氣味な病に迷はず一日も早く最新創見のネブを服用して根底的に治療をせられよネブは犬塚博士が實驗して腎臟炎に確かに明快な藥効作用は先づ小便に顯はれ小便が可笑い程よく氣持よく通じ腫脹がとれるのでドンナにムクミ、ウキ、ハレ、がひどくとも現實に消え失せ心臟が良くなり息切が樂になるつまり腎臟機能に新活力を注加するから病根に徹して健全な腎臟となる譯で如何なる頑固な病でも大抵四五日もすれば見違へる程よくなります。腎臟炎、萎縮腎、脚氣、妊娠、產後のムクミ、ハレ、蛋白尿、カタル腎臟病カツケに殊に淋病、梅毒のカツケに困つてゐる人は化學と醫術の結晶たる最新藥ネブを今直ぐ服用せられよ、有名藥店にあります。

ネブ 藥價百錠二圓 以上三圓五拾 四圓十四錢 五百錠二十圓

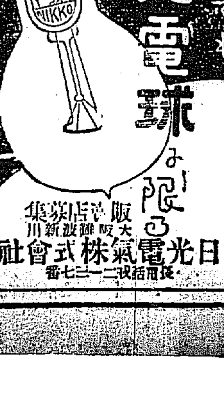
品切の地は發賣元へ(前金の方は送料無料)

無代進呈 ネブ實驗錄及蛋白尿の新治療法案內書で自宅で出來る蛋白の檢查法を進呈(振替大阪七五一四番)

ネブ發賣元 大阪市東區平野町三 東亞藥園

賀藥之日本部代理部 京城南大門通 新井大藥房 釜山辨天町 廣田

東京々橋



何んと云つても 日光電球 に限る

販賣店募集 大阪難波新川 日光電氣株式會社 振替口座大阪二一二七番

神祕流催眠術

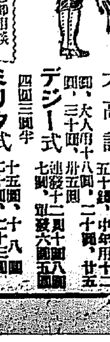
應用の効果 人心の征服感化愛情の增加 社交際の完全圓滿病癖の治療 精神精力の強大增進

はがき申込次第 說明書無代送呈

獨習の自在 男女老幼を不論自宅特習自在の通信教授法あり極意秘訣解放し實地指導もなす

東京市麴町區一番町 振替東京四六八一〇四番 大阪 帝國神祕會 電話四七三番

完全なる空氣銃 輸入元直接特價提供 彈丸、的に



獨逸製ゲーム特價十七圓半 パネ入故パネの折れる心配なし

大高評 ダイアナ少年用五圓 五十錢、中年用十二圓、大人用十八圓、二十圓、三十圓、卅五圓

デジー式 連發十二圓、十四圓八十錢 七圓、單發六圓五拾錢

ミリタ式 十五圓、十八圓 二十圓、二十三圓 四圓三圓半

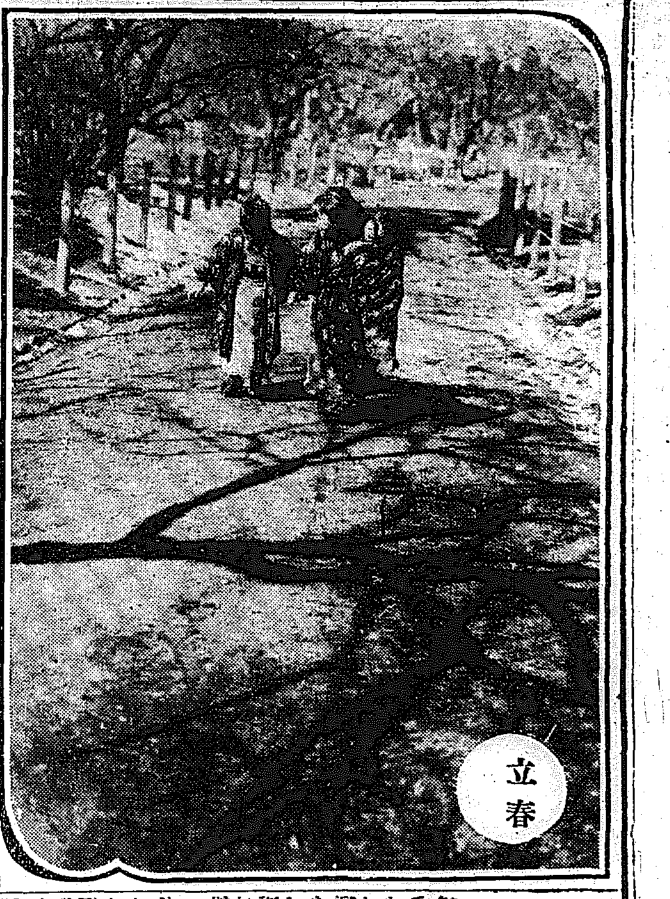
カタログ進呈 特約店卸賣應御相談

小鳥霞網 長三間中目五十錢 同三間中目一圓 鴨網 麻糸上等 廿四尺長六間一圓

大阪市南區高津四番町 常盤號銃部 振替大阪二〇五五

東京市外向島寺島町 常盤號支店 振替東京六九九〇四二

本欄特別廣告一手扱 大阪今橋二 第一廣告社



慰問使の一行

豆滿江沿岸の警備員に聖旨を傳達して けさ一先づ歸城

畏き邊の思召により朝鮮國境警備の任にある軍隊警官並に鮮若軍馬補充部勤務員の慰問の爲め御差遣相成りたる服部侍從武官並に鈴木軍司令官一行は先月中旬京城を出發し廿一日羅南を振り出しに約二週間に亘りて零下十六度乃至二十度の酷寒と戰ひつゝ國境警備の任にある人々に聖旨並に御下賜品の傳達をなし咸鏡北道方面國境沿岸の國境各地を具さに觀察し六日午前七時十五分京城に一先づ歸着した車中京元線平康に出迎へたる記者に對し侍從武官軍司令官は交々語る

予は（軍司令官）鈴木六軍醫（保合の直話）爰を察した事があるが『警備』の狀態は豫想以上によかつた實に周到にして元氣溌剌たるものがあつて大に心強かつた軍隊と警官とはよく融和してゐる文武官民内鮮人を問はず能くも朝鮮に居る以上目標は朝鮮を如何にすればより良くするかと云ふ事であらねばならぬ、この意味に於て國境の官民は好模範であると思ふ淋しい所でよくあゝ元氣で居られると感心した家族の者も實に『勇敢』なものである又鮮人側でも警備の有難味を痛感してゐる今度の慰問使御差遣に就ては直接御慰問の榮に浴したもの及其家族の感激は勿論民間並に鮮人側でも非常に喜んだ日露條約の成立は未だ何等具體的影響は現れてゐない現在では先方からも來ぬしこちらからも誰一人這入る形勢はないが國交回復したならば遂には兩方面の警備に從事するものはよくなるであらうと云つてゐるこれが爲めに別に

『國境』の警備をますとか官憲をおそれるとか云ふ心配はない、國境軍隊の赤化など思ひもよらぬそんな心配は絶對にない

因みに一行は再び來る九日より新義州方面鴨綠江沿岸國境の警備勤務員慰問の聖旨傳達並に視狀視察の爲め京城を發し新義州に向ふべく來月初旬侍從武官は東京に歸還の豫定であると

聖旨傳達

六日朝第二十師團にて擧行

岡田師團長が師團長會議列席の爲東上不在中なるを以て延期されてゐた第二十師團長及第七十九聯隊長以下國境守備に關係ある部隊に對する聖旨傳達は六日午前十時半師團司令部に於ていと嚴肅に擧行された、岡田師團長は服部侍從武官より傳達されたる陛下の聖旨並に師團長に對する淸酒一樽國境部隊に對する御下賜品の煙草等を拜受し直に御禮言上國境祭手續を電報し引續き關係各部隊長を召集右の旨を傳へた侍從武官は市川參謀長、師司副官の先導にて在鮮各部隊を巡視した

新聞配達から大臣になつた

故横田法相の逸話 山崎下關市長の追憶談

明治の英傑星亨の御門下生として三十餘年間故横田法相と親交を重ねてゐた下關市長山崎林太郎氏は故人を追憶して語る

◇星先生の門下生として一つの釜の飯を喰つたのは去る明治二十四年から三年間其間余は事務所の書生を務め横田氏は某家の書生を行つてゐたが其頃は十八、九歳の至つて血氣盛りだから喧嘩へもちよい〳〵出入りをしてゐた

◇横田の家は元相當の財産家であつたが父が失敗して學を續けたので星先生の門下生となる迄は中外商業の新聞配達をして苦學しつゝ法學院に通つてゐた、其れは鹿兒島から代議士に出てゐた久木田町氏が世話したもので之れに付いて面白い話がある

◇横田氏は小さい男だから星先生の夫人は學生としては貫目が足りないとでも思つたものか、暇を出さうとしたが横田は星先生に直接手紙で男の大小でその力量が判斷出來るものではない、私の小さい男だからと云ふ理由で暇を出さるゝは不都合だと談判に及び先生は寢耳に水の驚きで夫人を叱りつけた事もある、

◇横田氏の學生時代は反抗者で仲々人と對談すると何者かを忘れて激するのであるから皆々學生仲間は議論者が何か忘れて默るぞと云つた調子であつた、此時貧乏籤を引いた横田氏が壽司屋に壽司買ひに行く役目があたり暫らくすると一つ負けて貰つたぞと云つて威張つて歸つて來たから中を覗いて見ると負けてないので何うしたから聞くと負けた一つは役德だから途中で喰つたと笑はした事もある

◇氏は何を感じてか大正五六年から禪宗を念じるやうになつた今でも郷里は禪寺の禪堂で滿たされて居る

◇先生が伊庭想太郎の凶刃に斃れた時は東京市參事會室に於て先生の遺骸を横田氏と二人が相擁して泣いたが今は星門下生の一名となつて居つたのは誠に横田氏の死を悼むと共に人事の夢なるが如しと謂はねばならぬ（下關電報）

軍馬の馴致に雄基は最も適當

軍馬補充部本部 鈴木少將談

國境慰問使服部侍從武官は雄基に軍馬補充部雄基支部にもある慰問の爲め軍馬補充部本部からも聖旨傳達の爲め觀察したので軍馬補充部本部附陸軍少將鈴木文次郎氏は慰問使を迎へるべく去月十七日東京發二日雄基に於て一行を出迎へ一行の歸城と共に六日朝入城した少將は車中で語る『雄基支部は初めて視察したが軍馬の馴致としては非常に良好な場所である、御承知の通り咸鏡は降雨少いため牧草の飼料たる雜草がよく馬匹に適し且初めての新馬馴致としては鮮寒い國に於て養成した馬が一般適温にある軍馬を始め内地に於ても當するので同支部は最も有望な補充部である目下馬匹五百三十餘頭を放牧してあるが燕麥や食草、馬糧も全部鮮內を以て購入し既によく聞き分け實際として命に從ふのは感心の至りである、此支部が昨年監理に縮小された如く傳へられたのは、閉鎖する豫定を漸く現狀維持としたものである』

京信株拔取事件公判

京信株券拔き取事件の井内誠一等に係る公判は七日午前十時京城地方法院で開廷

衆議院の守衛總辭職を決議

議員の暴行事件から

去る三日衆議院本會議にて議員が議場にて守衛を毆打し負傷を負はし職務執行妨害をなしたる事件は五日各派代表と粕谷議長との交渉當を得ざりしため守衛側は同夜假總代を選び強硬化し遂に總辭職を申し合せ之に對抗する氣勢を示すに至つた、粕谷議長は政友本黨の元田副議長よりの提議たる立法機關の出來事を院外に曝け出し司法權の發動を促すは宜しからず何とか院内にて穩便に解決するようにとの要請を容れて五日政友の岡崎、憲政の安達、倶樂部總務を議長室に招き元田氏よりの提議を述べ守衛の方は出來得る限り穩便解決に自分が努むるより三派の方は兩名にて宜しく議撫されたしと交渉せる事を探知せる守衛側は一齊辭を出し拔いて勝手に決定するとは何事だ」と激昂して議會散會後八十餘名の守衛は守衛詰所に秘密會を開き遂に總辭職を決心するに至つたのである

守衛側は告訴せぬ

暴行議員に對して

吉良元夫氏外五名に對する守衛側からの告訴は五日の衆議院本會議で粕谷議長より懲罰委員に附する事を宣告したので守衛側は告訴せない事にした（東京電報）

京城局裏手の拂下に

利害關係から醜い反目 谷府尹板挾みになる

京城府廳所有に係る本町一丁目京城郵便局裏の敷地約二百坪の處分問題は既に昨年同町の有志山根、高木、藤、本宮、中尾氏等の要請に依り一丁目町人の手に拂下げられることに決定し既に府廳との間に契約の調印成り一坪六百圓見當として時價十二、三萬圓を以て今月末或は年度末迄には完全に町民の手に讓り下げとなることに定まつて居た然るに最近右の有志中に利益問題から反目を生じ内紛を起し現に谷府尹を板挾みにして其解決に手を燒いて居る始末で果して如何に落着するか同町内は勿論他町内でも頗る注意して居る、尤も詳記の有志連は勿論府廳に於ても語るを避けて居るが其の間相が結局に暴露することになると必然一問題起りさうな形勢で之を豫れた關係者は目下極力内密裡に解決を急いで居る

竹槍を引提げて、

水平社員二十餘名が 復讐の爲部落を襲ふ

埼玉縣北埼玉郡中條村水平社員吉野外二十餘名は手に手に竹槍木刀を握へ五日午後七時大里郡秦村の部落に殺到し同部落民を鏖殺しにすると絶叫しながら各戸を襲ひ亂暴を行せんとするので部落民三十餘名も之に對抗し一大修羅場を現出せんとしてゐる急報に所轄署では十數名の警官急行目下鎭撫警戒中であるが原因は吉野が先般川渡村の際酔して河に落ちたのを秦村の一名が故意に落したと誤解し復讐のためであると（浦和電話）

皇后宮の思召で 神道學速記を編纂

陛下御自ら署名遊ばさる

皇后陛下には昨年夏以來帝大教授筧克彦博士を毎月二回宛召されて神道學の御進講を熱心に聽取されて居るが宮内省にてはこの進講を一册の書物とする爲め目下編纂中である、これは皇后陛下の御思召にて近來徒らに外來思想に惑はさるゝ國民に對し我神道の尊く有難きことを示すべく特にこの講義の編纂を命じ陛下自ら御署名をなし全六卷は宮内官一同に下賜さると承はる、尚皇后陛下は筧博士の神道に關する著書を讀まるゝより帝大に於て深遠なる神道の御理解に努めさせらるゝ如き六つかしき御進講もさのみと思召されず御熱心なるには近侍のものが感激して居る（東京電報）

孤兒院の元祖パ女史

東京小石川指ヶ谷町に東京盲啞學校を始めとし日本で婦人の孤兒院愛泉寮を起した元祖である、米國生れのミス、パウンド女史（五二）は渡日以來恰度滿二十五周年になるが女史が我が國の婦人子供の爲めに貢獻した功勞は尠くない、昨年の東宮御成婚當時外國婦人として記念品を賜つたのはパ女史只一人である。恰も今年は兩陛下の銀婚式に當るのでこの意味に於て新聞の高級文子女史が發起となり近く表彰される事になつた、喜賀は最近パウンド女史

兇暴なる二人強盜

鍾路署に檢擧

京畿道[illegible]四犯柳[illegible]（四）の兩人は府内中林洞一二〇[illegible]方で強盜を犯し[illegible]南大門通り[illegible]を管入れ去月二十七日[illegible]で南米倉町市場[illegible]を荒つて逃

例年二三月頃 猩紅熱がはやる

一月中の患者十六名

傳染病として現に取扱はれてゐる主なる疾病は凡そ左の十種である即ち

コレラ、赤痢、腸チブス、パラチブス、發疹チブス、猩紅熱、ヂフテリア、痘瘡、疫痢、腦脊髓膜炎

等であるが、一月中京城府内に於ける發生數は一番多いのは腸チブスと猩紅熱で前者は十二名、後者は十六名其他は殆無と言つて好い合計三十四名で内死亡したもの三名で數の上では左程多くにもならないが猩紅熱の如き既に一月から蔓延の兆あり、毎年二三月が蔓延期であるからこの際充分に注意することが必要である

記念共進會

熊本に開催

熊本市では第二十三聯隊兵營移轉、市營電車、上水道竣成の三大事業を記念する爲め來る三月二十日より五月三日迄會期に全國的共進會を開催する事となり準備を進めて來たが開會期迄には朝鮮、臺灣、滿洲、南洋を始め内地三府四十七縣の出品も出揃ふ見込みである（熊本電報）

京都帝大 記念館

宿泊所も設ける

京都帝國大學創立二十五周年記念事業として昨年十月から京都市吉田町京都府立第一中學校の北側に建築中であつた記念館は工事進捗し三月中に全部完成する事になつた完成の上は同窓會の宿泊所に宛る筈で詰り大學がホテルを經營すると云ふ譯である（京都電報）

故横田氏 納棺式

いとしめやかに行はる

多事多難な政界から落ちた故横田千之助氏の納棺式は五日午後七時から麻布櫻田町の邸内奧の間で行はれた、ぬい子未亡人長男徳郎を初め近親者一同は故人の顔を覗いに見まもつて名殘りを惜みつゝ嚴かに用意された白木の棺に靜かに移し式に列した高橋總裁、新田、阪太郎其他粕谷議長、前田、内田、井上等の親友諸氏も申合せたやうに合掌した斯くして十五分にして式を終はり棺は白羽二重を張めぐらした祭壇に移された靈柩の上には未亡人の手によつて故人の衣服を飾る未だ新しい大禮服が飾られ燈明の火は大禮服の金色を淋しく照した靈前には芝曹洞寺の住職が認めた『紫雲院殿泰岳仁晃大居士』の戒名が供へられた

横田邸に待從御差遣

天皇陛下には五日午後三時落合侍從を又皇后陛下には三條事務官、閑院宮殿下には岡本侍從を横田邸に差遣せられ親しく弔問あらせられた（東京電報）

墓場に赤ん坊の死體

五日午後四時半頃府外漢芝面新堂里共同墓地附近に生後一ヶ月位の嬰兒死體（男）が遺棄してあるを通行人が發見し其筋に屆出たがその死因及び遺棄者に就ては所轄東大門署で取調中

殉職々工に

二千四百圓給與

客年十二月二日龍山無線電信局に於て電信柱修理工事中百二十尺の高處より墜落慘死した同局職工小田富吉の實父小田又吉に對し今回遞信局現業員共濟組合から左の通り殉職手當を給與された ▲殉職給與金千九百八十圓 ▲死亡給與金四百二十九圓 ▲脱退給與金五十二圓 ▲救濟金十七圓 ▲合計二千四百七十八圓

三個所に怪火

南米倉町と本町と慶雲洞 何れも原因不明

六日午前四時より九時の間に府内五ヶ所に於て怪火事件があつた

◇南米倉町五八安藤洪方より午前四時七分出火同三十七分二棟三戸の全半燒を出し鎭火

◇同午前四時二十三分本町一ノ四藤澤屋更科こと添田兵次郎方より出火日本建二階の天井三坪餘を燒したのみで鎭火

◇同午前九時慶雲洞女子高等普通學校附屬校舍構内石炭置場の石炭が燃えてゐるのを生徒等が發見して消止めた

右は何れも出火原因不明で所轄本町署及び鍾路署では各取調べて居るが更科の分は出火後直に六七歳になる鮮人娘の使用人等を參考人として召喚し別室に於て手嚴重に取調べを行つたがその内容は頗に發表されない模樣である

八百萬斤の肉

京城府民が一年で平げる

牛豚肉の需要の最も盛な季節になつたので獨立門外の府營屠獸場は非常に繁忙を極めてゐるが一月中における屠殺數は總計二千六百二十八頭で内牛が一千九百十七頭、豚七百七頭、羊三頭であるが前年に比較して見ると屠殺數に於て四百四十八頭、牛が四百九頭減つてゐる、右一月中に屠殺した二千六百二十八頭で得られる獸の肉は六十五萬五千斤でこれを京城府現在人口二十八萬八千人に割當てみると一人當りの口に入るのは二斤四十八匁と云ふことになつてなりこれから推して一年に京城府民の平げる肉は七百九十六萬斤に達する。

本科一年生は 遂に同盟休校

仁川海員養成所の昇格運動

仁川海員養成所本科生が同所昇格の嘆願書を校長に提出した事は既報の如くであるが本科一年生二十六名の殆んど大部分二十名は四日より遂に同盟休校し三生は愼悟を知悉して居るので本問題の爲めに戰鬪を意るやうな場合には出るまいと觀測されて居るが新學期入所生募集の爲め南鮮方面に旅行中であつた花岡所長は六日朝急遽歸仁し善後處置を講じつゝある。

明年度に實現する

吉村海事課長談

右に就き遞信局の吉村海事課長は曰く

『同所からの報告が未だ來ないが恐らく校長丈で解決する事が出來て遞信局の問題と迄はならぬと確信して居る。然し同所を甲種商船學校に昇格する問題に就いては遞信當局としては極力盡力するが十四年度には財政整理の折柄でもあり之が實現を見なかつたのは頗る遺憾である、然し十五年度に於ては必ずや之が實現をなすべき自信ある理由を有して居る、然し其の理由は今日未だ言明しない方が好からう』

解雇されて

主家に忍入る

府内本町二ノ八伏見屋商店に五日午前一時頃一名の賊が忍び込み衣類十點價格四百二十圓を竊取し逃走したが犯人は數日前同家を解雇された店員中村正勝（二二）と判明し同夜同人は本町署に檢擧された

學生も交つて 大仕掛の銀貨僞造

連累者續々檢擧

先月鍾路署管内で檢擧した大仕掛の僞造銀貨行使事件は三輪主任係りで今尙取調べ中で今日迄には一味檢擧つくことになつたが本事件は近頃に無い智能犯罪らしい而して近來時機に五十錢僞造銀貨を行使するものが非常に多いので各署共に警戒中五日鍾路及び本町の兩署に於て犯人各一名を檢擧した何れも物品取調べ中であるが彼檢擧者は西大門町一ノ五一徐錫允（二〇）鍾路一〇三中東學校生徒[illegible]で同人等は五十錢銀貨の僞物を燒芋屋及び飮食店で使用せんとして取押へられたものである

村する坂州の[illegible]（四）を毆ひ兩手を縛りあげて現金十四圓を強奪し更に二十九日夜[illegible]町の布木商[illegible]方へ侵入せんとして居る處を鐵路警員に逮捕されたが[illegible]は此外にも一月末京畿道龍仁郡[illegible]方へ侵入し[illegible]二十六點外三十七點價格百四十六圓餘のものを強奪した事實あり職品の過半で取調べ中

始めて御化粧する方に

最も容易に、最も美しく出來る化粧の手ほどきを懇切に說いたのは婦人倶樂部、二月號是非御覧

米田博士辭任

京都帝國大學教授法學博士米田庄太郎氏は過去二十年に亘る教授生活を辭し筆硯とする六千餘頁の大著述社會學概論の完成に專心する事となつた同博士は我國社會學界の一方の權威として仰がれて來ただけ其の辭職は各方面に可なりのセンセーションを起すであらう（京都電報）

衡平社の看板

五日夜持去らる

府内雲鐘洞一四四衡平社本部の表門に掲げてあつた看板を五日夜より六日朝迄の間に何者かが持ち去つたので衡平社では騷いで鍾路署に屆へ出た

自動車に轢かれ遂に絶命

京城府廳所雇の通り五日午後一時五分頃鍾路一丁目電車交叉點で京城府黃金町二丁目京城自動車講習所運轉手見習村瀨錦（こ）の自動車に轢かれた田舍者賀某は六日午前一時半京城病院で死亡した。

一少年の同情

朝鮮の旱害地へ御捐金

三重縣の伊勢新聞社に於て朝鮮の旱害狀況記事を發載せるに某小學校の一少年が自發的に小遣ひ錢其他を節約して金二圓六十錢を得之を朝鮮に於ける旱害地の窮民救濟の一部に充當せられたいとて同新聞社を經て下岡政務總監宛て送附し來た、總督府はこの一少年の殊勝を喜み旱害の最も激甚なる全羅北道の窮民救濟資金の中に加へたと

坊ちやま…孃さまの喜ぶ 京城名物 文化まんぢう

京城本町二丁目 電本三七七番

釜山の賭博

釜山牧の島造船所職工エツ（四三）及同所漁夫山根宇之吉（四二）の三名は去る一日午後十時半頃牧ノ島溶暗部屋裏の路地で花札を弄し賭博中を張り込みの警官に檢擧されたが何れも賭博の常習者である（釜山）

支那女の醜行

府内太平町二ノ五七支那人王玉清方傭女王大娘（一八）は同國人朱某（二二）と共に深夜四日午後七時四十分頃本町署員が現場に踏込んで檢擧した

訂正

六日附朝刊市内版に[illegible]と訂正す

統營局一月成績 統營 郵便貯金[illegible]

[illegible]

謹告近火御見舞 泥谷良次郎 南米倉町五五

謹告近火御見舞 東鄕寫眞館 京城本町一丁目 電話本三四六二番

謹告近火御見舞 松井定治 明治町一丁目 電話本局二〇九三番

謹告近火御見舞 角田廣司 南米倉町五五

謹近火御見舞 喜樂館

謹近火御見舞 安田銀行京城支店

今朝出火の際は早速御馳付け下され消防に御盡力下され御陰を以て鎭火致候段感謝に不堪乍略儀以御禮申上候
更科食堂 添田兵次 京城本町一丁目・電話本局一四八二番

創刊號 副業養鷄 月刊雜誌 副業養鷄社

糖尿根治草發見ス 前知事市長閣下御立證 飲用者悉ク全快ス 京都平野神社前 青木幸次郎

和歌山高等商業學校生徒募集
◎願書受理 ◎試驗期日 三月二十六日同二十七日 ◎試驗場
◎詳細ハ二月七日ノ官報ニアリ

龍山榮町 吉富屋號

和洋菓子卸問屋 永岡商店 電話龍山八五 振替京城二四三五番

建築製圖設計監督 高橋建築事務所 大邱府南龍岡町四六番地 所主 高橋德市 電話二九六番

父貞次郎儀兼テ病氣療養中ノ處藥石無効去ル二月一日午後十一時郷里長崎市ニ於テ死去致候間此段生前ノ御厚誼ヲ謝シ謹告候 追テ故人ノ遺志ニヨリ途中行列ヲ廢シ二月十日午後四時仁川華嚴寺ニテ相營可申候
二月六日 仁川本町二丁目
嗣子 奧田建夫
弟 奧田松次郎
親戚總代 寺井菊男 佐々木義久 田崎秀治
友人總代 稻川英 加來榮太郎 吉田秀次郎 釣本藤次郎 美濃谷榮次郎

當社取締役奧田貞次郎氏兼而病氣療養中藥石無効去ル二月一日午后十一時郷里長崎市ニ於テ死去致候間此段御通知申上候
二月六日 仁川花町 株式 奧田精米所

野梅　全州龜山松應氏愛藏

新事業をして見たい

豫算編成は三月……=宮舘大邱府尹る語=

【大邱】地方費補助の關係があるので道評議會の諮問が濟まねば大正十四年度歳入出豫算の完了を見る譯には行かない、二月二十三日に道評議會が終るので何れ府豫算の確定を見るのは三月上旬となるであらう本府や道の方針に順應して編成せねばならぬ豫算の事であるから大體に於て

一二割 方の減額は免れぬ、若し任用儘い所に何から手を着けて好いか一寸困つて居るが、出來る丈けの範圍に於て少しは新事業を起して見たいと思つてゐる第一大邱の上水道を如何にするかが問題である、何れの都市もこの上水道問題には苦しんでゐるが前任地の平壌は現に四十萬立方尺位の上水道を使用してゐるに比し、大邱の上水道は現に十八萬立方尺とは稱してゐるが事實は十萬立方尺位の水を使用してゐるに過ぎまい、現に擴張工事中のものは六萬立方尺の水を得るのに二十四萬圓といふ莫大の

經費 を要する譯であるが平壌に於ては十二萬立方尺の水を得るのに僅に四萬圓を要するに過ぎぬ、先日も水源地を視察したがそれ程莫大の經費を掛けて將來取り得る水の量は多くを望まれない依つて大邱の現在將來より見て、人口の増加、工業の促進等を考慮する時は勘くも四五十萬立方尺の水を取る丈けの設備を要するので差し當り大正十四年度に於ては地下水の調査をする爲め若干の經費を計上したいと思ふ、大邱の地下には相當多量の地下水を有するのであらうと一般に觀測されてあるから二三千圓もあれば完全の

調査 が出來ようと思ふ尤には現今各都市に於ける事實として現れつゝある人口の都市集中に對する對策であるが、其都市に集中する人達は多く近郷より來る勞働者であるから、勞働者の勞力は過剩を來す事となる、是等の勞力を如何にせば經濟化せしめ得るかと云ふ事であるが、此の問題は頗る遠大の計畫を樹立せねばならぬ問題であるけれども[illegible]を撰る譯にも行かず限られたる豫算に多くを望む事は出來ないからせめて尋常小學校や普通學校を卒業した程度の青年の爲めに其授業年限を五六ケ月に限る徒弟學校樣のものを

創立 して見たいと考へて居る、徒弟學校と稱しても種々の科目はあるが、一番手ッ取り早いのは家具などを製作する木工であらう農業學校や、商業學校や工業學校等の實業教育も甚だ結構ではないが其卒業生の賣れ行きは甚だ面白くないから、成るべく早く生業に就き易い、糊口の道にあり付く簡易工業を起す事が急務と考へて居る、大邱の經濟は凡て大邱府を[illegible]冬は[illegible]く、夏は甚だ暑いと云ふ點から出發して、其點競勝ち夏は水泳場に使用し、冬はスケートのリンクに使用する設備をして欲しいとは上下一般の

要望 であるからこの方面にも調査をして見る積りであるが、稍完全の設備をするとすれば勢ひ三萬圓位の經費を要すると思はるゝので府のみの經費を以て完成する事は一寸困難かとも思はるゝ地方費の補助などを貰ふ事が出來れば何とかして府民の希望に副ふ樣にしたいと思ふて居る其外種々考へては居るが今年度はより以上に積極的の新事業を起す事は不可能であると云々

仁川對內貿易　前年に比し大減少

【仁川】輸移出入貿易九十萬噸を超へ價格一億二千萬圓を突破して開港以來の新記錄を作れる昨十三年度の後を受けた本年初頭一月中の貿易額は其反動に加ふるに金融難、相場暴落等の惡材料の爲に前年同期に比し著しき減少で僅に移出入合計六萬八千三十七噸に過ぎなかつた、今之を對內地貿易に就いて見るに移出五百六十六萬九千八百二十圓、移入三百五十六萬八千三百五十二圓にして前年一月に比すれば移出十五萬八千四百九十七圓の減移入四萬一百八十五圓の増である、更に之を前月に比する時は移出三百七十八萬七千四十四圓、移入百八十八萬七百五十一圓の共に大減少を示して居る。

日露の國交復活と其影響

商權を擴張せねば駄目

釜山の現在は物資の給供にこし……海運業　澤山寅彦氏談

【釜山】日露條約成立し國交が復活さるゝ事になつたからとて此際は直に釜山には及ぶまいと云ふは一般の見解と同樣であるが他の利を得てゐる釜山としては將來を期待さるゝのである今後に於ける極東シベリヤの特產品の大部分は浦鹽に向つて集中されるであらうから浦鹽が將來國際的自由港として開放された曉においてはシベリヤ線の活動頻繁と相俟つて浦鹽對上海航路の開始は勿論裏日本に當面する小樽、函館、伏木、敦賀の諸港との航路は頻繁なるに至るべく釜山も出入船舶度數を激增することは明かな事實であるが然しながら釜山官民が戰なる商戰理想のみに走つて內面的の努力が足りないことは要するに片手落ちといふ外はないのである釜山港を今後浦鹽上海間の仲繼港とすべき所見は一般に抱く處であるけれ共釜山が現在の如く物資の供給に乏しい以上は得て望むべくもなく單なる寄港地に止まるであらうか此際に於ける釜山としては大いに朝鮮奧地に向つて其商權の擴張が最も緊要の要件であらねばならぬ何れにしても寄港地となれば幾多の公益を享くるに至るであらう一體シベリヤに於ける各般の施設をなすことは必要で釜山としてはこの際極東露國の經濟推移を知悉した上此機會に乘るが最も肝要な策である鮮鐵の長距離運賃遞減法は鐵道經濟から觀れば極めて策の得たものでこれは實施されねばならぬ事であるけれ共沿岸他港に及ぼす影響は尠くない見地から單純には施行されまいが釜山としては重要案件である要するに時機の問題であらう

木浦玄米檢査數

一月中の木浦に於ける玄米の檢査數は受檢合計四萬八千百〇八叺で此內二等は一萬四千七百卅二叺三等二萬八千四十叺四等一千二百十四叺不合格三千七百二十二叺で之を前年同期に比すれば總數に於て二萬二千餘叺の減少である不合格の前例にない程多數を出したのはエビ米の混入によるものでこは收穫時期の天候不良と昨今の暖氣が乾燥不良米を發覺せしめた爲である

移出 檢疫所設置問題

直通航路の開通に結付けて　浦項の有志奔走中

【大邱】慶尚北道浦項港と島根縣濱田港及び鳥取縣境港との間に直通航路を開始せんとする計畫は兩縣側に於て島根縣隱岐汽船株式會社は遂に知多丸と稱する七百噸級を購入し其實現の日を待ちつゝある由であるが、現在兩方面の貨客吸收はあまり多くを望まれないから何んとかして其航路を有意義ならしめ且つ有利ならしめたいとは浦項、迎日、慶州、大邱、海產物等のみで他は推して知るべきものがあるから浦項の有志は慶北の活牛を前記兩港に移出する事は非常に有利なりとして種々調査の步を進めた處現在慶北牛は主として釜山より移出せらるゝ約三萬頭の過半を占め居るので假りに其過半の一萬五千頭を浦項より移出し得るものとせば頗る有利の貨物である事に着目し愈々其實現を希望して居る次第であるから差し當り活牛移出の先決問題として浦項に輸出牛檢疫所の設置を要望し其筋に運動中であると聞くが從來の輸出港、釜山、元山、鎭南浦等の關係上、慶北より輸移出する活牛の全部を浦項に集中せしむる事は或は不可能であるかも知れぬが若し浦項に輸出牛檢疫所を設置せらるゝに於ては少くも英陽、義城、盈德、迎日、永川の各郡及び江原道の東海岸の活牛を移出し得るに至るべく其成績は決して不良ではあるまいと一般に期待して居る樣である。

城津武道大會

【城津】城津警察署にては來る十一日紀元の佳節を卜し本町武道場に於て武道大會を開催する由當日は吉州、明川方面よりも斯道の猛者多數來城する筈

納稅收入成績

【大邱】慶尚北道大正十三年度第一期地稅十二月末日徵收の狀況は調定額百十九萬二千八十六圓にして內收入濟みは百十九萬一千九百九十五圓、未收九十一圓にして其步合は九割九分九厘、同日納期の戶稅市場稅小作料は調定額十五萬四千百六十一圓內收入濟十五萬三千四百五十圓未收入七百十一圓、步合は九割九分五厘、同日納期の國稅土地附加稅總額卅五萬九千八百三十七圓內收入濟み三十五萬六千八百七十九圓、未收入二千九百五十八圓にして步合は九割九分一厘に相當し昨年に比し殆ど大差なし

ひにすると軌道近く何等か具體的行動に出づる必要あらんと各々協議中である府西濟門から大同江沿岸に通ずる道路は其林里方面及び鎭南浦方面から平壌市街に入る唯一の道路で車馬の交通頻繁として鐵道[illegible]るが如き有樣で常に交通事故なども起つてゐるさうである

仁取仲買總會

重要問題を附議　宿題として保留す

【仁川】仁川米豆取引所仲買組合では五日午後四時より取引所樓上に總會を開催し米倶樂部の問題、證券受渡米格付の問題、市場ザラバ商內の復活等重要問題に就き協議する所あつたが、米倶樂部の存續は仲買の經營上至大の關係を有する問題にして之を撤廢するに於ては取引所としても仲買の爲めに何等かの代償的便益を與ふるに非されば決定し難く、又今日假に之を廢止するも夫れは單に表面上に止まり依然として又之に代るべき何物かが暗々裡に續出すべく却て弊害を助長する恐れなきやとの意見多く研究の上に決定することゝして宿題となり、證券受渡米格付の問題も仲買組合總會の議を經て直に同會に諮るは不穩當なりとて他日更めて附議することになり、最後に米穀會よりの希望に係る、ザラバ商內復活問題又、考究の餘地ありとなし共に宿題として保留された。因に總會終了後、若松仁取社長は一同を鍾水に招待し新年宴を兼ね懇親會を催した。

平壌路面改修　舊市街方面怒る

【平壌】平壌府大正十四年度都市計畫の一部となつてゐた舊市街西

いよ／＼今日

公州學組總選擧

官民入亂れて活躍

【公州】本七日擧行の公州學組議員總選擧狀況を見るに去二日官選側候補の顏觸れ發表されてより之に對する民間側に活氣立ち先づ元老連の會合にて協議成り其結果民間側では川東外山喜右衛門牧野八郎兩君川西から早川分後小野寧太郎兩君を推す事となり各々運動を開始したが其翌三日土地の中堅と目する雨宮、藤澤、平田、柴田、大西外十數名の有權者會同して同志會なるものを組織すると同時に丸山、藤澤、田口等の元老を訪ひ或程度の諒解を求め機に活動を開始し四日には各候補推薦の新聞廣告を發表し大に氣勢を示すと共に牧小野兩君を斥け宮本善吉水島市郎の兩君を候補に推し本町に選擧事務所を設け他所に立看板を配列する等市中は選擧氣分橫溢して各派の運動漸く入りに熱度し競走して居るが其選なる候補の顏觸れとしては

▲官選側　横山藤三郎君　中村乙次郎君　柴田藤太君　森忠之助君

▲民間側　早川分後君　外山喜右衛門君　水島市郎君　宮本善吉君　牧野八郎君　小野寧太郎君

右の顏觸れにより愈る時は官選側は總て協定された候補者であるから當選疑ふ餘地なく然し民間側として早川分後君外山喜右衛門何れも其處に寸毫の勝味を認めず而も競爭線內から超越した位置にある兩派の推薦だから一應危惧の餘地なく當選するものと觀て然るべく其他の候補として最も激しき競爭圈內にあるは水島宮本小野牧の四氏で之等の候補者に對し官選側は如何なる態度を採るかは多數有權者を擁する官吏側の諒解が勝敗の決で所謂天下分け目の關ヶ原である

新候補　三名現はる

總選五日朝に至り形勢俄に一變し民間側から新に三名の新候補出で早朝から各方面に向け推薦狀を發する等選擧氣分は彌が上にも昂騰し五日朝來市中は沸き返る有樣で新候補としては田中忠成、中村長吉の三氏で何れも少し立遲れの觀あるものゝ如く家の子郎黨を驅り集め盛んに活動中である

南川金融現況

【南川】昨年四月以降南川金融組合の成績及地方一般狀況に就て同理事齋木氏の談を聞くに組合員八百二十五人貸付金十七萬四圓內回收高五萬圓預り金二十萬圓(除外貸付金八萬六千圓)であるが一昨年同期に比し財界不況と農耕の爲め總高二萬四千圓の減少を示した近時組合に於ける自作農地買入資金土地改良資金灌漑排水設備資金等借入期に至る比較的高額資金の借入申込者の漸次減退しつゝあるは喜ぶべき現象である但預り金に於ては前年に比し增減大差なし

平壌　石炭移入高

【平壌】昨年中に平壌、寺洞、勝湖里の三驛に到着した石炭は內地炭五、四八九噸滿洲炭四八、五二三噸朝鮮無煙炭一二九、五五九噸粉炭一三一、三二一噸合計八八六六七噸で金高にすると約六十萬圓のものである

親蠅驅除獎勵

【鎭南浦】『今の蠅一匹は夏の數十萬匹にも匹敵します左記期間に此の親蠅を捕獲して最寄の派出所に持參せらるれば蠅十四匹につき燐寸一箱と引換ます』と言ふポスターを處々の揭示板に貼り出して鎭南浦署管內では二月一日から三月末日にかけて親蠅驅除を行ふ筈である

平壌各行帳尻

【平壌】一月末の平壌各銀行貸借帳尻左の如し

行名	貸出	預金
鮮銀	[illegible]	[illegible]
殖銀	[illegible]	[illegible]
百三十	[illegible]	[illegible]
漢銀	[illegible]	[illegible]
大同	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]

吉州電話開通

【城津】咸北吉州に市內電話四十個を架設せる事は既報の如くなるが來る一日紀元分郵局より成田局長、三宅工事主任、鈴木電話係等參列盛大なる開通式を擧行した

新義州稅關開廳式

五日公會堂で盛大に擧行

【新義州】昇格した新義州稅關開廳式並に披露宴は五日午後一時から公會堂に於て擧行された、當日の來會者は總督代理田中本府稅務課長を始め生田知事及び道、府、郡各官衙、新義州、安東各官民有力者約三百餘名にて先づ稅關長の式辭あり次いで總督の告辭(別項)を田中本府稅務課長代讀、生田知事、兩府尹等來賓の祝辭あり餘興があつたが非常な盛況で三時過ぎ閉會した總督告辭左の如し

告辭

今次朝鮮總督府稅關官制の改正に依り新義州稅關を設け本日之が開廳式を行ふに際し一言告ぐる處あらんとす

新義州は夙に國境の貿易港として重きを爲し又歐亞兩大陸交通の要衝に當るを以て其の貿易額は逐年長足の進展を示し誠に對外貿易の趨より之を觀れば實に全鮮に於ける約二割七分を占め一頭地を他の開港に拔くの成績を擧げつゝあるが其の國稅行政の機關は從來僅かに鎭南浦稅關管下の一支署たるに過ぎざりしを以て之が機能の發揮は自ら本港貿易の實況に副はざるの憾あるを免れざりしなり之新に本廳を設け國庫行政の十全を企圖せる所以なり惟ふに本廳の新設は複雜なる國境稅關事務の遂行を圓滑ならしめ貿易の發展に寄與する所尠からざるべし所員克く協力共の事務に當ると共に民衆の利便を顧念し益能率の增進を圖り以て本廳の使命を完うするに於て萬遺憾なきを期せらるべし

大正十四年二月五日

朝鮮總督　男爵　齋藤實

大田署犯罪件數

大田署管內に於ける一月中の犯罪數は前月に比し增加してゐるが特に竊盜罪は正月の前後に頗る多く總數七十八件(內地人二十五人鮮人五十三人)にして檢擧件數は六十件(內地人三鮮人七十六人)であつたが最も犯罪數の多いのは竊盜五十件、詐欺、失火各八件、橫領四件、傷害、賭博等が重なるものであつた(大田)

公州の招魂祭

【公州】忠淸南道警察部では來る八日午後一時より道廳前廣場に於て殉職警察官の招魂祭を執行する由當日は知事以下各部長其他官民多數參列し嚴肅に擧行する筈である

朝郵新造船竣工

【鎭南浦】朝鮮郵船會社では豫て神戶川崎造船所に注文して建造中の新船二隻が竣工し去四日正午より入港したので二日正午より官民の主なるものを此の新造船に招待して港內を一巡せり本船は釜山群山木浦鎭南浦大連の沿岸定期航路に就航する筈で右に就いて鎭南浦では[illegible]の設立と同時に一切を讓り渡しする事になつてゐる

苹果實費販賣

鎭南浦は苹果の主產地でありながら同地に販路が無い、然り小賣業者がボリ過ぎると言ふ非難もあり實物價低の必要を叫ぶ聲々高まつて來るので鎭南浦府では近く鎭南浦苹果の共同販賣所を設けて一般の需要に安く美味な苹果を提供すべく準備中である(鎭南浦)

會場問題陳情

【全南】全鮮商業會議所聯合會は既報の通り四月末か五月上旬かの間に光州、仁川の兩地に於て開催することに決定したが之に對し仁川側は是非共第一日を仁川に開きたしとの熱烈なる希望の下に同會仁川部職員加來榮太郎、吉田秀次郎、中島雅之、渡邊富太、菊池潤三の諸氏及び商業會議所長打揃ふて六日本府を訪ひ極力其の希望を陳情した、尚鮮滿鐵道開通後の長距離運賃問題に關しても仁川の希望を陳述し[illegible]遞信局、鐵道局を訪問した(仁川)

浦項かるた會

【浦項】浦項同好者よりなる浦項かるた會主催在浦項各かるた團體支局後援の下に來る十一日紀元節當日正午後一時より料亭朝日の大廣間で懸賞かるた大會を開催する會費は一人一圓で本町の田氏川口の增野氏方が申込所であるが既に慶南浦項山方面より參加申込があり各會員は俄に色めき練習に努めて居る

度量衡取締成績

北道(內鮮人取締)に於て昨年七月より十二月迄に施行した度量衡取締の成績を聞くに臨檢戶數は二萬五百七十戶內度器の不合格七百五十六件、量器の不合格五百七十六件、衡器の不合格五百[illegible]件、修理を命じたるもの九百十一件、破棄を命じたるもの千百十五件及び使用を禁止したるもの一千百六十四件、告發したるもの二十六件である

大田支局主催

南鮮かるた大會

—來る十五日開催—

【大田】既報の通り我社大田支局主催南鮮かるた大會は愈々十五日午前十時より大田料亭富士家の大廣間に於て開催する事に決したが大會も既に切迫した爲とて各地共猛烈なる練習中である殊に地元の大田では平壌、鐵道の選手は必勝の意氣込みで[illegible]じく夜間鐵道俱樂部、郵便局俱樂部大田驛等に於て猛練習を續けつゝあり尚仁川、京城、水原、天安、鳥致院、公州、金泉、大邱、釜山、群山、裡里、全州等各地選手の申込もあれば來るべき大會の盛況あるべく[illegible]の團の選手の試合をも併せ[illegible]

ると（大邱）

南浦水產方針確立

【鎭南浦】鎭南浦水產株式會社に於ては同社經營方針の確立を期する爲臨時重役會議を開催して議程協議中であつたが、愈三日午前九時同社關係の魚類仲買人十數名を招致し左記事項を通牒したが十日までに回答がある筈

（一）從來融通せる資金は全部此際完濟され度きこと

（二）取引は總て今後現金制度に改むること

（三）仲買人に對する從來二分の戾を今後二分八厘とすること

平壌雜筆

▲寶兒が放蕩して父祖傳來の家產を蕩盡するので中和郡楊井面龍淵里の崔錫濟(二〇)は一月二十四日自宅で縊死を遂げた、同人には死ぬる元氣はあつたが遺產を思ひ切る元氣は無かつた

▲先帝金二十圓で金貞淑(二〇)といふ女は昨年十月府內幸町申龍淳の許に嫁したが衣食にも窮する有樣に女の方から離れ話を持出し、夫申は別れるなら身の代金二十圓を置いて行けと強要し女は『私には此れより外に一文の財產も無いから』と縮緬小刀を二十の形に質き夫婦別れの話は無事成立した、所が女の貞淑は其足で南町に住む某車夫の下に走つたので先夫の申が『ソツはさせぬ』と警察沙汰にした

▲內地女自殺未遂　府內黃金町中島ヨウ(二二)は一月二十九日猫いらず五十錢を嚥下して自殺を謀つたが死に切れず目下金子醫院で加療中原因は夫婦別れを悲觀して

鎭海寒稽古納會

鎭海署の寒稽古納會は四日南辻警察署長の臨席の下に武道場にて擧行試合後荒井署長の訓示あり終つて紅白試合をなし午後四時閉會した當日の入賞試合は左の如し

○金巡査　○○藤田巡査　○○拓植部長　○○李警部補　○中部長　○上田巡査　○新井巡査　○河野巡査　○上田巡査　○河野巡査　×藤田巡査　×齋藤巡査

模範試合

武道大會出席

【大田】來る十一日京城に於ける武道大會に出席の爲め大田警察署よりは上村、西川、牧島、川上の四選手出場し七日午後零時自動車にて大田驛に出て京城の大會に出席する[illegible]師範西田三段も同日出席すと（大田）

南川土曜會講演

【南川】南川土曜會では來る十一日は同會の一週年に相當するので修養講話を仁川[illegible]部理事長宇津木勢八氏を聘し[illegible]

地方人事

▲成田浦津局長　三宅工事主任　二日吉州より到着四日鏡船城丸にて歸任(城津)

▲田中三男氏(本府稅務課長)　新義州稅關開廳式に總督代理として臨席の爲め四日來新(新義州)

▲津守萬吉氏(法院長)　事務打合せの爲め四日平壌へ(新義州)

▲堀江幸吉氏(檢事正)　同上

▲秋山經造氏(朝鮮軍々醫監)　四日來新綠屋旅館へ(新義州)

▲中村勉三氏(鎭南浦稅關支署長)　稅關昇格祝ひ參列の爲め三日來新(新義州)

▲今村邦典氏(慶北財務部長)　同上

▲毎熊亦次郎氏(龍岩浦稅關支署長)　同上

▲竹村彌久司氏(平壌局同)　同上

▲泉崎江原道內務部長　注文津へ出張中の處三日歸任(春川)

▲安藤警務局技師　三日來春一泊の上鐵原へ(春川)

▲三好淸津局會計主任　會計事務檢査の爲め一日來城四日歸任

▲小幡咸鏡道土木技師　四日新溪郡內沿梁工事ケ所調査の爲め出發六日南川を經て歸任(南川)

▲岩佐本府視學官　三日來新六日寧遠へ(新義州)

▲竹內慶北警察部長　管內巡閱中の處七日歸任(大邱)

▲田中綠氏(慶北警察部警部)　部長隨行中の處同上(大邱)

▲八木光喜氏　同上　同上

▲澤盛次氏(同上)　同上

▲岩村猪左夫氏(同上警部補)　同上

▲平岡喜一氏(同上)　同上

▲大崎莊作氏(慶北道技師)　十日より出城(大邱)

▲森良吉氏(同上)　京城出張中の處四日歸任(大邱)

▲李達圭氏　今回平北定州郡古邑面長を辭職(新義州)

▲李亙圭氏　同上面長任命同

▲金羽鉉氏　今回平北江界郡從南面長を辭職(新義州)

▲金慶龍氏　同上面長任命同

南鮮かるた大會

一、日時　二月十五日午前十時

一、會場　大田　富士家

一、會費　一人金一圓（但辨當を呈す）

一、申込期日　二月十二日限り

一、賞品　本社、金、銀、銅メタル外副賞品

主催　京城日報大田支局

產前產後に最も妙なり

左の容態の婦人服用あれ

●月經不順の婦人、又は月經の前後に下腹痛、頭痛、眩暈のする人。

●月經時以外に血が下つて腹痛、耳鳴、目が眩み、腰、腹早く疲れ、顏色悪き人。

●子宮部痛み局部紅く腫れ、子宮から薄い水の樣なおりもののある人。

●局部よりドロドロした粘液性のおりものがあり其色は白、黄、青、血混等各種。

●子宮部痛み、腰部下腹脹痛み、又は內股に吊り苦痛の人。

●月經前後に白帶下のおりもののある人。

●早流難產半產等又は產前產後の惡しき人。

●良人から淋毒を感染した人(せうかち)の人。

●腰の疼痛、生殖力のよわい人、生殖不快感ある人。

●尿意頻數、尿道膀胱痛み惡感する人。

●天氣の惡い時、時候の變り目などに頭痛、耳鳴、眩暈、神經痛を起す人。

●手足腰冷え頰のほてる人。

●ヒステリー性の人。

●子實なき婦人は子宮病かと內故治療なさい。

命の母	金卅五錢	金壹圓
藥價	金貳圓	金參圓
	金五圓	

命の母は全國到る處有名藥店にあり もし品切の場合は本舖へ直接代金引替又は郵券代用(書留)(郵送)にて御注文あれ

東京市京橋區新榮町　電話銀座六七七番　振替東京五〇五〇番

本舖　笹岡省三藥房

大阪市北區堂島中崎町　電話北四二三三番　振替大阪三二八〇番

婦人病患者の心得　婦人病者に無代進呈

婦人病は夫泣かせ、命の母は女助け

子宮病血の道を治し

是非と婦人病を治され度し

おりものに直效

最も進步した自宅で出來る子宮病專門治療

婦人病を治療もせずに捨てゝ置いたら末には如何なるかと申しますと、それは極度の貧血に陷り病狀に依りては恐ろしい外科手術をしなければならなくなります。少しでもおりもののある婦人、永年良人に連添ひても子寶なき人は此の子宮病に罹つてゐる譯で、此の子宮病は自然に治るといふ事はなく捨てゝ置くと段々と重くなり病毒がズンズン奧に入つて、終ひには卵巢卵管脈炎、腹膜炎を起し、又心臟、腎臟、肺病等の餘病をも引起し、遂に一命に關はることゝなります。故に子宮病の人は今日只今よりズグ自宅治療に取掛りなさい。下山醫學博士を始め王大博士の證明ある婦人病藥として、幾百萬の婦人病の患者が「命の母」の服用に依りて全快救はれて居るか分りません。是非ともどの位助けられて居るか分りません。何卒御試用御勸め致します。

朝鮮磁器の染付(一)

黒井治德

朝鮮磁器の染付の研究は今日迄殆ど行はれて居らず從つて此の方面の事は好事家達にも少しも知られて居ない頗る興味深い問題であると思ふ。柳宗悦氏が僅かに一二の研究を發表して居るが充分に徹しない感がある遞信局囑托の黒井治德氏は此の方面の隱れた研究家であるが今度其の研究の一端を發表した。斯道の人達には興味が深からうと信ずる(記者)

朝鮮では磁器に染付を描く前に石間朱を使つて居たのであるが、此の石間朱に就て世間で言つて居ない所を見ると全く誰も氣が付かずに居るのであらう。それで能く調べて見ると朝鮮で磁砂の事を石間朱と言つて居たのである。色いろ〳〵と實物を調べて見ると染付の流行する前に磁砂を以て磁器に畫を描いたのであるが、後に支那から回青若しくは土青即ち與洲が輸入されて染付が流行する樣になつたのである。決して朝鮮で回青や土青が産じたのではない。而も李朝の寳鑑に

磁器之畫、古石間朱、今間以回青畫云、此亦侈風、此後則靈龍樽外、一切嚴禁

と石間朱のことが出て居る。則ち英宗甲戌三十年七月の條にあるので、英宗乾隆十九年西紀一七五四年に當つて居る。

蓋し回青は本とペルシヤの産物であつて、駱駝隊が天山を越えて支那へ輸入したので、後復アラビヤ人が海路を經て廣東に輸入したのである。それが皆回々教徒が持つて來たので回々教といふ所から回々青と言ひ、略して回青と稱したのである。當時仲々貴いもので一兩目が黄金二兩目の價で今日の六十圓位に當る。而して土青は支那産の黒味勝のものであつた、即ちコバルトのことである。これは比較的安いので彼の朝鮮の磁器は皆此の土青を輸入して使つたのである。蓋し回青は支那でも容易に得られなかつたのである。然れば朝鮮で回青を描くことは前掲大樽の外、一切嚴禁してしまつたので他に理由があつた分けではない。全く高價な上に得難い爲めである。一概に與洲と言ふけれど外貴なる回青もあれば亦普通の土青もある

回青の色は時代々々に依つて變る樣々で皆異つて居る。

先づ實物に依つて考ふるに朝鮮の染付は彼の貴重な回青なんと言ふものは甚だ稀である。多く黒味勝の土青を使つて居るのである。而も實に彼の回青の色になると、恰も雨後晴天の青空よりも一層晴やかな綺麗なコバルト色を現ずるもので支那で政府が買ひ上げてしまふから民間では仲々使へない。

而して與洲の事を能く研究して居るのは大連の上田恭輔氏であるが、即ち趣味の支那陶磁一五四頁に

『それが宣德の官窯になりますと筋は全く磁に進み致しまして薄手となり、青花は淡いコバルトで細い線で描いた模樣が多くなります、美事な濃ほしいコバルトで太い線で畫いたものもありますが、此の手の染付は大抵コバルトが分解して所謂絞り手となつて居るものがあります』

と言つて、宣德の與洲を美事な濃しいコバルトを解して居るから、余輩の實見と暗合して居ると共に文獻にも一致して居る。

格致鏡原は事物紺珠を引いて曰く

永樂宣德、窯、内府燒造……以蘇麻離青爲飾、以鮮紅爲寶

とある、蓋に貴いものであるから一は飾となす一は寶となすと形容してあるから其の貴重なることが判るであらう。即ち此の蘇麻離青とは一に與洲を説明して泥兆青とも言ひ、所謂與洲の事で支那でいふ回青即ちコバルトで輸入品である。それで染付の元はペルシヤであつて之を支那へ傳へ、支那は又朝鮮へ傳へ、朝鮮は又日本へ傳へたのである。

食事は愉快に

平和な家庭には病人が尠い

醫學博士 豊島豐次郎

食事は愉快に美味くとらなければならない。愉快に食べれば溌に消化液が分泌せられる。美味いと感ふだけでも消化液は出て來る。從つて食べたものは早くよく消化される、滋養分も充分にとる事が出來る

不愉快にまづくとつた食物は消化が困難だ、消化液の分泌が不充分だからである。何時迄も胃の腑に停滯して居る。心配しながら食べた御飯が胸につかへるのもこれがためである。折角の御馳走も滋養物も消化されない、吸收もされない

×

犬に就いておもしろい實けんがある犬に大好物の牛肉も單に口の中に入れてやつただけで神經の作用でもう胃に澤山の消化液が出て來たそこへその犬の仲のわるい猫を見せた、彼然消化液の分泌がやんだ、折角愉快にたべてゐた犬が仲のわるい猫を見て急に不愉快になつたので其精神的の感動が消化液の分泌作用に影響したのである

×

御馳走の前で唾液が出て來るのは生理的である、うまかろうなおいしそうだと思ふだけで胃の腑へも消化液がでてくる

×

牛乳もよい、卵もよい、滋養分もある消くわも惡くない、併しこれとても好きでおいしく食ふこそ消化もされる滋養にもなる、それ滋養だとて厭がる奴を無理やりに押込んだのでは期待しただけの效果はあげ得ない、滋養に富んだ食物も美味く樂しく食べる所で始めて滋養物としての價値を充分に發揮し得る

×

食事中に子供を叱るのもよろしくない。子供は發育成長時代にある特に多量の滋養分を必要とする時代である愉快に樂しく食事を終らせる樣にしなければならぬ

×

平和な家庭では愉快に食事をする、よし榮養價の少いものでも充分是を消化してあるだけの滋養分を攝取する事が出來る、家族の誰も血色もよく體も肥て行く、平和な家庭に病人は少い

×

不和合な家庭は愉快においしく食事をとる事は望み得ない、默々として只機械的に口に運ぶ的に採つた食物はいかに滋養分の多いものでも充分消化吸收せられない徒らに胃腸を苦しめたのみで排泄される、結果は營養の障害である氣分も勝れない、只悲しい、泣きたくなる、怒りたくなる子供迄神經質になつてくる、不和合な家庭には病人が絶えない。

×

完全なる生活機能を營み、充分なる發育成長を遂げるために我々は食物として營養價の高いものを選ばねばならない、併しそれ以上に必要な事は其とつた食物を充分消化して出來るだけ營養分を吸收する事である、それには日常の食事を愉快に樂しくとつて榮養上の能率を增進せしめなければならぬ

天才的音樂の名手

近く來城するフレミスラフ氏夫妻

全世界の新聞は筆を揃へて激賞

本社後援京城基督教青年會主催の世界的指揮家レオポルドプレミスラフ氏及びセロの名手として聞えたる同夫人ユーゼニー、プレミスラフ氏の大演奏は既報の如く來る十四日午後七時半から長谷川町公會堂に於て開催されるが、プレミスラフ氏夫妻の内地に於ける人氣は非常なもので東京に於ては讀賣新聞、安藤幸子氏等の斡旋で歐洲の聯ワグネル、ソサイテイーの主催で邦樂座に於てその大演奏會が催され大盛況を極めたが、その時の紹介には次の如くある

『同氏の名は、我が樂界には未だ親しまれてゐないが、ヴァイオリン界の世界的巨匠ヨアヒム氏の高弟にして既に一九一二年以來、リヒアルト、シュトラウス氏指揮の管絃樂伴奏にて、或はベートーヴェン、或はブラームスのコンセルトを演奏し、其他、歐洲樂壇の名指揮者フルトワンガー、メンゲルベルヒ、ウエングラー、ニキッシュ氏の指揮による管絃樂伴奏にて演奏せられ、是まで來朝せるエルマン、クライスラー、ハイフエッツ諸氏に優るとも劣らざる技倆と、匹敵すべき位置を有して居られます。亦同ユーゼニー夫人も天才的セロイストとして夫君と共に各地に於ける獨奏或は伴奏に聽衆を魅了し、其の音色の純美なる『其のテクニックの纎細なる殊に喉驃力の豐富なる實に魂に深く訴ふる詩人的藝術家なり』との定評ある方であります、』

又氏に對する英米の新聞は次ぎの如く激賞してゐる

◇紐育音樂通信 レオポルドプレミスラフ、はポーランドの若きヴァイオリニストであつた數年前非常なる人氣を博した事は世人の記憶に尚ほ新たなものであらう、彼は再び紐育に現はれたその技巧の大きくあざやかであり、音律は情味に充ちたもので あつて一流のヴァイオリストたるを失はない

◇クリスチャナ新聞 數年前一度ノールウエーに來たプレミスラフは今度再びノールウエーに於て八回の演奏會を開催する事になつた。此前に彼を聽く機會を持たなかつた人は此度こそ機會を失つてはならない。彼れはクリスチヤナ、フイルハーモニーオーケストラと共に演奏しその驚嘆の技巧を示した。

◇ロンドン通信 プレミスラフの事に就ては既に云つてゐる處を思ひ起すだけであつて、その音調の完全な、弓のつかい方の立派な、ハーモニーの大きくして技巧に於ては特にすぐれたものであり、大作物のよき紹介者である。ブラームスのコンチエルトの合に於ては多くの聽衆群がり集り、深き沈默の裡に耳を傾け其終りに於ては沸くが如き喝采の聲に充たされた以て彼れの眞價を知る事が出來るであらう(寫眞はプレミスラフ夫人)

婦人の斷髮は

シラミ除けから始まる

宮島幹之助博士の話

國際アヘン會議に出席した代議士宮島幹之助博士は此の程歸朝したが氏は語る『歐米視察中異樣に感じたのは女子の斷髮(ボビー・ヘーヤ)の流行である、若い女性は勿論老人子供まで髮の毛を短かく切つてゐる、この斷髮流行の動機を調べて見ると中々面白い、歐洲戰爭當時米國を始め聯合國の婦人は戰地に出征して傷病兵の看護に努めた、が、たま〳〵戰地に發疹チブスが流行したこの流行病は髮のしらみから傳染するといふので看護婦さんはシラミの消毒の必要上斷髮したものだつた、戰爭が止んでこの斷髮看護婦が國へ歸つた時多くの婦人はそれをまねて恐ろしい流行を作つたのであるが、『シラミヨケ』の斷髮が全世界の流行を作るとは面白い』と

金の要らぬ健康法

徒步主義を實行

醫學博士 前田珍男子

世間には新發明式の器械運動とか其他種々の健康法も行はれるが、私は徒步主義ほど輕便な健康法は他に無いと思ふ。さうして身體が健康になれば人生これ程樂しみな事はないので、殺伐その他に無くな藥を、さまで時と金とを費して强いて探るには及ばぬと思ふ。

動物園の熊の運動

この徒步といふ健康法の貴重な事は、あまり平凡な事である爲め一般に閑却されてゐるのは實に遺憾である。動物園の熊は檻の中に居つて何等運動の方法など無いやうであるが、よく見ると熊は絶えず檻の中を彼方へゆき此方へ寄り常にその身體を動かして運動して居るのである。然るに人は骨を折つてなるべく運動をしないやうに自分の身體を樂にしやうとして居るのである。自ら健康を害して損をしつゝあるのを知らずに居るやうだ。

獨逸の散步組合

昔、尚武の時代には人間は常に盛者であつた。今日のやうに勉強ばかりの人間が出來ても身體が丈夫でなくては何にもならぬ。獨逸には散步組合と云ふものがあつて、老人も若い人も一所にある距離の所まで散步に出かける。散步に行く所の地圖まで出來て居て某所から某所までは汽車、某所からは馬車があるとか歩かなければならぬとか云ふ事が、詳しく地圖に出て居る。また彼地で婦人に至るまで登山熱の盛しい事なども既に知れ渡つた事實である。徒步主義の最も有難い事は毎日有効なる日光消毒を受ける事で、この日光の微菌其他有害物を殺して消毒の目的をよく達する力は貴ぶべきものである。また内臟諸器をまんべんなく運動させる事になるので、これが最も結構な事である

半作の新生活——會社の卷(六)—— 多田作

傳書鳩

…投稿歡迎…

◇紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事◇中傷や筆者不明の投稿は採らず◇字數は明瞭に十五字詰十行以内

岡崎町人氏に

京城郵便局長

トランプを郵便でお出しになるのには營業者相互間又は何れか一方が營業者なる場合には其居書が書いてあれば商品見本として三十匁迄毎に二錢の料金で(商品見本は百匁迄に限る)又營業品でない場合には第一種郵便物として四匁迄毎に三錢の割合で別に書留や小包にしなくとも差支ありません若第一種郵便とすべきものを商品見本として出されたやうな場合には不足料金を徴收して交付することになつて居りますから沒收されるやうなことはありません先方へ不着とすれば書留でないと蹤跡調査は中々困難ではありますが一應調査した上で御答致したいと存じますから差出人及受取人の宿所氏名と差出の日時と場所(何月何日何町何丁目の郵便函等)とを詳しく記して御申越下さい

ヨンデイタヾク

オ話(三) 乳母の猫

(ミツワ家庭欄十四の二)

昔ある國に王樣がありました。その王樣に王女が一人ありましたが、その王女が生れるとすぐ母上の女王は亡くなりました。王樣は此の母のない兒の乳母を見つける爲に苦勞をして居られました。すると大きい三毛猫が一匹お宮へ入つて來まして、斯う申しました。『陛下、お小さい王女樣の乳母になり度うございます。きつと大切にお育て申し上げます。』王樣はその猫を御覽になつて乳母としてお傭ひになりました。

三毛は人間の乳母のやうに赤ちやんの揺籃を搖り、乳を含ませて上げたりしました。

王女の七つのお誕生日に、王樣は、もう王女を女教師の手に任せても宜しい年だとお考へになりましたので、まめな乳母に斯う仰しやいました。『たいそう王女を親切にそだてゝくれて嬉しい。もうそなたの務もすんだやうだ。これまでいろ〳〵まめに働いてくれた褒美に、そなたの望のものをとらせ度いと思ふ。』『陛下、どうぞわたくしの息子の勇丸を、王女樣の婿にしていたゞき度う存じます。きつと立派な夫になります。』三毛が申しました。王樣はお腹立になりまして、『王女は此國のあとつぎだから、えらい王子と結婚しなくてはならないのだ。』と仰しやいました。三毛は何にも云はないで、御殿から出て行きました。でも王女は三毛のことを忘れませんでした。或日いきなり人喰鬼が御殿へとびこんで來ました。お守りの兵隊さんが劍を拔くひまもない中に、鬼は王女をさらつてとび出しました。鬼は王女をさびしい鬼の御殿へ連れて行きました。『さあ二人の祝言に友達を呼びに出てくるから、わしが歸つてくるまで外へ出てはならないぞ』と鬼は云つて出て行きました。氣の毒な王女は泣いて居りました。こんな恐ろしい鬼と結婚するのはいやだからです。すると、戸をそつと叩く音が聞えました。王女が戸を開けると、懷かしい乳母の三毛猫が入つて來ました。『お父上の王樣の恩を忘れたなされ方をお許し申し上げて、わたくしは三匹の強い子供達をつれてお助けに參りました。すこしもぐず〳〵しては居られませんから、直ぐ此處を出ませう』と云ひました。

まもなく王女と四匹の猫は、王樣の御殿へ行く路をいそいで居りました。すると、さきさきと云ふ音が聞えて來て、地がゆれる樣に思はれました。鬼が追かけて來たので、一番目の息子の勇丸が、落ちついて進んで出、耳のうしろからペンを出して、腰にさげて居たインク壺にひたして路にインクを撒きました。まいた時は小さいしみでしたが、それが見る〳〵深い湖になりました。追つかけて來た鬼は、ズボンをまくり上げてインクの湖を渡らうとしましたが、だん〳〵インクが首までとゞきますので、ひつかへして自分の家の方へ游ぎ始めました。『歸つて吸取をもつて來る。』と云ひました。

其間に王女と猫は路を急ぎました。夜りに近くなつて、又ささささと云ふ足音が聞えて來ました。鬼が吸取のおかげでインクの湖を越して近よつて來たのです。『こんどは、銃丸、お前の番です』と三毛の乳母が云ひました。白い足をした黒猫の銃丸が、母に呼ばれて進み出て、鉛筆箱を地に置くと塔が瞬く間に聳えました。王女と猫はみんなその中へ入つて、螺旋形の梯を通つて頂へのぼつて行きました。鬼は追つかけて居た者が如何なつたのかわからなくなつたのでひどく驚いて見まはしました。すると、晴れやかな笑聲がして、王女が塔の窓で笑つて居るのが見えました。鬼は拳をふつて、塔を倒さうとしましたが、塔はゆるぎもしません、蹴る音が遠くまでこだまして聞えました。鬼は怒つて『すぐ長い梯子をとつて來てやるぞ』と云つて家へ引返しました。

こんどは、王女と猫は前へ進まずに、鬼が歸つて來るまで、そつと塔の中に居りました。鬼が梯子を塔にたてかけると、三番目のきれいなペルシヤ猫が、進み出て、そおつと云ひました。『王女樣、おかあさん、兄さん達、爪立してそつと降りて、塔の外へお出でなさい。其間に鬼をとりこにしてやりますから』そこで王女と猫はそおつと降りました。その間に鬼は梯子をのぼつて行きました。鬼がまんまと塔の頂へ入りますと、北備は鬼のあとから急いで降りて、梯子を引いてしまひました。猫の兄弟は三匹がよりで、塔を蹴つて倒しました。塔は地に倒れると、鬼を閉ぢこめたまゝ鉛筆箱になりました。三番目の猫が嬉しさうに兄弟達に云ひました『もう危いことは通り越した。鬼を生捕にしましたから。』

間もなく猫の鈴が晴れやかに鳴り出しました。その時王女と猫は王樣の御殿へ近づきました。鬼は鉛筆箱の中をあつちへころころこつちへころころ轉がりながら猫の後へついて來ました。王樣は御家來達をおつれになつて、王女のお迎に出られました。鬼が鉛筆箱の中に居るとお聞になつて、『鬼を殺した者と王女を結婚させやう』と仰しやいました。勇丸が大膽にすゝみ出て、鉛筆箱をつかんで、河へほうり込みました。けれども鬼は水に溺れ死はしませんでした。そこで王樣はその鉛筆箱を御殿の粉ひき水車に鎖でつなぎました。その時から、ずつと鬼は未だ見えなくなつた王女の跡を追うて居る樣なのです。

王樣はたうとう、三毛の乳母が前にお願ひした樣に、勇丸と、王女とご結婚することをお許しになりました。此のお許しが出ると直ぐ、勇丸と二匹の兄弟は、三人の王子に變りました。兄弟のおかあさんは老つたしとやかな女王樣になりました。四人は以前、恐ろしい魔術師の手にかゝつて猫になつたのです。兄弟の一人が猫の姿のまゝで、王女と結婚することを許されると、その時、此魔術師の呪文が解けると云ふことだつたのです。

さうして勇丸と王女は、その後幸に暮しました。老つた女王は二人にとつて優しいおかあさまでした。

口ニグワツニナツテ、オヒグワツノオキモノオシモヒナルトキ、イソニホセヒブタロヲ入レテオクト、ソノタモトヘ、ミツワカウナウヲヨロシツゴザイマス。サムイトキチヤ、キモノヲタクハルムツハ、イトテアボマスカラ、カマハズニオクト、キモノガミンナタベラレテシマヒマス。ミツワ・ウテツハヨリヨケマスシ、キモノニ、イ、ニホヒヲツケマス。口

口朝お顔を洗つて、髮をあげますとき、ミツワ椿油を用つてお手入をよくなさいませ。此のミツワ椿油をいつも用つて居りますと、髮はそだちがよくなつて、黑いつやがよく出て來ますから、日本人の髮は黑くつやがあつて、たけの長いのが美しい髮ですからミツワ椿油をおつかいなさい。口

お話がすみましたから、お湯へ入つてお休みなさい。只入つたゞけですぐ出てはいけません。これからの寒い時には手や足があれますから、浴槽でよく暖たまつて出たら、ミツワ石鹸をてのひらで溶いて、雪の樣な白い豐かな泡沫になりましたのを使つて、しづかに撫でます。しますと、此のミツワ石鹸の作用で、垢が、泡沫に吸はれる樣になつて出ますから、これをお湯で洗ひ流しますと、きれいな皮膚が生々となつて磨き出されます。きれいになつて、暖かになつて、お湯から上りましたら、よく濕氣を拭き取つて、ミツワの乳を、お顔や手や足へ摺り込む樣にして塗つてお置きなさい。さうしますと、これからの寒さにも皮膚がすこしもあれません。

發賣品目錄 進呈 東京橘町 丸見屋商店 假發賣所 下谷區二長町

起きる時

窓のところでぴよんと跳んだ小鳥が
ちらちらする眼でちよいと睨く
ばせし
『きまりがわるくはないの?』
寢坊の寢ぼけ』

永年苦しむこぢれた

神經痛やリウマチス

◎捨て置くと半身不隨となる
◎輕い内に徹底的に治療せよ
◎重症に特効ある最新内服藥

此病氣は隨分多い病氣でありますが初めはそれと氣付かぬ者が澤山あります。初め眼瞼の處や頰の局所局所がピク〳〵したり、顫かつたりツる樣な刺される樣な感じがする、是が即ち神經痛の初期であります。それから段々と氣がつく頃は腰や手足や筋肉が痛み、手足の節々が痛む、腰が曲らぬ、寸白と言ふ風になるとか、脚氣及び疝氣、肋膜、疝氣筋が痛んだり、引つる等の事が殆ど持病になつて毎年時候の變り目に出て來る物であります。此病氣は中老から老人に最も多いから世人は老人には付き物だなどと捨て置く傾向があります。それ故時期を失つて終には半身不隨になつたり、手足が全然出來なくなります。所で此患者は如何なる治療をしてあるかと言ふとまづ申し合せた樣に最初はあんまさん、少し强くなると溫泉、お灸、鍼、溫泉行が臨時の山……是れでは病氣の根底迄は行屆かないから治らぬのであります。かく難治の病者は入湯する費用と藥費を分けて販賣で一手販賣する有名な神經痛リウマチス專門藥ネオセービンを服用なさい此藥の原料は世界で有名な獨逸製藥會社の高價藥であります治つたが最後再び起りませんから皆さんに大變喜ばれます第一此藥を服用すると全身の患部の根底まで熱を與へて發汗作用を起しますから一枚〳〵と紙を剥ぐ樣にズン〳〵良くなります手早く言ふて見ると患部の骨や筋肉へお灸をする樣な理屈になります。手前味噌になりますから效能書は餘り並べ立てませんが隨分效果のある事を保證しますどうぞ服でよかつたなら他の病人へも知らして下さい

藥價 一週間分金二圓七十錢、二週間分金五圓、一ヶ月分徳用金十圓 小包料金各十二錢、海外四十五錢、代金引換小包も取扱ふ

有ゆる温泉を巡つても治らぬ人

お灸や鍼で治らぬ人は

大日本總發賣元

仁壽堂 柴崎大藥房

東京本店 東京市本郷區眞砂町九電車通(電話小石川四七七七 振替東京三一八五八)

大阪支店 大阪市東區本町一丁目電停前(電話長本局五一八八 振替大阪五二五一八七)

附屬診療所 本支店共附屬診療所の設備あり何人にも無料にて診察し實驗治療をなす故患者は來店あれ

特約代理店

京城本町一丁目 山岸天佑堂
同本町四丁目 木村直三郎
龍山元町 巴商會
仁川本町 北島藥房
平壤大和町 森田藥房
元山府本町 石田藥房

△外各地大藥店にて販賣す

…六千二百四十九圓五十二錢貯信爲替百四十一口一萬六千四百八十三圓小爲替七百七口六千八百…千七百八十二圓七十八錢五厘…鮮錢入金九十三口三千五百九十四圓五十九錢來合計二千九百二十…十二口三十萬一千一圓十五錢五…一圓五十錢郵便貯金二百十口三千七百七十四圓八十八錢五厘…便振替貯金百九十口六萬二千二十七周八十八錢…計二千四百十六口三十萬一千四十一圓三十八錢五厘

見舞品贈呈　城津小學校…

日本林檎の趨勢と其販路(五)

穗坂秀一

販路(下)　之に反し關東州の人々は長春以南の市場を占領し將に北滿へ進展せんとするの觀策をりなく現に先年の如きは北滿市場は殆ど關東州産の獨用地でなければならぬ、之を朝鮮産の獨占に委するは苦を得ず關東州或は滿鐵の援助により目的を遂行せんと一部の當業者から運動が起きた程を耳にした

關東州及朝鮮咸鏡方面の大果樹園には經驗と卓越した技能を有する管理人の多數が招聘され又關東州及北鮮咸鏡道にも同縣人が招聘され絶へず巡回指導を爲し講話をつゞけて居る事を見逃してはならぬ、青森縣で有名なる楠美氏、柚崎氏、外崎嘉七氏等を中心に指導技師が行きとゞき恐るべき決意を以て北滿市場を眺めて居るのである、又支那人は聯合講習會を組織し滿鐵や關東廳の指導を受けつゝあるが何分低廉な勞銀と豐饒力は朝鮮産品にとり恐るべき大敵と云はねばならぬ、斯る推狀の下に在る朝鮮産は將來決して樂觀を許さず今後二年も經てば必ず彼等に驅逐を豫想せねばならぬ、若し北方から見込ないとすれば内地輸送は如何内地には一箇可歩の生産力ある青森林檎がある

青森林檎(上)　隆盛期は日露戰役後であつた、縣當局の奬勵も無論であるが第一役者が揃つて居つた竹内淸明氏(前代議士)北山一郎氏、西谷彥太郎氏(西谷氏は有名なる藤一郎氏の父)、相馬貞一氏、藤崎友本林藏氏、楠美氏等熱心なる篤農家が揃つて居つた、縣下を打つて一丸として縣同業組合を組織し上海、香港、浦鹽等に販路を擴張し定員商人を派遣し海外輸出品に對しては一箱金五十錢(縣と同業組合)補助を支給し內地品消化を計畫すると同時に一面大に海外發展を策したのであつた

然るに時代の推移は竹内氏逝去し北山氏政治に位となり從來の如き熱心なる指導者を缺くと共に絲價は百出し北滿は朝鮮産の壓迫を受け上海は米國産の獨占に歸し萎縮退嬰上海で敗れ浦鹽を引揚げ現在は頗る不振の狀態である、之れが生産減少より來る退敗なれば別に問題はないのであるが生産品は決して減少せず要は幹部に力と手腕の卓越せる人士乏しき結果と斷定し得るのである(中央園藝主張)

東拓總裁後任

志村氏說最も有力

東拓總裁の後任問題は其後更に進展した模樣なく依然五里霧中を彷徨して何人に白羽の矢が立つか不明であるが野心家は相當にあり現に江木翰長の下に日參の有力者もある事とて何時局面展開を見るか計られぬ狀態にある然し是も有力なる候補者として呼聲高きは前勸銀總裁志村源太郎氏である同氏は他に考ふる處あり交渉を受けた曉果して之を受諾するや否やは疑問視されて居るが氏の人物經歷等から見ても最適任とされて居る次は橫山資英、菅原通敬氏の呼聲高く殊に菅原氏は憲政會方面に於て推すものあるらしく侮るべからざるものであると見られぬ勢力がある上山滿之進氏は病氣にて到底ものにもなるまじく又林市藏氏に至つては全然問題外にされて居る有樣である

東拓に監査課

課長は佐方氏

久保田前總裁時代に東拓本店の監査係を廢して新に監査課の一課を設けることは總裁の死亡などで其儘遷延して居たが去る二日附で決定し課長には元山支店長より本店へ轉任した佐方文次郎氏が任命された監査課は一般監査事務の外主として整理事務に當るものであると

朝窯敷地賣却眞相

神尾始興郡守談

大日本麥酒會社の朝鮮窯業會社敷地買收に絡する朝窯對窯の所謂三萬圓補給云々の件は二三日前新聞紙上に現はれ而して私が此の問題を解決すべき責任者であるか如き記事も亦見受けたので私は茲に一應私の承知して居る範圍の眞相を明かにし併せて責任の有無をも明確に致して置きたいと思ふのである

朝窯が其敷地を麥酒會社に十二萬五千餘圓で買收せられたいと云ふことを申込んだことは事實である而し此の値段は朝窯重役が曾て或る公會の席上に於て私に對して明言した價格に比し

約三萬圓の　高値であり又私が曾て民間有力者の意見を徴して內定した價値に對しても相違がありて朝窯の營業用工場に現れて居る地所の價格三萬三千八百餘圓に對比して觀ても格段の相違がある、勿論此の將來性の價格なるものは現在の價格でないとしても參照に値すべきものであると信ずるからである、のみならず朝窯の營業の價値を維持することゝせば敷地の買收の價値にも影響し終に買收不能を告ぐるの虞もあると感じたのである、故に私は總ての事情を綜合して朝窯敷地買收價格は現在價値を決定せず朝窯は敷地全部を麥酒會社に提供し之に對し麥酒會社は十萬圓の金額を朝窯に交付することを提案して兩會社の諒解を得て此の買收價格に內定したのである、尤も其當時

賀田直治氏　の意見もあり朝窯解散の際は株主に對し成るべく有利に朝窯を解散せしむるを妥當と信じたのでビール會社より幾分の趣意を附せらるゝ樣附加へて交渉したのである、而しビール會社は敷地買收決定に際し不確定の金額でもあり且理由の明瞭しない夫れ等の金を支出することは困難であるとの理由で此の交附金問題は其儘となつた譯である、尤も其際私は常時立會して居つた朝窯の重役に對しては朝窯の立場を考察して朝窯の機械器具其他必要品を

有利に讓渡　することに付ては及ばずながら斡旋に援助すべき事を明言した所は事實だ併し其細事に付ては素より明言しやう道理がないのである朝鮮窯業會社の敷地賣却に關し私の關知せる處は單に右丈けである故に新聞紙上に傳ふる如く私が京城側から三萬圓の補給を受ける事を諒解したとか若くは老舗料とか又は運金云々とか謂ふことは私の關知する所でないのみならず又今後に於ても斯かる交渉を私が直接することは避けたいのである

龍銀缺損

千六百七萬圓

【東京電報】龍口銀行の缺損査定額については保全社で再調査中の處其成案を同社顧問井上準之助氏の手許まで提出するに至つたが其要綱の內容として傳ふる處に依ると缺損額は龍銀整理委員の査定額一千

北鮮牛價騰貴

對露輸出氣構へ

咸北地方では露領輸出の氣構へに牛の市價が騰貴し始め六十圓處が八九十圓を唱へてゐる尤もこれは目下同地方面の運搬に旺に牛が使役せられてゐることが一原因であるが露領輸出の思惑買も大きに影響してゐることも事實である往年の露領生牛輸出の盛況を再び出現し得るか否やかは不明であるが若しさうなれば鮮內一般の牛價も昂騰を免れず自然內地移出にも響いて來るであらう、

贅澤品輸入高

客年十二月に於ける贅澤品の輸入額は僅かに四萬六千十四圓にして前年同期の同種物品の輸入額に比し三十五萬二千七百餘圓卽ち九割の激減である輸入額の稍大なるは折柄入超に屬する乾果にして一萬四千六百餘圓を算したが前年同期に比すれば半額にも達せず前年同月二十七萬餘圓を計上せし絹織物は本月は僅かに六千五百餘圓に過ぎなかつた其の主なる品目は左の如くである

品名	大正十三年	大正十二年
菓子	一,七五三	二,三五三
麥酒	二三	三九
ウヰスキー及ブランデー	二,一七	三,〇四〇
罐詰	二,一〇〇	三,三五一
生果	[illegible]	[illegible]
乾果	一四,四五三	[illegible]
砂糖類	[illegible]	[illegible]
茶	[illegible]	[illegible]
石鹼	[illegible]	[illegible]
絹織物	[illegible]	[illegible]
地毯	[illegible]	[illegible]
支那靴	[illegible]	[illegible]
陶磁器	[illegible]	[illegible]
遊戲具	[illegible]	[illegible]
其他諸品	[illegible]	[illegible]

小麥暴騰

二十五圓五十錢

小麥は世界的不作の結果市俄古市場は空前の暴騰を示し鮮麥も之れに追隨して連日强調を保つてゐたが五日沙里院物京城渡二十五圓五十錢と大正九年以來の新高値を示した而して大正九年三月の二十六圓四十錢を限度として尙先高氣配濃厚であるが道は目下各産地に於ける極度の品カスレに因るもので業間强氣は目先二十七圓見出現を豫想してゐるが果して如何、

バルカン諸國

小麥缺乏

【ウインナ五日發電】バルカン諸國を通じて一般に小麥の供給缺乏を告げ勃牙利の一部分に於ては半饑饉の狀態を呈してゐる之等の處置方法に就ては緊急救濟處置としてパンの原料を買入れつゝあり

綿糸布低落

前日暴落の跡を受けた綿絲は六日米棉六十錢安に亦々三品暴落當限三百四十一圓丁と五圓安先限三百三十四圓六十錢と一圓四、五十錢安の暴落を示し頃日來軟調裡に在つた當地綿布も商內閑散販地安の影響を受けて三三一三百十五圓、三印、金剛山三百五圓と四、五圓方の反落を見せた

海外經濟電報(六日)

倫敦銀塊	三二片四分の一	八分の一高
紐育銀塊	六八仙四分の三	
米國棉花		六十錢安
同ミツドリング(現物/先物)	九四圓 九四圓	十錢高
印度棉花	四弗七八仙八分の五	
英米煙草		四分の一安
スチール株	一二七弗二分の一	八分の一高
アナコンダ株	四四弗四分の三	四分の三高

日銀帳尻(五日)

發行高	一,三四〇,七七〇	減三,四九
正貨準備	一,一五八,〇〇六	增減ナシ
限外發行	[illegible]	減三,四五
貸出高	[illegible]	減三,〇三

東京コール(五日)
翌日拂　一錢六厘より　一厘
無條件　一錢六厘五毛より　七厘
普通　一錢六厘見當
月越　一錢一厘五毛より　九厘

大阪コール(五日)
翌日拂　一錢六厘
無條件　一錢六厘
普通　一錢九厘
月越　一錢九厘

京取嫌氣投げ

京取主力買方は飽迄買玉を支持し大勢の安定を待ちつゝある姿であつたが頃日來大阪安に伴ふ軟派の壓迫と更に今朝大新の慘落を眺めて流石の買方も愈々氣が持てなくなり旺んに投げ物を發したが軟派の利喰急ぎに支へて三圓十錢を安値に四十七錢と止め僅かに四十錢方下押したに過ぎなかつた寔に買方派の目標とされた買玉も今朝大半投げ拔いた模樣があるのと軟派の利喰に喫々たる商狀から見て下値の淋しさは勿論此上の安値は餘り期待し難い情勢であるがさりとて此邊で落付いても直ちに引返しは望み難いと見られて安値に小買物の情勢であつた(京取)

大新慘落

政界多事の折柄横田法相の逝去は政局動搖の懸念から財界株界に大なる衝動を與へたるもの〻如く昨大新引高を受けた今朝更に大阪大新八十二圓四十錢の慘落を入れたので之迄金融緩慢を背景に買玉を支持せる買方も弗々投げ拔くに至つた一面整理豫想の賣物も加はり遂に八十二圓十錢と崩落を演ずる

…二十錢の引返しを入れ大新は三圓ドタ二十錢と戻し大阪二節の四十錢を入れ二十錢と止め六十錢高京取三圓十錢止三十錢安鐘新六圓五十錢止め八十錢安と引返しを告げ商狀裡に大引

株式(六日)

▲六日　前場

銘柄	大引	前日比較
京取	二三三・四〇	・四〇安
仁取	八九・八〇	・二〇安
同新	三〇・二〇	・四〇安
安取	……	……
鐘新	一〇七・三〇	・五〇安
大新	八二・二〇	一・四〇安

▲六日　後場

銘柄	大引	前日比較
京取	二三三・一〇	・三〇安
仁取	……	……
同新	三〇・〇〇	・二〇安
安取	九・八〇	・二〇安
鐘新	一〇六・五〇	・八〇安
大新	八二・七〇	・六〇高

前場一齊安

昨大新引高の氣先とて今朝は大體不味の裡にも幾分の安定見越しであつたが大新八十三圓四十錢より二圓四十錢　鐘新百七圓八十錢から六圓七十錢と更に新安値を入れ之を支持せる買方の投げ物續出し小口の買物も加はり諸株新安値に慘落し結局大新二圓五十錢下り十錢止め五十錢安京取三圓六十錢より四十錢と突込み四十錢安仁新十錢安鐘新五十錢安仁取二十錢安と一齊安を告げ總體不勢に大引

後場小波瀾

大引小反騰

後場は大阪大新八十一圓六十錢に新百四圓七十錢の崩れを入れて京取は軟派の追擊急に三圓十錢寄りより二圓四十錢と叩かれたが安値は値頃思ひの買物多く商盛を呈し大新は八十二圓ドタと寄り共鼻大阪八十圓落の聯に一圓二十錢と戾られ鐘新百六圓五十錢から五圓ドタと落したが…

軟風場に滿つ

に至つた今後の成行に就ては弱氣としては問題の買主も大半整理された折柄今度法相の逝去に依り之れが整理を更に促進せしめた一方既に豫想以上の低落を告げた折柄であるから下値の淋しいのは勿論一期安定を見るに至らば金融緩慢金利安を背景の一と相場は案外早く到來するものと觀測して居る强氣としては今度法相の逝去により玉整理を促進せしめた振合かあつて最早下値はないやうに見へるが併し其代りに今度は法相の逝去により政局は何日如何に變動を來たすかの特筆すべき弱材料が生じたのであるからまだ整理未滿の分もあらうし却々此邊で安定は思ひも依らず假りに戾つても其處は賣られ結局八十圓惡割は到底免かれまいと唱へて居る

問題の大新玉整理は法相の逝去に促進された形ちであるが尙殘存せる買玉も相當にあり殊に橫田法相の逝去は今後の政局に如何なる變動を與ふるかと一般の懸念する處であるだけに今後は賣材料に供され易く相場の足取りからするも今一つ物凄い安値を見せないことには到底立直りは至難であると見られ安値は寔に共鳴視されて居るが市場全般の人氣は此形勢に寬りらんとの氣構へであつた

代用價格改正

左の如く代用價格を改正七日より適用

一、京取株　二十一圓
一、仁取新株　二十五圓

前場歩み

▲京取	[illegible]	▲大新	[illegible]

後場歩み

[illegible]

短期喰合尻

▲京取取組高　三、五四〇
賣方　白井 二〇〇　洪柱 三三〇　吉見 二九〇　新田 一五三〇　外 一〇〇　代引 一〇〇(四店)
買方　田中 六〇〇　定岡 三六〇　金秀 五六〇　南 六三〇　團 三三〇　市川 五三〇　外 三店
▲大阪取組高　三、八〇〇(賣方三店買方十四店)
▲仁新取組高　一、七六〇(賣方七店買方六店)
▲鐘新取組高　一、〇九〇(賣方五店買方八店)

出來高

▲長期　累計　一〇、二三〇〇枚　四、三三〇〇枚
▲短期　累計　一八二、五九〇枚

現株出來値(六日)

[illegible]

長期

[illegible]

短期

[illegible]

實定と日歩

[illegible]

東京現株

[illegible]

大阪長期取引

[illegible]

大阪短期取引

[illegible]

安東株式

[illegible]

鎭平銀

[illegible]

米況(六日)

仁川期米

前場叩かる

大阪再度八圓割

大阪前當三十八圓十三錢と不勢を入れ先三十四圓八十一錢と四丁安に寄付大阪二節の八圓惡割れを入れて人氣惡化し中五十錢より四十錢先七十三錢より五節六十一錢まで崩れ京城筋の手詰め買に六十六錢と返したるも大阪止め七十九錢先新安値を入れ中三十九錢先七十五錢と崩れて引

後場氣力薄

大阪當三十七圓七十二錢と四丁安を入れ先三十四圓五十六錢と一丁高に始め大阪三節六十七錢を受けて三節五十錢と押したるも大阪止め七十八錢を入れ六十一錢と返して大引

山田筋の策戰か

今次の不勢は政局案じに伴ふ株式綿絲安に動搖を發して居る樣だが大體は賣方主力の山田筋が當限手當米買の縱專らである成程同手口は釜山群山仁川等へ盛んに正米の買注を發し來れるが產地賣物稀薄なる上各集散市場に於ける滯貨米が大部分高値時代の思惑米にもあり此場合目下に殆人がないと云ふので或現物筋如き前月約定の渡米が今以つて渡らず金融を受けようと云ふ目下の狀態なれば茲定期の下足に正米が添はないとすると軟派が瞬引上賣叩いた咎めが出なければなるまいと皮肉な觀察も下されて居る

米界餘聞

昨五日仲買組合は臨時總會を開き取引所側から若松社長を首め秋山支配人平岡證券課長が列席した▲議案は京城俱樂部の撤廢と證券受渡しに關する件、米倍會提案のザラバ商內還元の三問題である▲會議の劈頭若松社長より此際俱樂部を自發的に撤廢する方が將來仲買の爲めでないかとて其の理由を詳細に述べ又仲買側としても根本的に撤廢せねばならぬ異存ない模樣であるが之れを撤廢するとせば營業に大なる他影響を來す爲め其れに代るべき財源方法を講じた上でと云ふ向が多い▲又格付問題もザラバ商內復活問題も意見區々にて容易に一致せず結局日を改めて再議に付する事として散會した▲依つてどう見ても一寸難者のやうであり或は取引所が板挾みの窮境に陷りはせぬかと

各店の俵合せ

[illegible]

正米下灘る

現下の正米狀態を見ると產地より買物稀薄と各市場の在米が高値圈みの思惑米なる丈け自然賣物カスレとなりて定期安を眺めて軟弱底强い成行きである其の上昨今廻着米は一日平均四五千叺を下らない出の玄白米は四五貨車なるに移ると云ふ現狀であるから一期在米に減り足かついたならと云ふ今後の期待も伸び悩みに値待ちの向が多いから一端澁滯の如く右思惑米も容易に投げ出すまい此際多少愛足かつけば各地相場し說を傳へ居る折柄一層思惑を增長せしむるやも知れないと如何に依つてどう變じるやも知れないし殊に買人悲觀的の的となつて居る大量の受渡米處分に何とか光明を見出さなければ矢張りヂリ貧式から脫し得まいと云はれて居る

仁川正米

丸キ角チ三等三十四圓六十錢四等三十四圓十錢地摺玄米三十三圓二十錢一等白米三十九圓十錢棧神力裡十錢六厘在米二十錢四厘見當を唱へ二十錢安の氣配なるが賣物薄にて小口弗々の取引である

釜山正米

現物穀良都三十五圓六十錢神力三十四圓九十錢二月中限三十四圓〇五錢より四圓二十錢月末限三十四圓十五錢より三十錢三月中限三十四圓六十七錢三月末限三十五圓より〇三錢出來高九千石

群山正米

現物金羅三等三十六圓十五錢四等三十五圓一番三月末限三十六圓二十八錢より二十三錢▲二番三月中限三十五圓九十八錢三月末限三十六圓十錢より十三錢▲三番三月中限三十六圓〇五錢三月末限三十六圓十八錢より十錢出來高一萬石

大邱正米

現物穀良都三十五圓二十錢神力三十四圓七十錢一番三月中限三十四圓八十錢三月末限三十五圓〇五錢▲二番三月中限三十四圓七十九錢より七十二錢▲三番三月末限三十五圓〇七錢出來高三百石

鎭南浦正米

二月末限三十四圓九十五錢より七十錢三月末限三十四圓九十五錢より七十錢出來高三百石

江景正米

五日夕場三月中限三十五圓十二錢三月末限三十五圓十五錢六日前場三月末限三十五圓十五錢

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
今村覺次郎
電話長三三七番 三六八番

大阪(六日)

[illegible]

神戸

[illegible]

下關

[illegible]

桑名

[illegible]

大阪三品

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

仁川米豆取引所仲買人
廣澤正次郎
米雜穀貿易肥料賣買
廣澤正次郎
仁川宮町二丁目
電話長三番

津の國屋小染(八十九)

小金井蘆洲

何時も〳〵往き付て知て居る御馴染の裏河岸の津の國屋の小染の家の格子口にボーンと駕籠を卸付けにした、金太が履物を取つて此處へ並べ　金「ヘエ、入らつしやいましてございます」一人がバタ〳〵と驅け付つて向ふの格子をガラ〳〵と開けた、スルと以心傳心とでも申さうか、誰が知らすと云ふのは妙なもので

通信教授　バイオリン尺八
マンドリン及ハーモニカ琴三味線
以上各別規則書進呈す(郵券二錢)
福岡市中島七〇　大日本家庭音樂會

ものでございます、今日は小染が何となく頭が重くつて厭な心持で仕方がない、陽氣が重くなつてならないものだから未だ化粧も付けないで、座敷には似合はない小つ込んで長火鉢の猫板に肘杖を突いて物思ひに沈んで居た處へガラガラと表が開いて、入らつしやいました、お客様と來た、懶たげに顏を擡げて　染「婆アや、お客樣だよ」勝手に働いて居た老婆が濡れた手を前垂れで拭きながら這入つて居た手拭を取つて　老「アヽ入らつしやいまし、誰方樣で……」上り端の障子をサラリと明けて見ると今駕籠から出て履物に身を乘せやうとして居るのが杉田大藏だ、婆「アラマア御前樣で入らつしやいましたか、姐さん御前ですよ。」寢た振りの……」今まで寢た氣にして居た嘘が轉々と上つた　染「アラ然う……」女のアラ然う抔は不用意の間に發々出る言葉ではございますが、時と場合に由つて深い意味が含まれてあります、立つて上り端に出迎へて來てヒヨイと大藏を見た時にモウ唯事でないと云ふことを感じました、靈感とでも申しますか、と云ふのは何時もと來る樣子が違つて居る、夫には杉田の顏色に落付かぬ處がございます、金「ヘエ、旦那、お駄りをお待ち

金「左樣でございますか、お迎ひに……　大「迎ひにも來なくて好い「まア一服やつてお出で　金「有難う存じます、ぢやアお暇を申上げますでございます、御機嫌好う、」大「御苦勞であつた……オヽ小染能く居てお呉れだつたねえ　染「エヽ、私は何だか頭が重くつて仕方がないものですから、遠引つ籠つて居りました　大「アヽ然うか、それは不可ないね、少し今日は改めて話したいことがあつて來ました下は出入りが激しからうから二階に行つてお呉れな　染「ハイ承知いたしました、婆や、お二階はお掃除が出來てるかい　婆「エー〳〵、モウ先刻に出來て居ります　染「然うかい、掃除が出來てるさうですから、サ、お二階へ入らつしやいまし」と小染が先に立つて案內をした、二階の床の間の處へ結構な座蒲團を敷いて呉れた、それには係らずして大藏は持つて居た大小を下緒でクル〳〵と卷いて、向ふに突出し椽の、ヒダをグイとたくし上げて床柱に凭れて大胡坐を組んで下を向いて一つ大きな溜息をした、此の溜息なんと云ふものは決して好い時に出るものではございません、どうも斯んなに金が儲かつた、アレ〳〵坏と云ふのは先づ萬人が萬人ありやアしません、溜息は苦しい時に出るものと申しますから必ず苦しい時に出ると申しませう、ジロリと此の態を見た小染が　染「アレ旦那何うなさいましたの、厭ぢやございませんか、何時もの御機嫌子とは違つて、溜息なんぞをお吐き遊ばして……　大「ウム小染、俺もモウ不可ねえ。忍ぶれど色に出にけり、何とやら、一目見たばかりでお前にさへ然う云はれる位なんだから、俺は東叡山を今日お拂ひ箱の禁足だ　染「……

大「濟りお勤めに出ると今日御用役から御不審これある間を仰せ被されて御門口から一昨日來いと阿部擲ひ、根岸の屋敷は自分のものであるながら一枚紙一文と手を付けることは出來ないと左褄が付いてしまつた、遠島つて行く所がないから御前の所へやつて來ました

石炭　薪　木炭　豆炭　練炭
官製煉炭　大販賣
三國商會
京城本町二丁目
電話本二九九〇

京城明治町二丁目
中央婦人科院
院主　衣笠茂
電話三三四〇番

淸津牛市毎日開市

(淸津)淸津府の定期牛市は從來五日目毎に開場して居たが近來出廻多く盛況を呈し到底五日目では處理しかねる有樣なので之を毎日開市と變更すべく當局へ申請中の處今回許可され一月二十八日より毎日開場を實施して居る

大邱生絲生產高

(大邱)大邱府の調査する處によれば大正十三年中府內片倉、山十、朝鮮生絲工場に於て生產したる生絲の數量は三萬六千五百九十四貫で此價格は四百五十七萬四千四百七十五圓である

擊劍銃槍試合

來る十四日を期し開催に決した大邱聯隊の擊劍銃槍の試合に就て大田鄕軍三大隊より將校以下四十七名出場の豫定で目下練習を續けつゝあり七日頃に大邱に送るべき選手の選拔競技を行ふ筈(大田)

木浦店員表彰

木浦商議所では例年の如く來十一日の紀元節を卜し木浦店員の表彰式を擧行する由で今年表彰される店員は合計五十餘名に達し其內十年以上の勤續者は十七名に達する由である(木浦)

將棋新手合(完)

於釜山幸町武田旅館　釜山棋友俱樂部
香落　△七段　早川陸數(京都)
▲四段　國田懇(釜山)
(圖は前號指了迄の局面)
▲持駒　國田氏　銀桂桂歩歩

▲三二歩成△同銀▲八七桂△同角▲同銀△七五玉▲八二角△七二飛▲四四飛成△七五歩▲九二歩ナル△九五桂▲六四玉▲七四歩△同玉▲八五銀迄にて國田氏の勝

物理療法

▲藥のない難病藥效では非常に慢り惱い疾病を無理から癒さうと無法な骨折つて居る方は速かに我社の物理療法を受けられん事を御勸め致します
▲慢性の難病でも容易に根治するものが澤山有ります

適應症

神經痛、リウマチス、神經衰弱、胃腸病、婦人病、打撲、肩凝、關節炎、胃酸過多症、腰痛、脚氣、るいれき、わきが、水蟲、慢性の皮膚病等

京城日報社代理部

我身知らずの今の學者
新舊思想の理解
日本は縦の道徳 歐米は横の道徳 日本上古の自由結婚
有田音松

【問】是迄貴下の思想問題に對する御意見は、屢々新聞紙で拜見致しましたが、何分自分共は教育の程度が低ひので、どうも理窟に入り難い、今日新舊思想の衝突と申しますが、新思想とはどんなものか、舊思想とはどんなものか、わかり易く御説明が願ひ度い

【答】御尤もです、それを研究する事になれば、澤山な種々な書物を讀まなければならぬ、研究するにしても、容易な事でない、之を一番あなた方に、分り易い様に御話をすれば

日本の道徳は
縦の道徳
であつて、
歐米の道徳は
横の道徳
である

【問】そうすると、縦の道徳とは、どんなものですか

【答】日本は家族制度の國であつて祖先の血統を子孫に傳へて行くといふ事が本旨で、一家を愛する心が本となり、從つて國を愛する心が生ずるのである、そこで、第一に家名を重んずるが故に、美徳が起つて來るのである。

子孫の繼續にしても血統を重んずるのである、それは子孫に癩病者などが出來れば、血統を汚す事になり、子孫を不幸に陷れる事になる、故に

父母監督の下に
結婚するのである。之が卽ち祖先を崇拜し子孫を愛すると言ふ縦の道徳である

故に我が日本では孝を以て百行の本として居るのである

【問】それでは横の道徳とは、どんなものですか

【答】横の道徳とは歐米は個人主義であつて夫婦本位であるから、祖先を祀らないし、子孫が結婚の場合にも所謂自由結婚をして血統を顧みないのである

それで歐米には到る處「ダンス」ものがあつて、其處で男女が會合して、好き合つた者が踊り廻つて夫婦になるのである、だから二十歳臺（青春の頂點）で自己の結婚の解決をつけねばならぬ

ところで、青年なり處女なりはどういふ者を選ぶかと言ふと、先の事は第一デッテルの良い姿の良いのに惚れる

女にすれば、男前の良い口先の良いのを好くのが一般である、血統は問題でない故に生れる

小供が癩病者
となる事もお構ひなく好き合つた夫婦が、面白おかしく此世を渡れば可いと言ふ譯である

そこで個人主義には戀愛至上主義も起れば、男女同權論も起るのである

【問】一寸御尋ね致しますが、日本の家族制度では子無きは去れとか言ふ様な無情な事が行はれて居る

子が無いから血統を絶やすと言ふ口實の下に妾を置く様な、夫婦愛を無視した非倫の行ひをして、顧みない者が澤山ある様です

【答】尤も何事にも無斷と言ふものはあるもので、子無きは去れとか、妾を置くとか言ふのは人面獸心者のする仕事である、我が日本の家族制度と云ふものは決してそんな不倫なものでは無い

子無き場合には近親から貰ふてそれに相續させても、妾などは置いてはならぬものである

其道の弊害は當局でも認めて、これ迄は妾に子が出來たら、庶子として、戸主たる父が勝手に入籍が出來たのを、今度は本妻の承諾を得なければ入籍出來ない法文が出來かけて居る

日本には佛教渡來と同時に釋迦の「女を外面如菩薩内心如夜叉」とか孔子の「女子と小人は養ひ難し」とか言ふ様な思想が輸入した爲に、早い話が、弘法大師の様な學者が高野山に女人禁制をしたが、之は印度思想なり支那思想かぶれの結果である、日本の思想はそんなものでは無い、現に

國家の宗廟
たる天照大神は女神では無いか

釋迦や孔子が女を戒めたのは、女と言ふものは子を産まねばならぬ、それで女が自由勝手な事をして、夫の有るにも拘らず好いた男となら誰とでも通ずるといふやうな自由戀愛主義では出來た子供が何の男のたねやら、分らない様な事になつてしまう

そうすると家庭は滅茶々々になつて仕舞うのであるから、女に浮氣をさせぬ様に戒めたものと思はれる

【問】歐米式の横の道徳卽ち戀愛至上主義は、どうして惡いのですか

【答】それは夫婦と言ふものは、元々ひつついものであつて、諺に「合せ物は離れもの」と言ふ諺があるでは無いか

日本では子供が出來ると「子は鎹」と言ふて子の愛に引かされ、何れ子は自分の

忘れ片身と
言ふ觀念があり、夫婦の何れもが如何なる事にも子の爲には、相共に忍ぶと言ふ美風が起り「二夫に見えず」とか「添遂げて死んで切り」とか言ふ諺もある、卽ち貞節と言ふ事が婦道となつて居るのである

然るに歐米は女尊男卑で、丁度日本で男が我が儘をする様な事が行はれ、姦通なども平氣でやるのである、それは現今新人派の随喜する三角關係とか四角關係とか言ふ戀愛至上主義者の流行語でも知れるではないか

それから此頃

流行の裸體畫
は何んだ、士君子の手にすべからざる猥褻なのが青年を随喜せしめて居るでは無いか

【問】歐米はそんな國柄でありますと、夫が一年も二年も旅行した場合、他の男と通じて子が出來たら何うするのでせふか

【答】歐洲では大分避妊が盛んで、避妊制限論が盛んに行はれて居るのである

其避妊の原因
は澤山な小供が出來ると生活困難に陥ると言ふのと、それから一つは子を産むと容姿が醜くなるので、いつまでも若々しく男に可愛がられて、いちやつきたいからである。

そんな風は盛に蔓延して居るのである、現に佛國などは人口が段々減るではないか、それから日本の浮氣女が、そんな事を見て、戀愛至上主義を有り難がるのも尤もな次第である

【問】そんな事では人倫も何も有つたものでは無い、犬猫同様ではありませぬか

それから自由結婚は新しいものですか、古いものですか

【答】自由結婚と言ふ事は原始時代に行はれたものである、それでは人間が、犬猫同様の道であるから、萬物の靈長たる人間とは言はれないので、聖賢が出て五倫五常の道を説いたのである、我が國の上古時代には「歌垣」といふて男女の

自由結婚が
盛んに行はれたのである、それは「萬葉集」にも記されてあり、又「常陸風土記」「萬葉集」にも、それから「攝津風土記」にも、支那において歌垣が盛に行はれた事が記されてある。

それであるから、自由結婚も、戀愛至上主義も、新しいものではなくて

古いも古いも
原始時代のものである、それを今のデモ文士が新しいものとして共鳴するのは、抱腹絶倒では無いか

【問】そうすると、新人一派の共鳴する、婦人解放論は反對ですか

【答】男女七歳にして席を同じうせずの主義で、家庭は勿論學校も風呂場も、嚴重に男女の席を異にして居るのである

それであつても、遠くて近きは色の道で、日々に新聞の醜聞を賑して居るではないか

そんな際だのに、新人一派の御題文通り、若しも

女子の解放
でもしたら、一體全體、どうなると思ふか

茲に至ると、新人一派け氣でも狂つたかと言ひたくなる、頭を洗つて御用と言ひたくなる

【問】それから又御尋ね致しますが、歐米には姨捨山が有つて其處へ年寄を捨てるといふ事を聞きましたが、それは事實ですか

【答】歐米何れに行つても姨捨山とは言はないが養老院といふものが到る處に設けられてある、それは名は養老院でも姨捨山と同じ事で

年寄の捨場
である

【問】私は歐米は文明國と思つて居ますが、年寄を捨てると言ふ事は、そりや嘘ではありませぬか

【答】日本人から考へると年寄の捨場が文明國の歐米に有ると言へば、誰も嘘と思ふであらう、ところが、有るも有るも政府事業の所もあれば、慈善家に依て設けられて居る所もある、何れも老人收容所で其處へ集つた老人は何の樂みもなく

死期を待ち
つゝあるといふのだから、歐洲文明も呆れ果てた次第ではないか

【問】どうして歐米には、そんな年寄を捨てると言ふ様な無情者が有るのでせうか

【答】それは日本の様な家族制度の國でなく、歐米は夫婦本位の國であるから、夫婦が面白おかしく暮すのが目的で、年寄を大切にする觀念は日本の國民には思ひもよらぬ事であるが

前にも言つた通り自分が産んだ子が結婚するに當つても自由結婚で

御前は御前で
勝手に好きな人と結婚して行けと言ふ有樣で、子の行末を顧みぬといふ始末だから

老ぼれた老人を邪魔ものにするのは當然な事では無いか、其結果夫婦が面白おかしく世渡りして居る時に

老いたる父母が生活難に陥つて居つても、それは顧みぬのである

そこで、年寄の乞丐が澤山出來て市街を汚い風をして食乞ひをしたり、公園に行けば年寄の乞丐がベンチに腰て居ると言ふ醜態だから、遂に政府も慈善家も已むなく

養老院（姨捨山）
を設けたのである、これも戀愛至上主義や自由結婚の結果である

それに新人一派が言いて居る

男女が學んで理想を唱へて、[illegible]して喜んで居ると言ふ意圖だから

道義のすたれ
るのも無理からぬ次第である、三千年來我々祖先が苦心して築き上げた國體を破壞しやうといふのだから、我々日本人ならば坐視するに忍びんではないか

【問】それで貴下の[illegible]をよく我國に[illegible]りました、尤も[illegible]のは、人をして、[illegible]せしめろうが、目前の[illegible]に思はれます、そんな事は政府がなすべき仕事の様に思へますが如何ですか

【答】今の政府は外國に屈從の政策内閣で[illegible]に耽つてそんなことは更に省みぬのである、情けない

敬神崇祖に
就いては神佛崇拜に熱心するやら、知事に訓令するやらして居る

全く一方の敬老尚齒といふ事を打ち忘れて居るのである

敬神崇祖と敬老尚齒とは車の兩輪の如きものである、然るに政府は片車の敬神崇祖には重きを措きながら

敬老尚齒の
片車を打ち忘れて居るのは如何したものか、邇きより遠きに及ぼすといふのが原則ではないか

敬老尚齒さへ盛んになれば敬神崇祖は自然に起つて來るのである

今の政黨屋に、そんな事が解つてたまるか、縦し説いて聴かせた處が歐米模倣に

心醉して居る
現状では蛙の面に水だから、已むを得ず自分は全國に敬老會を催して廻りつゝあるのである

右長男白石新藏氏八十二歳
左父白石惣兵衛翁百七歳

百歳以上の長壽者訪問記
父が百七歳 長男が八十二歳
有田音松

昨年末、鹿兒島よりの歸途、丁度十二月の廿五日に、山口縣[illegible]町に着し、敬老會の記念品と、手土産とを持參して、寫眞師を引連れ自働車に投じて、予は一行と共に阿武郡[illegible]に着き、村役場を訪問した所が、村長が不在であつた爲め、助役岡崎友一氏の案内にて、大字木ノ瀬の白石惣兵衛翁を訪問した、翁はその時非常な

喜びの面持
であつたが、八十二歳の長男が仕事に出て居るから、戻る迄待つて呉れといふので、予は之を諾して、待つ事約一時間、やがて息子の八十二翁が歸り來り、大喜びで、予と百七歳翁とは、次のやうな談話を交へたのである

予曰く

食物は青年當時より、何を喰べてゐられましたか、記念の爲にお話が願ひたいものです。

翁曰く

農家の事ですから米麥で成長しました、所が私が百歳になつた頃から、前途が短いゆへ、何うか米の飯を喰ふて見たいと、家の者がいふので、五六日米の飯をやつて見たが、イヤもう、何となく

腹工合が惡い
ので、米の飯はソレッキリ廢めて、元の通り、麥飯を三碗喰ひ、副食物には野菜物、そして鹽魚は一週間に一度位用ひるのです。

そんなら酒や煙草は如何ですか序に話して下さい。

酒は若い頃は、二合位飲んで居ましたが、今では一合位しか飲みません、そして煙草は一切用ひません、從つて一度も病氣にはなりません、醫者に手を掛られる事もない、眼鏡もかけずに、新聞位は讀む、耳もよく聞える、たゞ惡い所といへば、まア齒が惡い位の事です。

次に長男新藏翁との問答は、之も前同樣、麥飯に菜食主義で、酒は若い時から、二合位飲んだし今でも

農事いてから
飲むので、一層おいしくもあり、又身體の滋養にもなる、大體坐して酒を飲むなどいふ事は、徒らに身體を損すのみだから、そんな事は絶對に心得てゐる、無論煙草も喫まない、親父が醫者に見て貰はん位だから、私は胃腸藥などを服んだ事はない

予は翁に寫眞を撮らして頂ひたいといつたら？私共は寫眞を撮ると、壽命が縮まるといふから、これまで一枚も撮つた事がない、併し貴下が、國の爲に敬老會を開かれるといふ事を聞いては、假令この

壽命が縮ん
でも好いから、何うぞ、御撮影して下さいといつて、父子共、快よく、レンズに向つて呉れたので、直に撮影し、父子の長壽を祝つて、予は歸途に就た、實にお芽出たい父子の長壽ではないか

それから次に

予はこの間申上げた通り、鹿兒島市來温泉に、入湯中百二歳の奥善右衛門翁を下伊集院村字下神殿の住居に、例の通り訪問した、その時の談話を申上げよう

翁曰く

若い時分から、米六分、麥四分の食事をして來た、元來此先祖から

人間は半麥を
食ふべきもので、それが假令、米と同價であつても、我が體の爲には、是非麥を喰へと言ひ傳へて來たから、代々それを嚴守して、今日まで無事に、一度も醫者の厄介にならんのである

若い時分に、燒酎を一合ばかり、飲んでゐたが、今でも五勺位は飲る、何でも人間は、規則正しい飯をすれば長壽が出來る。體さへすれば何を喰つてゐても差支ないといつてゐた、予は翁の長壽を祝し、別れを告げて歸つたのであるが、歸つて見ると、予の留宅へ、翁の手紙と寫眞とが到着してゐた

その寫眞は、予と別れてから

鹿兒島へ遙々
翁が、七十八歳の子息と、七十歳の嫁とを連れて、三人で、十里も出かけて撮影したものである。

その撮影した日は、翁の家に一泊して、お芽出たいといふので、[illegible]翁等は、孫の嫁に三味線を彈かせて、百年前の流行唄を面白く謠つて踊つたといふ手紙を添へてあつた、何と元氣な事ではないか。

百貳歳の奥善右衛門翁（鹿兒島縣）

支那の思想を消化した水戸光圀

朱舜水は明の浙江餘姚といふ所の人であつたが、九歳にして父を喪ひ、[illegible]幾許もなく、淸兵南下して江を渡り、明の天下は累卵の危きに瀕し、愛親覺羅氏の正朔を奉ぜんとするに至つた

その時、舜水は、國姓爺鄭成功と共に、祖國の恢復を圖つたが、[illegible]に志と合はず、韃靼の粟を食むに忍びずといつて、その昔伯夷叔齊が粟を[illegible]とせざりしに傚ひ、孤身飄然船に投じて、我國長崎へ渡來した、それは實に萬治二年の事である

嚢中一物もなき亡命の日本人舜水は斯くの如くにして我國に來たのであるが、柳川藩儒安東省菴は、痛く舜水の學徳に歸依し、己の俸を割いて之を貢ひ、その生活を安んぜしめた

次で、寛文五年水戸侯光圀、その學徳を聽き、禮を厚くして之を招いた、舜水は、こゝに水戸藩の客賓となつたのである

舜水性嚴毅剛直、そして人に敎ふるには親切丁寧孜々として倦まず、老いて病むと雖も、未だ一日も講を輟てず、古今禮儀の大典より、宮室器用の制、農圃播殖の事に至るまで、能く之を暗んじ、以て光圀に對して、王道の學を講ぜしめた

光圀亦之に師事して、能くその衣鉢を傳へ、更に我國體の精神を加味して、忠孝の思想となり、愛國の觀念となり、以てそこに水戸學の一派が樹立さるゝに至つたのである

舜水が、祖國を愛するの情は、曾て加賀侯の委託を受けて起草したる楠公頌碑の一文に依て、その片鱗が窺はれるのである

（世間の多くの者は楠公碑文を舜水に起草せしめたのを水戸侯だと思ふてあるが、それは間違ひであつて、前田侯が楠公の銅像を或る雕工に鑄らせたのだが、此頃楠公などの事を褒めると、幕府から睨まれて、百萬石が滅茶々々になるかも知れない時代だつたから、拔目のない前田侯、窃に水戸侯を訪問して、一伍一什を物語つた上、何うか、貴公が舜水に書かせたやうにして貰いて呉れといふ譯が出來て、さてこそ湊川の碑文が光圀の名において出來たのである、だから湊川の碑文と前田家にある楠公讃とは同文であるといふ説がある。）で、予は此説を然るべしと信じて茲に掲載した次第である

敵國の粟を食まずに、我日本へ亡命したる舜水の志節と、之に師客の禮を盡して、師にもその學問を日本化せしめたる光圀の卓見とは、兩々相俟つて我國文教の双璧とも稱すべきである

之を思へば、今の代の泛々たる洋辭學者、小まちやくれた獨文學者、乃至は西洋の事としいへば何でも心醉者に、但似したがる新人一派は宜に愧死せねばならんではないか。

京城日報

朝鮮の諸問題（五）

丸山鶴吉

民心安定の經過（下）

「かくして最後が所謂爆彈の時代になりました。即ち暗殺の時代を經過しますれば第五期が爆彈の時代になりまして、初めて爆彈を投げましたのは大正九年五月……者の働きとして爆彈を投げたのは五月の終りと思ひますが、それから方々で爆彈を投ぜられましたけれども、是も爆彈を投ずるのであると云ふプロパガンダであつて殊に此等の爆彈に依つて器物を破壞せられたり、或は人命を損じたと云ふことはないのであります。昨年、午前三時頃に警察署に投げました。爆彈が破裂して化物つた午後八時頃に警察部の廳舍に投げましたり殆ど人の居らない所に投げるのでありまして、本當の爆彈に依つて破壞しやう、人命を取らうと云ふことが目的でなしに、寧ろ後にはドント爆彈でやるのであると云ふ一種の朝鮮人に對する

宣傳の爲に やると云ふやうな性質のものでありまして、大した損害なこはなかつたのであります。其後最近に至るまで、時々爆彈の問題がありますが、之は全く系統が違ふのであります。本年の一月五日に爆彈を二重橋へ持ち込んで爆彈を投じましたのも是は別な系統であります、一種の暴力團體の義烈團と云ふものがありまして、其方の活動であります、朝鮮總督府の府廳舍内に投入して爆彈を投じたのも、京城の鍾路警察署に爆彈を投じましたのも釜山警察署に爆彈に臨會に來て爆彈を投じましたのも、假政府の活動でなく外の暴力團體の行爲でありまして、假政府の活動とは連絡がないのであります。此の爆彈の時期を經まして、大正九年の七、八月頃までゝ要するに一段落を告げることになりました。彼等は爆彈によつても、民心動搖の十分な結果を得る事が出來ないし、又假政府の系統組織が

段々に充實 して、取締りが嚴重になつて來ますし、彼等の交通連絡が段々自由を失つて參りますので、これ以上彼等の計畫することは殆どなくなりました。即ち第一期資金の募集、第二期強盜第三期の脅迫、第四が其脅迫の實行としての暗殺、暗殺が効果がなかつたから、第五に爆彈と云ふ所まで經過して參りましたが、總督府それ以上は活動の餘地がなくなり段々に緊縮して參りました。其間に於きまして假政府内部の交渉も外部等を經て色々して見ました、それで、假政府は益々貧弱して黨派の爭ひが出來、內訌が起り、或は廻り、立派な家に居ることが出來なくなつて四散分離すると云ふとで、假政府も其活動の餘地がなくなり、從つて假政府の威嚴を受けて活動することも殆どなくなりまして、只ひら押しに段々落着いて參りました。……もう大した動搖と云ふことなしに押し付けて行くことが出來るだらうと云ふ

自信を抱き ましたのは大正十年の初めであります。爾來三年許りを經て居るのであります先頃申上げましたやうに總督府のチョイ／＼した事件は時々起つて居りますが、朝鮮統治を通じて見ますれば、ずつと、平押しに落着いて參りまして、大正十一年頃になりましては殆ど此種の事件はと殆ど同じ樣に落着いた狀態であります、騷擾事件直後は日本人に接觸したり、日本人と一緒に仕事に努したり、或は總督官吏に奉職の爲に出づるものなど朝鮮人には離る常に嫌はひまして、朝鮮人內地人の交通の狀態、或は官民の交際と云ふことも段々復活を致しました、大體平押しにずつと落着いて居る譯であります。

參政權問題

東京にて 琴花

下岡政務總監の產業第一政策は大正十五年度以降の豫算面に相當抱負の實現を見るものと思ふが、是は朝鮮開發上の施設であつて、下岡總監が最大の注意と精力を傾倒して其在任中に大計の樹立を期して居らるゝのは統治の根本問題であると私は確信する。此の根本義に對する從來の研究未だ十分なる程度でないことは何人も認むる所であつて總督の意中を推察するも疑ふ餘地が無い。殊に私は昨日總監と會話したる中偶々此事に及び腹案の基礎を得たと承はりて最も敬意を表するのである。

×××

朝鮮に關する話題が近來母國朝野の識者に注意を惹き其重要問題であることの認めらるゝに至りつゝあることは可なり著しく參政權問題の如きも眞面目なる傾聽者を得るに至り、明二日の政友會政務調查會は松山代議士の提唱にかゝる『朝鮮に於ける參政權問題調査委員會設置に關する建議案』を討議する迄に擡頭し來つた、其結果依り此の建議案は本議會に提出せらるゝ事と思ふ。全く松山代議士等の熱心と時勢の進展に外ならぬ

×××

參政權問題は勿論輕々に取扱ふことはならぬ。獨り朝鮮のみならず臺灣にも關聯する問題である。朝鮮が內地延長主義即ち統一主義の統治を方針とすべきは既定の事柄と思ふが、英國が愛蘭に試みて失敗した統一主義の危險を慮る論者は世間に少なくない。愛蘭は常に朝鮮統治の上に引用せらるゝ資料であるが、愛蘭はグラッドストンの自由黨內閣が實施した自治案にも暴力の爭鬪となり、後に愛蘭自由國を建設するに至つたに拘はらず、シンフェン黨の急進派は之にも滿足せずして獨立共和國の目標に進みつゝある。こんな例證を舉げ來つて左思右顧すれば際限のない話であるが、朝鮮の實情は悠々看過の出來ない時機に逢したと同時に愛蘭とは趣を異にする點の多いことを認めねばならぬ。

×××

第一愛蘭紛糾の主原因に新教を奉ずる英人に對する羅馬舊教の感情であるが、無宗教に等しい內鮮兩民間には此感情が全然無い、土地所有に就ても不在地主制より胚胎する地主對小作人の爭議が愛蘭人の思想を極端に反英的ならしめるやうな類似點も無い、夫れから國內居住の人民が僅か四百萬で米國に移住して國外より反英運動をする愛蘭と朝鮮の排日運動とは比較にならぬ、個人より見ても總督の問合に少なき朝鮮の民族は愛すべくして恐るべきものではない。然し乍ら不平黨の國外排出の加はるに連て局面の困難を増すは免れぬ。松山代議士が參政權問題を重要視する着眼點も即ち此に在る。

×××

議論は周到であらう、調査と研究は周到であらねばならぬ。意見は兩個なる問題なるが故に從らに把握亂なく慎重を要とする、唯、要めて優柔不斷に陥るは取しねばならぬ、審議の開發に貢献する人士は更に慎重に此の統治の根本問題に觸れねばならぬ時期が來たやうに思ふ。（二月一日）

航空施設を完備したい

高層氣流の觀測と無電

朝鮮軍高級參謀 岡大佐談

朝鮮內に於ける飛行機の施設や飛行航空隊の擴張等は帝國の國防上から見ても大いに價値のある問題であると考へる、之れに就ては陸軍省方面に於ても參謀本部に於ても相當考慮の中に加へられ夫れ／＼將來の計畫は進められてゐる事と思ふ、今航空隊の擴張に就て考へるに部隊の設置と共に行政官廳方面と連絡して朝鮮內の航空施設の

缺如を 補ふ途が一大問題だと思ふ總督局として空中防備の完璧を期する爲の當面の問題としては根據地たる部隊の設備は勿論定期着陸場、臨時着陸場、ガソリンで其他消耗品の補給場飛行機格納庫等を各地適當に設け航空路の編成を急ぎ航空路の設定による目標の設備等幾多の緊急且つ重要なる問題が外行政官廳方面の諒解を得て國防上の見地から漸々相伴つて進み度い事項は高層氣流の觀測設備並に無線電信設備の普及である、理想としては氣流觀測には特に

秋風嶺 の如き航空上の難所には特別に施設したいのであるが先づ差あたり各地の測候所に高層氣流の觀測をなす設備をなし朝鮮に於ける高層氣流の現象に就する調査研究を進める必要があると思ふ、先般の飛行機飛行の大失敗の如き此の高層氣流を地上氣象觀測によつて判斷したことが最大原因であつた更に又無線電信による通信設備の完成も之れと同樣に必要な事であつて昨冬の飛行に際しても無電連絡が執れなかつた事が非常な

障碍で あつた、之等の點は朝鮮總督府に於ても遞信當局で調査研究の歩を進めて居る事と思ふが何分經費の關係で急速な實現は望まれない併しながら諸外國の現狀を見る時帝國だけ偏安の夢に耽る場合では決してないので官民協力航空事業の發達完備の氣運を釀成せしむる事に努力せん事を望むものである

新しい出版物

無線電信之研究

安藤博氏著

ラヂオの發明と其民衆化は非世紀文明の驚異たる異彩であるがそれが容易に普及されないのは研究が組織立つてゐないに因する。然るに本書が該研究者中一等進歩してゐると事はその總合的研究と著者實の發見と創案にある、末にラヂオの特許利權讓渡法及び萬國共通モールス符號等加へられて居る。研究者にも使用者にも唯一の伴侶であらう（三圓半 東京牛込鶴巻町早稲田大學出版部）

我が赤裸々記

野依秀一氏著

著者即ち野依氏の經路及び境遇が氏の信仰を頑なにし、その生活を有意氣本らしめた氏の努力と奉仕生活には感激する所がある。本書は氏の自叙通話集であらうとでもいへる（一圓九十錢 東京芝櫻田備前町 秀文閣）

學藝だより

▲春の院展 日本美術院の第十一回試作展は二月一日から廿七日迄東京竹之臺にて開く▲茅野雅子氏 閨秀歌人雅子氏は日本女大から選ばれ文學研究のため夫君蕭々氏を殘して二月中旬渡佛▲谷崎潤一郎氏 奈良ホテルに滯在創作執筆中▲國枝史郎氏 名古屋市西區見玉町二三に轉居▲大町桂月氏 雪の島温泉に籠居紀行執筆中▲井上康文氏 例の『細君の三月隔係に關する詩明書』を『婦人公論』三月號に寄せた▲『ブラウニング詩集』の會 卅一日瀏の集に新譯詩集出版を祝ふ▲女流俳句短册頒布 本田あふひ、金子せん女久保よりえ、寂田春村女史等の近詠を輝隆した色變り四季短册を京都高倉二條下る千種屋にて頒つ一組六册申込三月十五日限▲加藤一夫氏 家族全部芦屋病院に入院中個人雜誌『原始』に『ダダの心理』『生と死に就ての考察』等を執筆▲石丸梧平氏 『夫婦愛の創造』『藝術の本質』等を『人間創造』に發表

商隊 旅物語 (65)

偽王子の話（八）

昇太郎

王樣はそれから王子の所へ行かれ、王子自身の手で仕立てた上衣をもう一度見たいと言ふあの緑むづかしやの樣に從ふやう申しました。心のよいラバカンは嬉しさに躍り上りました。『上衣を見たならば女王樣は乾度私を好かれるにちがひない。』とさう獨りで思ふのでした。

やがて二つの部屋が王子と仕立職人の爲めに用意されました。そこで二人は緞布や、鋏や針や絲を與へられて、自分の腕を現さなければなりませんでした。

王樣は自分の息子が上衣のやうなものを今日までにどれだけ數寄されたか大變不安でした。女王樣も又、自分の計略がうまく成功するかどうか心配で心を惱ませました。此の仕事のために與へられた二日もすぎて、三日目には王樣と女王樣とは、二つの上衣とそれを作つた者とを呼びよせました。その時ラバカンは勝ち誇つたやうに入つて來て吃驚した王樣の前に上衣を擴げて申しました。

『お父樣御覧下さい。お母樣も御覧下さい、此の上衣は何と立派な仕立では御座いませんか。宮中で一番上手な仕立人でもこんなのは出來ますまい。』

女王樣は笑ひながら、こんどはオマールに向き直りました。

『息子や、お前はどんなのをこしらへたのかえ？』

思はずオマールは布と鋏を床の上に取落しました。

『私は馬を調繰したり、劍を振つたり、六十步も向ふにある的に槍を投げつけたりすることを教はりました。然し針の仕掛は私には初めてで、又カイロの王とも言はれるエルファイ・パイスの門人には卑しい事で御座います。』

『オ、誠にそちはんとうの王子なのだ。』と女王樣が叫びました。

『お前こそはんとうの私の子です。私が計略を使つたのを許して下さい』と王樣に向き直つて申しました』

『どちらが王子でどちらが仕立職人か、まだお解りでは御座いませんか？誠に貴方の王子の作つた上衣は立派ですが、私はどこの縫方から修業したのか尋ねたい程です。』

王樣はちつと物思ひに沈み込んで、女王と、自分の睦じな話にすく見破られた恥かしさと狼狽とを隠さうとしてゐるラバカンの顔を暫はしさうに見較べましたが、やがて申しました。

『これ丈けではまだ充分な證明とはならない、が、わしはもう一つ方法を知つてゐる。わしが騙されたか、さうでないかそれで試して見やう。』

王樣はすぐ、一頭よく走る馬を引出させて、それに打跨がり町のそばにある大きな森の中へ驅て行きました其處には古い傳說によれば賢い魔女が住んでゐて、先祖の王が度々困つた時に相談に行つたのでした。王樣も其處へ急いだのです。

雪十景

横山柯子

畑の一本の鵯飛びにけり
雪の朝滑くべき心はれてあり
雪降る中の窓の暗さを見たり鵯
月の夜の雪に捨てたる苧殻哉
寶田枝留立つ香なり朝の雪
踏み戻りし子に雪もつこと拭ひ鬼
梁太く鵯すみあり雪の宿
水鳥の一ト時散れり雪もよひ
鶺鴒の水に消え込む暮雪哉
降る雪を知らじな枝のはづむ也

購讀料 一部 朝夕刊共 一ケ月 同 三ケ月 同 六ケ月 同 廣告料 五號活字 一行 四號 二號 社告 振替貯金口座（京城三〇〇）

漢江通火事騷ぎ 五日午後六時廿分京城漢江通りに火事があつた

一月中の相談所

三田村鳶魚氏新著 四六版美裝箱入 定價貳圓貳拾錢

自由戀愛の復活 近松の心中物

江戸趣味の語はよく日常の口にせられても、眞の江戸を知りその趣味を説明してくれるものは、今や天下唯鳶魚氏一人あるのみである。大江戸の文化も殆ど亡びたが、江戸時代に胚胎した思想は、大正の新時代相となつてゐるといふ事は誰も氣付かない。この著は今のハイカラ黨よりも更に新しい自由戀愛の起原と傳統を詳き、史實としてもウソ八百の類書續出する今日、唯一無二の標準的名著である。

齋藤昌三氏新著 四六版函入美本 定價貳圓 送料八錢

近代文藝筆禍史

この著はその數を限られて發行したもので、いつでも手に入れられるといふ出版ではない。その內容は作家からや取締方面からの、側面的研究もあつて近代社會相の變遷を知る上に於ても、一の奇著で、多少でも文藝や創作に趣味をもつ者には、必ず參考に備へねばならぬもの。通俗に云へば天下唯一の『發禁辭典』である。絕對に再版せず。

發行所 東京市神田區表神保町三 振替東京七九三 崇文堂書店

後藤朝太郎著 日本より支那へ 定價金五拾錢 送料四錢 發賣元 北隆館

近年我が朝野の間に於て日支親善、同文同種、善鄰友邦等の語が反覆高唱せらるゝけれど……

續刊豫告 △第二輯 歡樂の支那 △第三輯 支那の田舍めぐり △第四輯 夜の城外

東京帝大理學博士 牧野富太郎先生校閲 植物圖鑑 洋布上製美本函入 千四百頁 定價五圓

植物界の一大權威 ▲何故に此の好評か!! 空前の植物大辭典!! 好評嘖々 第二十四版發賣 發行所 東京京橋銀座 株式會社 北隆館

御旅館 青々館 平壤法院前 電話六三一番

自動車練習生募集 京城 岡崎町 朝鮮自動車研究所

寂雷伊藤圓定師著 頭腦の洗濯 浮世の忘苦 演壇座談 應用自在 笑話の泉 珍談佳話六百餘種 本日八版 定價貳圓八十錢 送料十七錢 發行所 東京 日本禪書刊行會

天下の二大奇書を讀め 發賣所

法學博士 平沼淑郎先生序 無庵子述 運命判斷 最新手相學 一名「パーミストリイ」 飯澤天羊畫伯裝幀 定價壹圓八拾錢 送料拾五錢

人心觀破法 定價金壹圓五拾錢 送料金拾五錢

發賣所 東京市牛込區早稻田鶴卷町 大東社 大取次 東京堂 上田屋 北隆館 文盛堂

最新刊 上原敬二著 林業の經營 正宗白鳥著 人生の幸福 宇野千代著 白い家と罪 三井光彌譯 シッタルタ 高島米之譯 資本論上卷 武田英一著 商業通論 伊庭孝監修 音樂辭典 佐藤春夫譯 ピーチオ 秋山五村著 偉人の話 西條八十著 詩作の傍より 正富汪洋著 世界の民衆に 金子亀一著 自動車の操縱 京城 大阪屋號

角野商店 洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業器械附屬品商

營業科目 各種ボイラー製作及修理 各種ボイラー附屬品製作及修理 鐵橋製作及組立 鐵板類製作工事一式 機械、工具製作及修理 其他鐵工ニ屬スル一般工事仕候 大邱府東本町 電話長三三九番 塚本鐵工所 所主 塚本定二郎

朝鮮銀行 資本金 八千萬圓 拂込濟資本金 五千萬圓 積立金 一千壹百四拾五萬圓 總裁 野中清 本店 京城南大門通 支店出張所 內地 東京 大阪 神戶 下關 朝鮮 釜山 仁川 平壤 鎮南浦 元山 群山 木浦 滿洲 大連 旅順 支那 上海 青島 天津 濟南 右ノ外倫敦、紐育、巴里其他內外樞要ノ地ニ於テ取引先有之候

森永 ミルク キャラメル 一個五錢十錢

子供ごゝろ

お客樣から頂いたおみやの正體が大好きなキャラメルだと解つたら最後春子さんはお母さんのお許しを待てればこそ コッソリ

167

京日案內 公債 女給 代診 尋犬 讓下 國譯 寫眞 貸家 女給 特別 副業獎勵 京城養兎園 御見舞ニ牛乳券 平山牧場

京城日報

日本の外交的位置

日露同盟說

一

最近英米兩國又は佛國に於ては日露基本條約の成立を內々危惧し警戒に關けてゐる模樣である。これは英米の新聞外字新聞に現れた論調を見ても判るが、外電によれば佛國フランス首相エリオ氏が發表した強硬な獨逸政策も、實は獨逸が露國と緊密に結ばれる同盟に參加することを、豫め阻止しようといふ意味を含むものであつて、それは日露の接近が總て、支那及び獨逸を合した所の四國同盟を成立させるかも知れぬといふ疑懼に出づるらしい。

二

斯くの如き歐米人の懸念も、全く理由がないとはいへぬ。現に松井外相氏の如きは帝國議會に於て日本の外交的立場が、英米の圍繞によつて孤立狀態にあることを強調し、此際、寧ろ日露條約に一步を進めて、日支露の三國同盟を結ぶ必要を說いた程である。コレと同じやうな主張は、新聞紙にも散見してゐるし、可なり有力な政治家にも、從來斯ういふ意見を發表したものが二三を下らない。カラハン氏が條約成立前、支國に對する誠意めいたことを述べてゐたのも、何程か英米の外交的神經を刺戟したであらう。

三

併し乍ら日露同盟、日支露同盟若くは日支露獨同盟の如きは、今のところ單に一片の幻想に過ぎぬといふ迄もなく日露條約は、幣原外相の聲明した通り、全く經濟的意義のものであつて何等政治的意義を持つてゐないのである。凡そ現代の外交的常識に於て、一二の國家と同盟を結ぶ如きは時代離れであるばかりか、假令之を結ぶにしても、それは國家組織を異にする日露兩國の間に成立させやうとて出來る筈のものでない。

四

第一、同盟でも結ばうといふ國家間に於ては相互に充分な諒解と同情とがなければならぬ。少くも國家存立の利害が先づ共通しなければならぬ。然るに日露の條約に於て宣傳禁止を嚴しく規定してある如きは、詮ずるにさういふ種類の條約を不可能ならしめるものである。或る論者はそれでも尚且假條約が足らぬといふ程でないか。

五

更に對政院の問題になつた如く露國の從來の遣り口を見れば、基本條約の成立を以て直に日露の國交恢復を望むのは簡單に過ぎる。露國は露國の上では、旨は世界的國家である。即ち條約を一片の反古と見ることに於て、獨逸帝國と同じ不信用を持つ。尤も今では大分外交的態度も變つてゐるけれど、いつその裏の手を出さうも知れぬ。それに同盟など、調子に乘るのは、隨分と目出度過ぎる話である。

六

我等は近時に於ける英米の態度にも、可なり慊らぬ。英字紙は、日本は少しも孤立でない、却て華府條約このかた日本の外交的地位は、よくなつたといふ。その證據として、濠洲に於ける日本の練習艦隊に對する歡迎や、松平大使に對する好感や、米國實業團の渡日や、米國新聞の日本に對する同情や、若しくは支那に於ける排日の終熄や、日佛の使節やを擧げ、是等の外交的事情は、世界の日本に對する同情と好意に外ならぬといふ。成程それはさうであらう。

七

然も我等は、是等總ての事實を合せても英國のシンガポール根據地の建設と、米國の海軍大演習とに對する日本の不安を減ぜしめる作用がないことを、明かにせねばならぬ。若し日本に對する英米の好意が左程敦厚ならば、斯ういふ問題によつて、日本人の神經を刺戟することを、努めて回避すべきでないか。更に米國の排日問題の存在する限り、日本に對する誤解がないとはどうしても思ふ譯に行かぬ。それは固より、俄に解決することは六ケしいが、日本の外交的不安は、そこで除かれぬのである。

八

さらば日本は、何處へ行くべきであらうか。露國でもなく、英米でもないとすれば、日本は此孤立狀態に止まらねばならぬであらうか。我等は、矢張り日本の外交は國際聯盟を基調として、斷えずその位置を改善するの外ないと信ずる。

第五十回帝國議會

地方費を増加せぬ
教育問答 委員會に於る

【東京電報】六日衆議院教育調査費及農村振興基金特別會計法案委員會に於て小磯一太氏(本)等の質問に對し岡田文相は左の通答へた。本案により師範教育を改善し現在の高等二學年終了者を入學せしめ同時に二部の方の學級をも倍加する筈である。それから本案遂行のため地方費を增加するやうな事はないと思ふ、尚本會計は將來長く存續し逐次資金等財源となし得れば直ちにこれを繰入れるやう努力する

預金法案
衆議院委員會で質問を終了

【東京電報】衆議院預金部預金法案委員會は六日午後一時開會、先づ小川鄕太郎氏(中)預金部の金を農村資金に融通する件につき質問あり早速政務次官より今回は運用委員會を設けて公平確實に實行するのであるから當局を信賴されたしと答へ次に後藤簡易保險局長より資金貸付分布狀況の報告あり小川氏更に預金部運用委員を議員代表以外よりも選拔するかと質し早速次官はその人選方法に付いては未定であると答へ岡崎外務政務次官及貸付、該支那借款の貸付事業資金回收狀況につき西村丹治郎、高山長幸氏等と津島國庫課長との間に問答あり之にて質問終了午後零時二十五分散會

懲罰委員會 六氏に對する

【東京電報】衆議院懲罰事犯委員會は六日午後一時二十五分開會、藤委員長より、大石、寺田、吉良、佐藤、中山、原の六氏に係る懲罰事犯議題の旨を告げ、志賀和多利氏(政友)六氏の出席を求めて辯明を求めたいと提議し之に對し龜山一郎氏(本)共勵會には贊成だが一應委員長を招致して貰ひたいと述べ志賀氏先例により議長を呼ぶ事は反對であると述べ次いで龍委員長より目下出席停止にある議員の事犯は如何に取扱ふ可きかと諮り、志賀氏動議のみを決定し亦き議員に對しては出席停止解除の後行ひたいと述べ結局志賀氏の動議に一致して散會した

衆院各分科會

【東京電報】六日の衆議院各分科の經過左の如し

大藏(第三) 六日午前十時四十分開會、三木四郎次(政)氏と今北專賣局長官との間に鹽專賣問題に付問答ありて後高木第四郎氏(本)より保險業法改正並に關稅振興に關することに付藏相と應答を重ね午時休憩

午後一時二十分再開、高木正年氏と濱口藏相との間に金利、物價調節等に付質問應答あり次いで吉植庄一郎氏と濱口藏相に對し工業組合に對する低利融通、正貨問題等に付質問あり最後に淺川浩氏より樺太鐵道問題土地擔保問題等に付質問あり五時散會

陸海軍(第四) 六日午前十時五十分開會、財部海相より海軍省豫算に付說明あり、高木正年(政)氏よりシンガポールの英國海軍根據地及北樺太油田調査の成績に付質問あり最後に秋田清氏(中)より米國の海軍大演習に對する海相の所見を質し、零時半散會

農商務(第六) 午前十時四十分開會岡田溫氏(中)より外米輸入關稅と內地米價の問題に付質問あり三土次官之れに答へ更に坂東幸太郎氏(本)より[illegible]設置補助に付き質問ありて正午休憩す

午後一時二十分再開、村上國吉氏農業保險所地理者地租分の改正に關し農務局の統一に付三土次官と問答あり次に中原德太郎氏化學工業研究機關の速成統一に付質問し次いで千葉宮次郎氏より漁業金融、高木第四郎氏より緬羊飼育、高田耘平氏より肥料政策に就き質問ありて散會三時二十分散會

遞信鐵道(第七) 午前十一時開會鐵道省所管豫算に付き仙石鐵相の說明あり、大野熊三郎氏(本)民間鐵道並に軌道會社に對する獎勵方針に付き質問あり次に建部遯吾氏(憲)より裏日本の鐵道網の速成、國交回復に依る表日本の鐵道管理、信濃川發電所問題等あつて、午後一時半再開し菲出鐵三郎氏(本黨)は鐵道輸送力の增加、新線二十八線の既定計畫の遲延理由、電化問題、私設鐵道補助、鐵道部更に付き質問し猪股右衛門(憲)、木檜三四郎(政友)谷口守雄氏有次に貯金問題に付き質問し好榮次郎(本)の諸氏より電化問題、鐵道警備、鐵道省公債等の質問ありて質問終了し五時散會

法相親任式は
横田氏の葬儀終了後

【東京電報】七日午前九時加藤首相は赤坂東宮御所に參內し新任司法大臣に付內奏し御裁下を得たるを以て故横田氏葬儀終了後左の如く親任式を行はるべし

任司法大臣 正四位勳二等 小川平吉

辭令同時に左の如く辭令ある筈

免臨時兼任司法大臣 正三位勳一等 高橋是淸

故横田法相に追悼文贈呈
衆院各派交涉會に附議さる

【東京電報】衆議院各派交涉會は六日午前十一時交涉室に開會し故横田法相に對する追悼文贈呈の件を附議し追悼文起草は議長に一任した。議長起草の追悼文左の如し

弔辭

衆議院は多年憲政の爲め盡瘁せられたる議員司法大臣從三位勳一等横田千之助君の逝去を哀悼し恭く弔辭を呈す

鐵道決議案は 七日上程す

【東京電報】政友本黨の鐵道既定計畫遂行決議案は七日上程されるが本黨では同案を以て論戰を試みる筈となつたが說明は木下謙次郎氏、贊成者大石大氏、織田三四郎氏大[illegible]三郎氏を擬選に盛る事に決した

三派交涉會決定事項

【東京電報】三派交涉會は六日左の事項を決定した

一、七日の日程は政府提出の米穀法改正法律案を委員附託とし次で豫算關係の一、二法律案を審議の上本黨提出の鐵道決議案を討論の上否決する事

一、議院法及議事規則の改正は三派より議長に進言し事務局より參考案を提出せしむる事

一、大石大外五名の懲罰事犯は登院停止二週間に處する方針で懲罰委員會に審理を促す事

右の結果[illegible](本黨)氏の懲罰は重ねて二週間になるので結局四週間の登院停止となる譯である

三月中に行ふ
第二期整理
是に伴ふ官制の設定並に改正は約二十件

第二期行政整理は去る十二月一日より廿五日迄に既に其整理を終了し、之れに關する官制の改正の發布をも見た譯であるが、引續き第三期整理は來る三月十五日より同卅一日までに行はるゝ筈で、之に伴ふ官制の新規設定並に改正案は殆ど其審議を終了し、目下山本事務官之れを携帶東上し中央政府と打合せ中であるが、第三期に於て官制の發布又は改正を行ふものは大小を合せ合計二十件內外に亘る由で、此の內主なるものは

鮮鐵直營 に伴ふ官制、職員任用令に對する官制、總督醫院並に中等學校の地方移管に伴ふ官制、道に於て測候所の地方移管の官制で、是等が今回行ふ整理中官制改正の最も重要案とされて居るのであるが而して此の內新規に官制の設定發布を見るものは鮮鐵直營に伴ふ四五件の官制と總督醫院の地方移管に伴ふ官制で、他は殆ど從來の官制に改正を行ふに止まるものであるとの事であるが此內最も難問題とされて居たのは鮮鐵直營に伴ふ官制であると推測せられて居たが

議會でも 餘り問題にならぬ樣であるから此の點に付ては別に官制發布上問題を惹起する樣なこともあるまいと推測せられて居る。而して是等官制の通過を見た以上は之に伴ひ府令並に訓令の設定又は改正を行はねばならぬのは勿論であつて此の設定又は改正も又非常なものであるが、之に就ては目下總督府各局課で是等の設定並に改正に就て夫々準備を急いで居る。

戰時債務と英國
佛國に回答す

【ボルドー無電五日發】英國內閣は閣議に於て戰時債務問題を審議し佛國財政長官クレメンテル氏に過般回答書を發るを承認した右回答書に於て英國政府は曩のバルフォア卿の回答を支持する旨を繰返してゐるが又は頗る感激にて友誼的精神を表示し英國政府の默認を明かにすると共に佛國に對して更めて佛國の成案を提示する途を開くものであると

大砲と爆彈の威力爭ひ
廢艦ワシントン號爆沈に關し海軍側の不正を航空部で指摘

【華盛頓五日電報】米國下院議員マクサンチック氏は下院に於て戰艦ワシントン號の爆沈に際し米國海軍は戰時に於ける航空の價値に關し輿論の決定意見を得るため廢艦ワシントン號の爆沈に際し砲を詰めて爆發せぬ爆彈を故意に投下し世人を欺瞞すべく努力したと云つた右に付航空部長ミッチェル少將は六日下院の航空特別調査委員會に出頭し詳細の事情を說明すべく命ぜられた而して陸軍長官ウイークス氏はミッチェル少將にワシントン號爆沈に關して同少將が之を非難した際等に付其立場を明かにする樣命令した一方ミッチェル少將は若し海軍側の抑壓のため邪魔せられなかつたならばワ號は四分間で爆沈されたであらうと斷言した

國際法廷に參加は困難

【華盛頓五日發電】國際法廷參加の議決案の急先鋒なる上院議員スワンソン氏は今議會中は再び該問題を提出しないと聲明した蓋し之れは該議が今のところ實行困難で次期議會迄は成功の困難なる事を示すものである

對土要求緩和を佛伊より希臘に勸告

【ボルドー無電五日發】英國側より聞知する處に依れば土耳古が希臘の提議せる希臘大司教追放事件に關する希土紛爭をヘーグ國際法廷の判決に附託する案を拒絕した爲め希臘は非常に憤慨して居るから英佛兩國公使は希臘首相を訪問して希土要求を緩和する樣勸告してゐると

京畿道特別會計
十四年度總額は約百萬圓に達す

京畿道十四年度地方費豫算一般會計に屬するものは既報の如くであるが特別會計に屬するもの、內容を聞くに最も多額なるものは蠶糸業費の歲入經常部十三萬五千圓臨時部四十一萬五千圓合計五十五萬圓である。此の場合は十三年度に於ては九十萬九千圓であるが主として繰越金の增加により七萬圓の增額を來したもので續いて增加は生糸檢査所豫算五十六萬圓であつたものが實際上は五十六萬圓に達し成績良好な爲十四年度に繰越增加を來したのである。次は御成婚記念兒童獎學資金で十三年度に於て御下賜され其利子一千圓を以て優良兒童の表彰及び學資給與の事業を行つたが十四年度に於ては此の利子三千五百圓を計上した。第三の特別會計は恩給で地方費吏員及び從業職員に對し五千圓を計上した。是に依り特別會計の總額は約百萬圓に達し一般會計に屬する三百二十四萬圓と合すれ

學校臨時會議

京城學校組合吏員恩給會議 京城學校組合では來る十三日午後三時から組合會議場で臨時會議を開催し左記案件に就て協議する

一、京城學校組合吏員に對する退隱料、退職給與金、遺族扶助料制定方規約改正の件

一、土地無償讓與の件

尚當日は某々議員等より過般來問題となれる京城高等女學校の入學試驗問題等も提出さるべく當日は可成りに緊張した議論が應酬さるゝであらう

四日目の學校評議會
各案を可決す

京城學校費評議會第四日は六日午後三時四十分より府會議室にて開會出席議員十四名前日に引續き諸問案第一號大正十四年度京城府學校費歲入出豫算經常部第二款普通學校費の第二讀會に入るや谷府尹より說明あり之れに關して議員に諒解を求め二三の質問應答あり▲第三款實業補習學校費▲第四款學校衞生費▲第五款基本財產造成費▲第六款財產管理費▲第七款國庫納金▲第八款學校營繕費▲第九款雜支出▲第十款豫備費に就て逐次質問應答ありて歲出經常部の第二讀會を終る次いで歲出臨時部▲第一款普通學校費▲第二款學校營繕費▲第三款補助金▲歲入經常部▲第一款賦課金▲第二款使用料及手數料▲第三款財產收入▲第四款……の第二讀會を終り歲入出を通じて第三讀會に入り滿場一致可決確定す

繼いで諮問案第二號 大正十四年度京城府學校費賦課金を左の通り制限外の賦課を爲さんとす

一、市街地稅附加稅 本稅百分の六十

一、家屋稅附加稅 本稅百分の百二十

諮問案第三號 大正十四年度歲入出豫算內の支出に充つる爲め日步二錢五厘以內を以て金一萬五千圓の範圍に於て必要に應じ一時借入を爲さんとす

右何れも滿場一致可決確定し

諮問案第四號 元府理事官澤村荒次郎氏へ慰勞金贈呈の件

は議會者略滿場一致可決確定し府尹より一場の挨拶ありて午後五時十五分散會

淸津 拓北會總會

【淸津特電】淸津拓北會は五日午後七時より府協議會室に於て新春第一回總會を開き滿場一致の決議を以て目下東上中の常任理事淺本次郎氏及政友會本部に宛て吉會線鐵道本契約締結促進に關する電報を發し將來る五月の滿鮮交通協議會にも北鮮より二名の代表者を出席せしめ淸津築港促進に付努力する筈

羅馬尼の小麥減收
三十八萬噸不足

【ブカレスト五日發電】羅馬尼農務省は同國の小麥不足額を三十八萬噸と計算してゐる右減收は同國政府が昨年中餘りに多額の穀類を輸出した爲め農家が平年三分の一だけの耕地に播付を爲したのが原因であると解せらる尙中央歐羅巴各國は一齊に穀物輸出を禁止しつゝある

日本側の滿洲出兵
阻止のためと 馮玉祥の辯明

【北京五日發電】當地英字新聞の報道に依れば馮玉祥氏は最近某外人に向ひ十一月二十三日のクーデターは滿洲が日本の支配に歸するを防がんための愛國的行動に出たものである若しこの際吳佩孚が兵を滿洲に進めたならば日本は必ずや東三省に兵を動かし同地方に軍事的干涉をしたであらう

振替送金制限は刻下の急務

年二千萬圓の流出がある

振替に依る送金制限問題は曾て滿洲に於て送金制限が行はれた際にも朝鮮を經て流出する處があると同時に或る程度迄の制限を加ふる必要があると唱へられた問題で今日起つた問題でないと共に朝鮮に於ける資金流出を完全に防止するには是非共行はれねばならぬものであらう朝鮮に於ける資金流出入の狀態は最近朝鮮銀行の調査によるも五ヶ年平均の國庫金殖銀借入に依る流入等をも通算したもので二千萬圓餘の流出超過を示して居り振替による送金も平均年二千萬圓以上に上るのであるから現在の貧弱なる朝鮮としては大に考慮を要する問題であらう(某有力者談)

段執政停戰令を發す
係爭あらば善後會議に提出し解決を待て

【北京六日特電】段執政は善後會議員七十餘人の建議に基き即日各省に向つて停戰令を發し係爭あらば須らく善後會議に提出し解決を待つべしと命令した

米穀法改正理由
數量と市價の調節

【東京電報】政府提出の米穀法中改正法律案左の如し

米穀法中左の通り改正す

第一條 及び第二條中『米穀の需給』を『米穀の數量又は市價』に改む

第四條中『米穀の需給調節上』を『米穀の數量又は市價調節上』に改む

附則 本法は大正十四年四月一日より之を施行す

理由書

國民生活の安定に資するの施設として米穀の數量を調節するのみならず外米市價をも調節するの途を拓かんが爲め米穀法中改正を爲すの必要あり之れ本案を提出する所以なり

三派協調を保つ爲め
◇……法相に小川氏推薦理由

【東京電報】法相後任として小川平吉氏に決定したが之に對する政友會幹部は、横田法相の逝去に際しては當然加藤首相が兼攝すべきであるに高橋總裁をして之に當らしめた事は首相が最初より政治の本筋を遵り三派協調に基き局に當るの誠意を示したものである今回政友會內部の意嚮に基き高橋總裁の推薦する小川平吉氏を入閣するに決した事は依然三派協調の堅固を期するは勿論小川氏は法曹界出身で司法關係には適任であらう小川氏に就ては從來兎角の評はあるが吾々の期する所は政策の遂行にあつて個人の問題ではないと好感を以て迎へてゐる

茶話

◇總督府[illegible]課長[illegible]君のお妹さんと婚約の纏まつた京畿道の安課長の白石君に就て郷々面白い話しがある▲と云ふのはこれを取持つた出雲の神樣と云ふのが當の課長の田中君であるんである▲田中君は『オイ白石僕がこれほど云ふのにもう大概でうんと返事をしたら何うか』と云ふほど左樣にくどくしく縁談問題を白石君に持ちかけたものだ▲所が當の本人白石君は灘づかしい年でもあるまいに一こう話しが纏まらぬ▲そこでカチの田中君は流石に此の不誠意な態度にフンガイしてとうとう白石君との談判は決裂した▲其處で方向を轉じた田中君は今度は名古屋の白石君の親元に談判を開始したものだ▲然るに親元からは二つ返事で『どうぞよろしく』と云ふ極めて明快なる返事が來た▲此奴を掴つた田中君かさあ大威張り『白石何うか』と云ふので頭からきめつけ一も二もなく話しが纏まつたとは白石君の大切な結婚秘話▲所がまだある▲それは三矢警務局長が或る日警官講習所で白石君に出遭ひ『オイ白石早く花嫁を貰はぬと獲るぞ』とさんぐ~冷かしたそうだ▲其處でだんく~調べて見ると三矢さんは今の奥さんと十四の年からの許婚で愈々結婚するまでの日の永いのに大分獲たと云ふ自己の體驗から轉出したと云ふことがばれてしまつた▲道理で今に三矢さんはあんなに獲て居るのだそうだが▲花嫁を貰つても獲るし貰はねでも獲ると云ふのでこの際白石君が往生といふ光景

國際郵便爲替の決濟

外國郵便は自然好調を維し來つたが爲替相場の變調により國際郵便爲替決濟に如何なる影響を齎らすか郵便當局は左の如く語る [illegible]

中央物產委員會

[illegible]

公告

一、京城地方法院鐵原支廳ハ大正十四年一月十三日火災ニ罹リ同支廳ノ備付ノ不動產登記簿及商業登記簿法人登記簿其ノ他登記ニ關スル帳簿類ヲ燒失シタル[illegible]

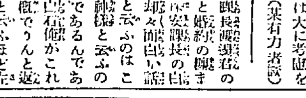
大正十四年二月五日

京城地方法院

そこひ

目にて困難の方は[illegible]

雨覆 日覆 セール



上 テント 檀

式製造テント貸テント外一般請負業

仁川仲町 電話六五九番

上壇テント商會

御申込次第カタログ進呈

樂浪文化を參考として新案せる珍菓

平壤土產

樂浪萬壽

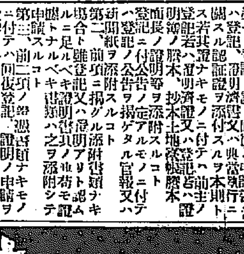
樂浪落雁

平壤府大和町

下江黃金堂

電話三〇三番

眼鏡ト貴金屬



大學堂本店

京城府本町二丁目

痔疾專門

京城久枝肛門病院

明治町二丁目通公設市場下

入院隨意

院長 久枝秀雄

副院長 高橋義

消化と毒けし

仁丹

三輪井上醫博士方劑

寒い時には元氣が第一

仁丹召す人いつも元氣

金言 芳名は晴雨にても如く(西諺)

淋病梅毒根治新藥

朝鮮及滿洲

二月號出づ

◇農村問題に就て……フオード
◇日本勞働運動の黎明期……麻生久
◇我國現時の婦人運動に就て……與謝野晶子
◇自由勞働者問題……芳賀榮
◇歐米視察の後に……遠藤柳作
◇風聞默語……一記者
◇露國の拾留國立銀行券……小寺謙吉
◇電化の趨勢……兒島國一郎
◇炎車洞雜詠……[illegible]
◇三十點の新戶部博士……一記者
◇明るき大地に高踏せよ……井上敏
◇支那動亂成金後日譚……[illegible]
◇滿洲に於ける勞働爭議……一記者
◇東西南北……一記者
◇氷嚢を枕に……東邦生
◇日露の國交回復 政界の動き……釋尾東邦
◇木內重四郎氏を弔ふ……東邦生
◇さて皮肉な劇であつた……三田生
◇珍現象……一記者
◇漢詩……[illegible]
◇銀行取引停止者名……時事日誌
◇咸南五行評判記……一記者
◇咸南人物寸觀……一記者
◇世相百態
◇日露條約締結……編輯部
◇本社中業豫告
◇冷めたき熱情の日……三田嬉花
◇龍山當面の諸問題……烏柄生
◇安藤又三郎論
◇黑澤明九郎論……悟國客
◇龍山の横斷面……一記者
◇龍山著名の人物と事業……一記者

定價六十錢

京城府長谷川町九十七

朝鮮及滿洲社

振替京城[illegible]

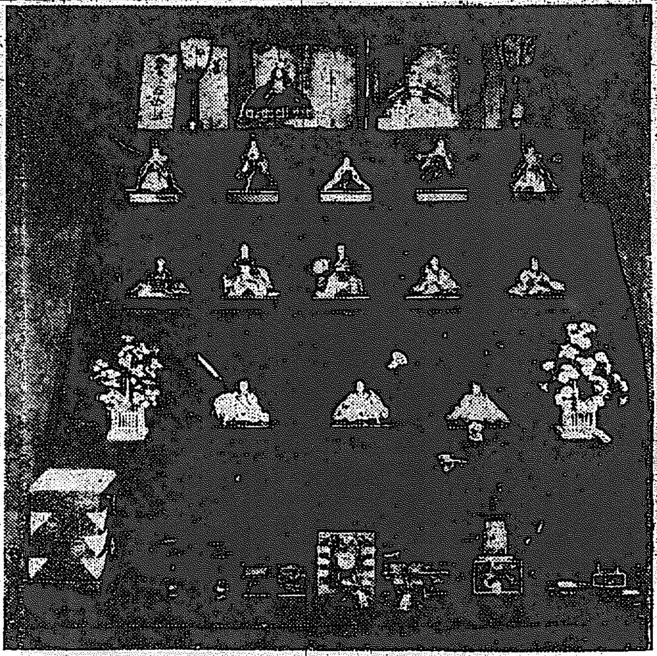
最近大[illegible]共に退化[illegible]形勢すべく傳へられた結果我國[illegible]三十八弗半の

公定相場 であるが然し之[illegible]四萬[illegible]擔乃至一萬四千餘石、四十五石

取引先は 大部分は支那で[illegible]佛蘭西、英國之に次いでゐる[illegible]か之は海外出[illegible]今再び増加の趨勢を[illegible]ては英佛支の支那政策に於いて[illegible]如何なる影響

教員異動状況

京畿道管内に於ける私立專門、中[illegible]に對する比率は三十パーセント強解職者比率は十二パーセント弱で相當職員の異動が激しい。尚職員[illegible]委員會を開き[illegible]二萬圓の救濟方法に就き協議した



近づいた雛祭……

司法大臣に決つた 大臣病の小が平さん

廿年前の燒打事件では大將株 故李太王殿下の法律顧問も勤めた

待てば海路とやら、横田さんの急死が思ひがけもない僥倖となつて首尾よく司法大臣の後釜に据はることにきまつた小川平吉さんは長野縣の出身で明治二年の生れだと云ふから今年五十七歳、大臣としては先づ若い方である、口の悪い連中は小川さんを目して大臣病患者と云つてゐた、政府は保證の限りではないが從來政變ある毎に噂に上り大臣に擬せられたのは事實である、從つて既に大臣になるべくしてなれなかつた人、それが今日遂に實現したのである、小川さんの得意や思ふべしである、小川さんは明治二十五年東大法科卒業後辯護士となり一時朝鮮統監府理事、故李太王殿下の法律顧問として漢城の天地に活躍した時代もある、この小川さんが日露戰爭の終りに例の燒打事件の頭に起ち民衆を率ゐ、大聲叱咤して政府に迫つたことは有名な話、此の時の小川さんは河野廣中氏と相並んで國士の典型として民衆運動の中心となつたものだ此の騒ぎに騒擾罪の名の下に河野氏等と共に獄に下つたが名判官の誉ある今村恭太郎氏の裁きによつて無罪になつた、その後代議士となり政友會に入つて總務となり次いで國勢院總裁に就任したことは今更こゝに記すまでもなからう、射山と號して漢詩をつくり往年代議士になる前には何とか云ふ本を著はして國士振を發揮した事もある、興味の掲がらぬ人で政界では『小が平』で通つて居る

近頃はやる 悪性感冒 傳染力が強いから 斯うして豫防せよ

現在流行してゐる感冒は悪性のインフルエンザは下火で、普通の鼻カタル、咽喉カタル、更に喉頭、氣管支カタルが多く、主として咳が出る、熱はあつたり無かつたり咳が出たり、出なかつたりの症状であるが、元來健康でなく、呼吸器病の者が冒されると、多くは熱を伴ひ咳も增し、或は咽喉の近邊即ち咽の中に喘鳴(ゼイ／＼鳴る)を聞ゆる、又は咳が強く睡眠をさまたげられ、呼吸が苦しくなる、悪寒がして熱をおこす症状のものは最も危險が多く、これがもとで肋膜炎、肺炎、扁桃腺炎、殊に腸チブスを併發し、嘔吐を催し生命を奪はれる虞れがある、この感冒はおそるべき傳染力を持ち、一家族の中で一人でも冒されると全家族に傳染しだん／＼症状が強くなるので、重態に陷る、これが豫防には身のまはり衣類、寢具はもとより、室内を清潔にし日光の入る所は十分日光をとり食前、食後、寢る前等には常に含嗽し口中を清潔にする、入浴後は外出を避ける外出して風に吹かれるやうな場合には、冷風に直面しないこと、止むを得ない場合には綿、襟卷等で鼻口を掩うて呼吸する、外出の場合暖かい部屋から出て急に風に打たれるのはいけない、酒アルコール類を飲用して悪寒のくる時に風に吹かれるのは最もよくない、萬一冒された場合には第一自宅で安靜療法を行ひ、くず湯梅干、玉子酒おぢや或はうどん等を食し寢具をかぶつて卅分乃至一時間位發汗せしめる、もし初めから悪寒がして熱のあるやうな容態なら、とりあへず醫師の診斷を乞ひ、喉の内容を掃除する爲下劑即ち、ひまし油(大人二〇瓦小人五―十瓦)を服用し後でアスピリン或は他の發汗劑を用ひて發汗療法をこころみるのがよい(小池醫學博士談)

佐野と近藤は 近く自首か

共産黨事件にて逃走中の佐野學、近藤榮藏の兩名は最近モスコー、西伯利亞を往復し露西亞共産黨のために活動して居るが日露國交約も愈々成立した上は内地より露西亞への出入も自由となり自分達の職務も日本官憲に一切係はるのみならず元來事件は治安警察法違反に過ぎず依つて近く歸國の上自首するとの意嚮あり内地にある同志の者にその意を傳へたと言はれて居る尚片山潜氏も永年露西亞にあつて主義のため奮闘して居るが機會だにあらば故國に歸り懐しい山川に接したいとの希望を懐いて居るとの事である(東京電報)

二錢五厘と三錢五厘の 新封筒が出來る

切手いらず共濃使用出來る 遞信省から賣出す

遞信省では今回更に切手印刷付郵便封筒を賣出す計畫をたて目下秘密裡に着々研究の歩を進めてゐる、切手印刷付きの郵便封筒とはいふまでもなく郵便葉書のやうに表面に切手料額を印刷した郵便封筒のことである、處でこれが發行に就き目下問題となつてゐる點は封筒の種類と其價格であるが、封筒の種類は三錢切手印刷付のもの、大、中、小の三種類、二錢切手印刷付のもの大、中、小の三種計六種で、その型は標準封筒によるまた値段は三錢切手印刷付のものが三錢五厘二錢切手印刷付が二錢五厘に定めらるべくなほ通信局の大多數は世間で既に此の種の封筒を要求してゐるし、其數量は漸次有力になつてきたのに力を得て、通信從業員の能率増進にもなる事だし、是非ともこの計畫を實現しなければならぬと強硬に主張してゐる、もつとも之に對しては お定まりの反對説もあるが、何しろ郵便封筒の統一が犬養さんの持論なので遠からずこの計畫の實現をみるに至るであらう、右につき遞信省では語る『郵便封筒統一のためには是非とも、切手印刷付郵便封筒を遞信省から發行するといふことが必要だと思ふ、現に明治十年から大正六年八月卅一日まで此種の郵便封筒を遞信省で發行してゐた前例があり、しかもこれが郵便發行には郵便法の改正を要せず遞信省令の改正だけで出來るので、吾々も其必要を充分に認め目下此問題に就き講究中だ、唯豫算の關係があるのでおいそれと手輕には行かぬが豫算さへどうにかなれば何時でも發行できる』と(東京)

二千人の血液を研究して 博士になつた桐原さん

總督府醫院に增した新權威者 趣味の多い熱心な人

朝鮮醫學界の中軸として錚々たる博士が十六七人もたて籠つて居る總督府醫院に今度又一人權威者が增へた。外科教室醫官兼京城醫學專門學校教授の桐原眞一氏が『人間の血液の血清學的研究』『血管に對する水素イオンの影響』と云ふ二論文を提出して去年末の帝大教授會を通過し今度醫學博士の學位を受けた。氏は大阪[illegible]三氏の長男で慶應野球部の遊撃手、名キャップテンとして謳はれた桐原眞二君の兄さんである。大阪天王寺中學から六高を經て京大醫科を大正五年卒業後三年間同大學附屬病院近藤外科及び整形外科の助手として研究を重ね八年に總督府醫院に來て後十一年に獨逸に留學し十三年一月歸朝した。大正十年から血清研究に沒頭し其結果を纏めて提出した論文で今度博士をかち得たが尚引續いて同じ血清研究に餘念もない、お祝ひのために醫院構内の博士邸を訪問するともう五時だと云ふのに未だ研究室だと云ふ夫人のお挨拶に少々驚き乍ら病院の研究室をノックすると、與ひ顏 白蠟のやうな頬、背は低くもないが骨つこい感じの博士は研究材料の血から手を放して快く應接間に引揚げて對坐した。

博士は語る『私の研究は血液の凝集反應的研究と血管の酸とアルカリに對する働き方の二つです。血管の働きの研究の方は私自身もそんなにえらい研究だとは思つて居ない。內容は種々に分れて居るが第一に人間の血液を凝集反應と云ふ試驗に依つて四種に分ける事が出來た。大正十年から研究を始めて全南忠南京畿平北四道の朝鮮人約一千人と日本人八百人の血液を取つて調べた結果朝鮮地方の朝鮮人の血は殆ど日本人に近いが北に行くに從つて違つて來る。此の四種の血液が遺傳と何んな關係があるかと云ふとメンデルの遺傳法則に依つて遺傳し法醫學上私生兒の鑑定に此の方法で誰の子か他人の子かと云ふ判定が下せる。尚又四種の區別が血痕からも區別出來るので殺人事件等の折に夥しい血痕の中から是は犯人の血か被害者の血かと云ふやうな事も判別出來る。先達ての滿洲の鐵道事件に出張を命ぜられた際に支那人の血液も研究する事が出來たが是は來る十日頃の朝鮮醫學會席上で報告しやうかとも思つて居る。外に趣味もないので每日研究室籠りで、私の此の研究には醫專の白壽治君が助手として大いに働いて居て與れます。學生時代にはボート、ボール、水泳、擊劍何でも大抵は野次つたが何れも巧くはない。洋樂と歌舞伎が好きだ、子供は朝夫(六つ)と美榮子(三つ)と二人家內は二十七で私は三十七だ昔やつたか今は一切やりません』と是は夫人睦子さんの事でも何んでも、學術の話のやうに一寸も澁らずにニコ／＼して話して居る(寫眞は博士とその家族)

金融變公判 來月二十五日

二重橋事件の金祉燮に係る公判は今六日開廷の筈であつたが延期となり三月二十五日開廷に決定した(東京電報)

罪の裏の哀話 子供と共に入獄志願の老婆

六日晝近く本町署司法室で一人の鮮人老婆が係員から數々と說諭を受けて放免となつたが此の老婆の息子は數日前窃盜罪で同署に拘引された爲め生活に困つた果て一層子供と共に罪を犯して入獄したいと淺はかな考へを起し他家に忍び込んで七圓許りの衣類を盜んで捕はれたものだと判り微罪でもあるので係員は其不心得を說諭して老婆を放免したものであると

雪と氷の山野を眼下に 白頭山上空を翔破した

その愉快さは云ひ表はせぬ 大壯擧に成功した西尾大尉語る

既報＝平壤飛行隊西尾大尉は今回國境地方で擧行された耐寒飛行に際し自動車隊に加はり平壤より江界へ自動車行軍をなし歸途は去る三日五六八號機を操縱し江界より一氣に平壤に歸隊したが江界方面に於ける耐寒飛行の狀況を語る『江界道路は山嶽地帶を開鑿した所が多く其れにクゲン嶺といふ險峻もある事とて從來小形のフォードしか通行してゐない今回飛行隊では四噸積みの自動車を五台江界に運行せしめ同道路開鑿以來のレコードを作つた、同道路は吉林へ通ずる重用な道路で今回軍用自動車を通行せしめて成功した事は確に今後得る所があるに相違ない、江界には二月一日五六八號が一機義州から飛來し三日間滯在して飛行訓練をやつたが[illegible]たる國境の山地帶を天空高く飛び眼下に白頭山雪國の廣大な雪の世界を展開させた事は全く愉快極まりなかつた、白頭山の上空も飛んだ山上の湖は雪と氷に鎖されて全く分別も附かなかつた、又何分同地方の鮮支人は飛行機なるものゝ智識が全然ゼロだから始め自動車隊が到着した時サイドカーを見て『ハア此れに翼を附けて飛ぶんだな』など、早合點してゐる鮮人もあつた、國境特に江界地方の耐寒飛行は支那人や一部不逞の輩に對して日本の國威といつては少し大袈裟だが確に國威を示すに充分であつた、江界でも耐寒飛行研究項目に入つてゐた服裝の試驗、發動機の保溫、自動車の運轉、空地聯絡等を試驗したが皆相當な成績を擧げた、それから氣溫は今年は割に暖かく零下で零下三十一度位だつたが三千米突の高空で操縱席は地上同樣、同乘席は地上より五度程低かつた、兎に角今回の耐寒飛行が飛行界に多大なる貢獻をした事と信じてゐる(寫眞は國境江界から平壤飛行場に飛來し着陸した西尾大尉)

壽松洞學校に 白癬患者續出

過般來から府内壽松洞公立普通學校兒童中に白癬患者が出來益々蔓延が甚だしいので府學務課に衛生係りでは極力之が防止に努め此の校醫並に加藤醫學士等之が係に當り六日同校に學務父兄を集め白癬の衛生的豫防並に之が豫防につき講演をなした

助役大喧嘩 下級助役が高級助役へ暴行

七日午前十一時頃岡山市役所助役室で伊藤高級助役と熊城助役が市政上の事から口論し熊城助役は激昂の餘り傍らの火鉢にあつた鐵瓶の火箸を伊藤助役に投げ付け頭に全治一週間の裂傷を負はしたので大問題となつてゐる(岡山電報)

佛機不時着陸

【ボルドウ無線五日發】巴里南亞ダカトル間の無着陸飛行家ラシヤル、ラメートル兩大尉は三五五〇基を一氣に飛び濃霧のためダカルより七五〇基の地點に不時着陸した

特約漫畫 ジヨーク社長と女事務員(七)

外人花形の 大音樂會 今七日夜八時から公會堂で

本社後援京城日本基督教會主催の在鮮外人中より花形を集めた大音樂會が愈々今七日午後八時から長谷川町公會堂に於て催されることは既報の如くであるが當夜のプログラムは次ぎの通りである

▲第一部

一、ピアノ獨奏……モーク孃『ノールウエー結婚行進』(グリーグ)

二、最高音獨唱……ルーツ夫人 (イ)『眠れ可愛き幼兒』(ワグナー)(ロ)『汝は平和よ』(シユウベルト)(ハ)『紡車のグレツチエン』(シユウベルト)

三、ヴアイオリン獨奏……フーツ夫人『チヤーダス』(モンチ)

四、低音獨唱……スミス博士『琴と武器』

五、最高音獨唱……ルーツ夫人『聖樂サムソン』より(ハンデル)『田舍歌』(アッケアー)

▲第二部

六、ピアノ獨奏……モーク孃『ラパソド』ト短調、作品百七十九號(ショパン)

七、最高音獨唱……ルーツ夫人 (イ)『家路』(デボーシヤツク)(ロ)『鶫鳴いて飛ぶ』(ルーランス)(ハ)『枯葉の年』(ルーランス)(ニ)『小バチース』(オハラ)

八、上低音獨唱……アンダースン氏『我たれり』聖樂エリヤより(メンデルソン)

九、最高音獨唱……ルーツ夫人『印度の歌』(ベムベルク)

此の演奏會が前例を破つた總掴ひの大馬力の會であることは既記の如くであるが殊に當夜プログラムの中心とも云ふべき呼物のルーツ夫人はその花の如き妙齡の伴奏者であるお孃さんを伴つて二三日前から新村に來て各曲に命を込めた練習をしてゐたし、其他フーツ夫人にしろモーク孃にしろ大變な力み方であるので其の表現は當夜の聽衆に深い感動を與へずには措くまいと噂されてゐる。

釜山辻強盜 宵の街に現はる

五日午後八時頃釜山驛前大町通りに一名の內地人辻強盜現れ通行中の鮮人を後から矢庭に投げ飛ばし鮮人の持つた現金數圓を強奪し逃走し更に本町通りに現れ通行中の內地人某の腰ひその所持金を奪ひ取らんと組付き大格闘したが遂に何れかへ逃走した急報に依り警官の非常線を張り捜索した結果九時頃釜山驛三等待合室に潜伏中を發見逮捕し本署へ引致取調中であるが犯人は京都市生れ某と云ひ內地へ歸る旅費に窮し斯る犯行に及んだ者らしい(釜山支局特電)

名物 リンゴカステラ 忠南大田 中町 堂

若返り藥の大流行

人間精力の根源は性的機能の強盛にある性機能が衰へると元氣も活力も衰へる昔から英雄好色と言ふ語があつたが近來歐米醫學界で盛んに性の強精劑が行はれてゐる本邦では戸塚醫學博士のトツカピンが一番有名で効力も確實である非常の流行を極めて居るが不思議なのは歐米の紳士間にはより以上評判で博士トツカの信仰者が多いと新聞記者が驚いて居た

最有効強壯藥 滋養大関 次亞燐

滋養と補血に一番良く効く のんだ日から血をます肥る力ます

效能 肺病 肋膜 貧血 衰弱 心臓 神經 胃腸 脚氣 産後 老衰 賣藥店にあり

新劑發賣 小西久兵衛 大阪

奉仕社靴 靴界の一大革命

表皮優良ボックス底、而も製法に弊社獨特の革命的一大新工夫を凝したるを以て、價格の絶對的低廉なるを保證する以外、堅牢と高尚、輕快と自由、衛生と經濟の諸特長を完全に發揮せる理想的逸品なり。

紳士靴編上 [illegible] 短靴 [illegible] 婦人短靴 [illegible] 女學生靴 [illegible] 兒童靴 [illegible]

仁川府本町三丁目 製品發賣元 奉仕社 振替京城五二九一番

白鶴 發賣元 合資會社 増田屋商店 仁川本町三丁目 電話一〇九・二五〇九番

中古專門 御交換及賣買ハ是非當店へ 京城[illegible]三丁目一五五號 菊地商店

るいれき グリグリ ＝肺結核＝ 決して心配無用[illegible] 瘰癧專門藥院 和歌山市

冷逆上と頭痛

一、寒いと室を密閉して暖爐や、火鉢、炬燵杯で暖をとる爲、自然炭酸瓦斯が充滿して逆上、頭痛、眩暈等がよく起るものである。

二、冷逆上は血が逆上して頭部に集る病である。精神の過勞、酒の中毒なども其誘因であるが、又便秘から起るものである。

三、便秘するから逆上、逆上るから頭痛がする。若しそれを等閑にせば、或は其が遠因で腦の組織を破壞し、遂に腦の疾患となる事もある。

四、だから少しでも逆上たり、頭痛がする時は、直ぐ健腦丸を服用して、其原因を除かねばならぬ、そして便秘を治し、腦の抵抗力を增進するが合理的療法である。

五、健腦丸は腦神經病の良劑で、頭痛、不眠逆上を引下げ、便秘を快くし、記憶力を強大ならしめる卓効がある。

本舖 大阪南區順慶町 東京日本橋 丹平商會藥房

健腦丸の價は四日分六十錢より十週分七圓迄

資本金 五千萬圓 積立金 四千四百八十萬圓

株式會社 第一銀行 京城支店 京城府南大門通二丁目九番地

支配人 島原鐵三

雲を破る (61)

山田松琴作 清水三重三畫

勞働（一）

秋の立つのは既う十日程も以前であつたが暑さは少しも衰へなかつた。

それでも今日は午後の三時頃から晩までの間に、二度も激しい驟雨があつたので、それが霽れてしまつてからは、快よく冷い風がそよ／＼と吹いて、すつかりと晝の暑熱を忘れさせた。

焼くやうな陽光を全身に浴びてあるだけの水分を汗に絞り出して口の中までザラ／＼する程、土埃に身を曝して、終日働いて例日のやうに疲勞に醉つて來た代藏は、行水に一日の汗と埃とを洗ひ流して醒生つたやうな伸び／＼した氣持で、四疊半へ入ると、夕食の膳がとゝのつて居た。膳の上には銚子が載つて、芳醇な香が鼻の神經を衝いた。

彼の小鼻が蠢をして、その日に

の家は皆師の人の血統とは異つて、此の宇治川の部落の者と同じ穢れた血統の者でげす。その穢れた血統の人間の住む家へ、華族で、陸軍大將で、大臣にもなつたやうな榎本の若旦那が、斯うして來て下すつた事は、僕等の先祖の代に對しても僕は鼻が高えんです。だから此の近隣の者皆が喜んで急に僕が偉くなつた様に云つて來るんです。つまり若旦那のお蔭で僕の家の者皆が體に光りをつけて居るんでげす。』

『そんな風に云はれると僕は迚だ困るんだが……何にしても斯うして長く食客して居るのは僕も非常に心苦しい、昨日も云つた通り僕も君の仲間へ入れて貰つて、明日からでも働かして貰ひたいと思ふんだが、どうか然うして貰ふ訳にはできないでせうか』

あつた事を話し合ひながら、食事を濟ますと、代藏は座敷の方へ出た縁側へ據えた机に凭れて、何やら古本を讀み耽つて居た直が聲響に振向いた。

『お寢んなさい』と、直の方から聲をかけた。

『今夜は好い晩樾ですね、涼しくて』と云ひつゝ椽先に出て胡坐になつた。

代藏の妹のお京が團扇を持つて來て代藏に渡した。

『お京、旦那の煙草盆に火が無えぢやねえか』代藏はバットを摘み出しながら云つた。

『あら、濟みません』お京は煙草盆を持つて四疊半の方へ行つた。

『なり許り大きくなりやがつても氣が利かねえから駄目ですよ』代藏は笑ひながらバットを指頭で揉んで居た。

『いや、どうも飛んだ厄介をかけて……』直がいひかゝるのを代藏は押さへるやうに、

『そんな事あ云ひつこなしにして頂ひませうよ。旦那に斯うして居て貰ふのは俺の家の名譽でげすからね。此の間も云つた通り、俺

『冗談云つちやあいけませんよ旦那なんかは土方仲間へ入つて石を擔いだり土を掘じつたり、そんな事ができるもんぢや無え』

『そりや最初から大した仕事ができやうとは思けない。當分は却て君等の仕事の邪魔になるんかも分明らない。けども、僕だつて學校時代には可なり運動で鍛えてあつた體なんだ。少し慣れゝばどうにかスコップを使ふ位にはなれるだらうと思ふんだ』

『いや、仕事ができねえと云ふのぢやありません。土方の中にだつて士族のものが擔げねえ奴もねえとは云へねえんだから、旦那にだつて出來ねえとは云はねえけど、そんな仕事を旦那に爲す事ができねえと云ふて居るんです』

『僕は是非然うして貰ひたいと思つて居る。今の華族なんて云ふものが、先祖の偉勲で遺してくれた財産で何の働きもせずたゞ遊んで生活して贅澤に日を送つてゐるのが僕は不服でならないんだ。そんな奴に範を示すため、是非僕が勞働者になつてその實を見せたいと思ふんだ人間はどんなものでも必ず

ず自ら働いて自ら生活ねばならないと云ふ事を、遊んで生活すのを當然のやうに思つて居る奴に敎へてやりたい希望なんだ。どうか、僕の目的を遂げると思つて、君等の仲間に入れて貰ひたい』直は熱心に云つた。

煙草盆を持つて來たお京は、それを聴いて居た。

短歌 尾上柴舟選

寒――（二）

◇戸田 園月（龍山）
寒き風稍鳴らして過ぎ行けば星もかすかに息づきてあり

◇今野千代丸（京城）
うそ寒き冬の日向をなつかしみ春待つ昔の病みて久しも

◇臨井 羅南（鎮南浦）
カタルパ乃葉朽ちし枝にまたゝきて寒さに振ふ曉乃星

◇水島 芳州（平壤）
今宵また霰の降るらし寒行の疲れるごとき鈴の音聞こゆ

◇岡本 一羊（京城）
流氷の夜半に港を閉さしけむ波音絶えて寒き曉

◇福崎 靜（沃川）
風のなかを子を呼ぶ母の聲のしてたそがれさむき多となりにけり

◇平田 重位（京城）
放棄をかけあしのみにする頃の寒さ愈々加はりにけり

川柳 井上剣花坊選

題『亂』――（三）

○傘二浦 好意知
亂軍になると名乗も揚げられず

○釜山 洋子
亂抗齒昔の味を賞めてゐる

○仁川 市の守
夜逃した背戸にコスモス咲き亂れ

……佳句……

○釜山 洋子
初舞臺心亂れて蹴も出ず

○京城 端水
醫術はまかりならぬと眼が光り

○清州 娯知苦
行列を一時亂して雨は止み

○傘二浦 好意知
亂暴な坊ちやんだつた十二三

○龍山 十の字
どうすればいゝのと膝へ取り亂し

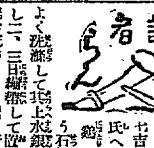
○京城 近眼子
蹴腹へ五色の紙が亂れ散り

人（賞） 慶北善山 林 綠翠
入り亂れ鮭職ふ鵜千匹

地（賞） 仁川宮町 永來 市藏
亂暴の節へ蜘蛛ぶらドり

天（賞） 京城櫻井町二丁目 吉澤一天樓
亂世でなければ猿は猿のまゝ

讀者らん



▲昨夜金鍍鑛の洋犬の牝六尺程の鎖の付いた儘迷ひ込み居ります（貫鉄町二の七吉岡）▲山上氏へそれは多分鉛の水銀中毒でせう石鹸と揮毛でよく洗滌して其上水銀軟膏を擦込二、三日繃帶して置いて下さい乾度全治します後は豫防として時々陰部に藥種油を塗つてやつて下さい（漢補西擬田中生）▲北女讀へお錢のかびの生えたのは機の中へ入れて水を一ぱいにしておきます、少々かびの生えたのでしたらそのまゝ水から上げてふきんで水氣をふき取り焼きますと大鍍やはらかでよいものです、たくさんのかびでしたら焼く時、ナイフで切り取ればよろしふ御座います、こうしておきますと幾年でも一寸でも大丈夫です（大田一讀者）

二年と三年生が

が反目の結果遂に入亂れて大格鬪を演じ双方に負傷者を出し……

私立二年生永瀬に……

五六名の悪路を高等女學校……

求職者 四百六十人

た職業紹介の成績を見ると求人數は……四百三十一名、求職數四百六十八名……求職者が求人數よりも多く……

ホテル會議 來る十七日

東京に全國ホテル會議……

演藝案内

黄金館 毎日晝夜 帝キネ共審
御期待あり名篇愈々二日より
帝キネ現代映畫封切 特別三大映畫大公開
人情劇 路 全六卷 官島、關操、森静子主演
ユナイテッド會社特作 文藝大映畫 小公子 全十卷 世界的人氣ヶ俳 メーリー・ピックフォード孃
大時代劇 疾風迅雷 全六卷 小坂一人二役妙演全篇美しい物語
新加入 市川荒十郎 湖川路三郎
特別映畫なれ共特に普通入場料金

動一等功一級
猛然として斯界の耳目を聳動せる大映畫
連日の滿員押なく／＼の大盛況
餘す所僅々四日！
金曜……六日
土曜……七日
日曜……八日
月曜……九日
絶對に日延なし
喜樂館

大正館 松竹共営 毎日晝夜
當る二月三日より特別大興行
松竹キネマ蒲田最新傑作 三村千代子主演
大阪毎日 東京日日新聞所載
松竹キネマ下加茂時代劇 市川荒太郎主演
嘉堅長英 全八卷

喜樂館
帝キネマ蒲田スタヂオ大傑作 栗島すみ子復活第一回主演映畫
悲劇 嘆きの孔雀 全八卷
◎實寫 パテー週報 一卷
一月三日より三大特別映畫封切
◎大活劇 大速力王 全七卷 レヂノルド・デニイ氏主演
◎日活京都新劇部超特作 南光明、澤村春子助演
◎大喜劇 涙のサーカスデー 全七卷 ジヤツキー・クーガン君主演

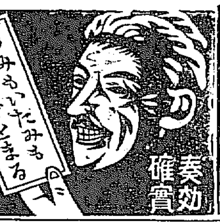
中央館 東亞キネマ マキノキネマ
當る二月六日より 直營披露御禮興行（料金普通）
◎滑稽喜劇 びつくり結婚 全一卷
等持院特作 ◎冒險喜劇 劍を翳して 全六卷 明石潮、泉春子、本間直司
甲陽スタヂオ特作 喜活劇
フォックス超特作 甘い武道主
現代悲劇 宿命の闇 全七卷 高田稔主演
毎日晝夜御光來……いたします

男女防衛具 サック 本邦唯一の精良品 丁子堂

資本金 壹億五千萬圓
本店 東京市麹町區永樂町
頭取 安田善次郎
副頭取 結城豐太郎
株式會社 安田銀行京城支店
支店長 三原梓
爲替取引先は内地各方面に朝鮮滿洲等要の地に有之候銀行一般の業務は最も御便利に御取扱可申上候

はまれみそ

粉末ミルク グラキソ
見本進呈

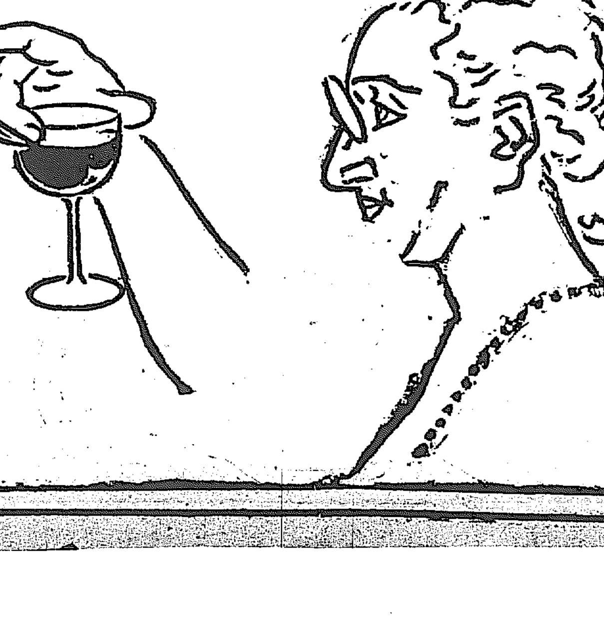
リーベル

うみもいたみも五日でとまる
悪性用特製 五日分二円 十日分三円五十錢
輕症用五日分壹円 十日分貳円
藥劑師 竹村幸次郎
全國到る處の藥店にアリ
奏効確實

京日特撰

一舛以上市内配達 金壹圓七十錢（瓶詰）
京日代理部 電話光四〇五番

全鮮品評會にて最高優等賞を頂きました
評判の醤油です
忠南大田 辻謹之助醸

京龍醫院 貫貫診療部
京城練兵町 電話一〇一五

兒童も好く知る
▽浴室に嬉戯する兒童あり。試みに之に問ふに、日本には抑々如何の石鹸ありや。を以てせんか、彼等は競ふが如くにして即座に答へん、わがミツワ石鹸あり。と。而して同時に示すに其實物をもつてせん。その狀恰も彼の響の音に應ずるに似たり。知るべし、ミツワ石鹸の如何に廣く。また如何に深く世に行はれつゝあるかを。然り。邦人の浴室に欠くべからざるはミツワ石鹸なり。果して然らばその理由とする所のものは如何？ 曰く、芳香は温雅なり。泡沫は微細にして作用頗る緩和なり。些の石鹸分も殘留するなし。溶解性適度にして最後の一片も十分に其用を爲す。然り而して、特殊のものありと云ふ邦人の皮膚毛髪に最適の良質なり。等、等、等
ミツワ石鹸
本舗 丸見屋商店

肉体美と精神美と
此二つ！ 此二つの収獲ほど貴女の生を眞の耀きに置くものは無いでせう 生彩ある皮膚と筋肉 輕快なる情意と擧止 それを養ふべく最も有力にして簡易なるものは やはり 赤玉の一杯に歸します
赤玉ポートワイン